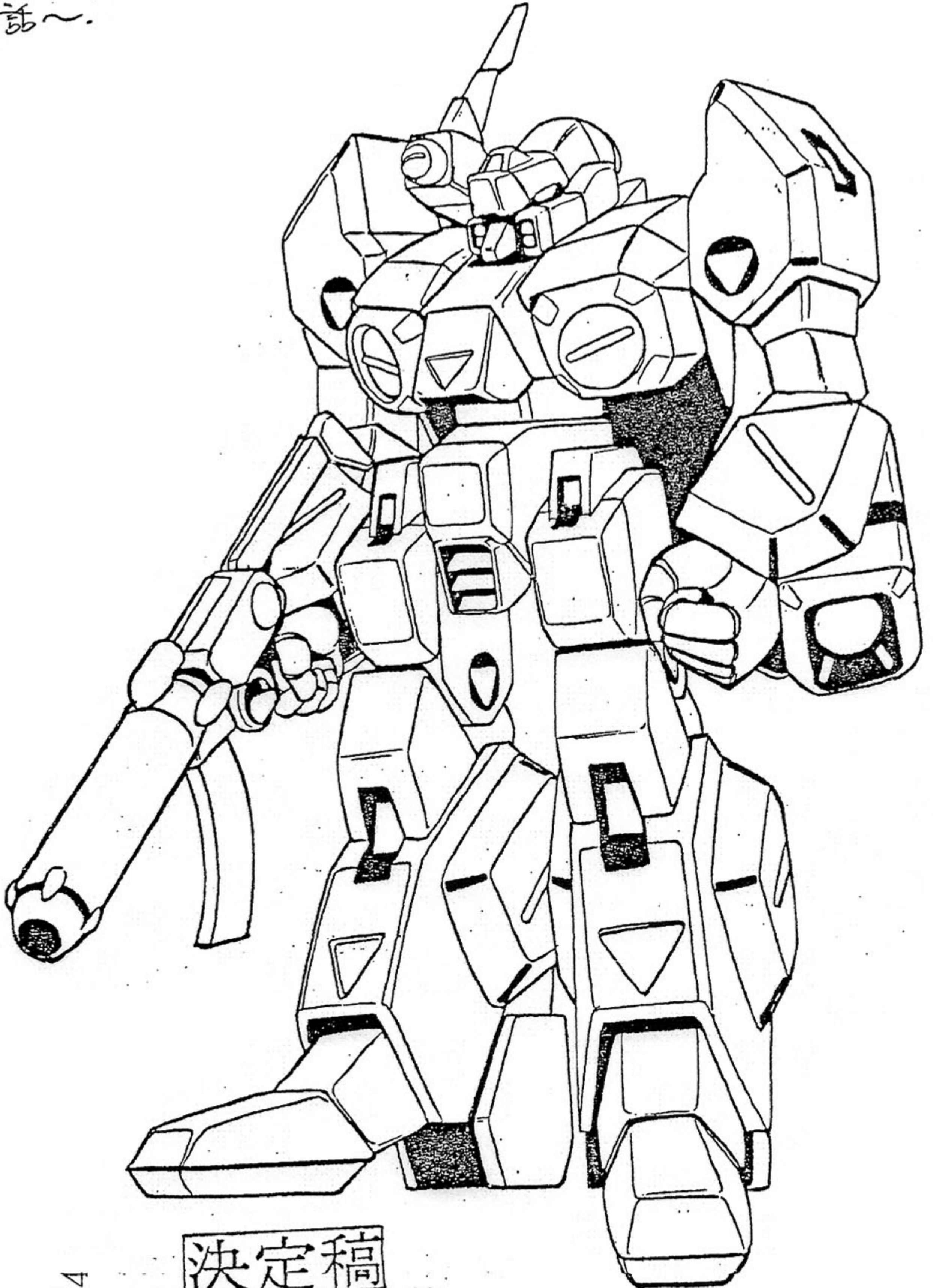


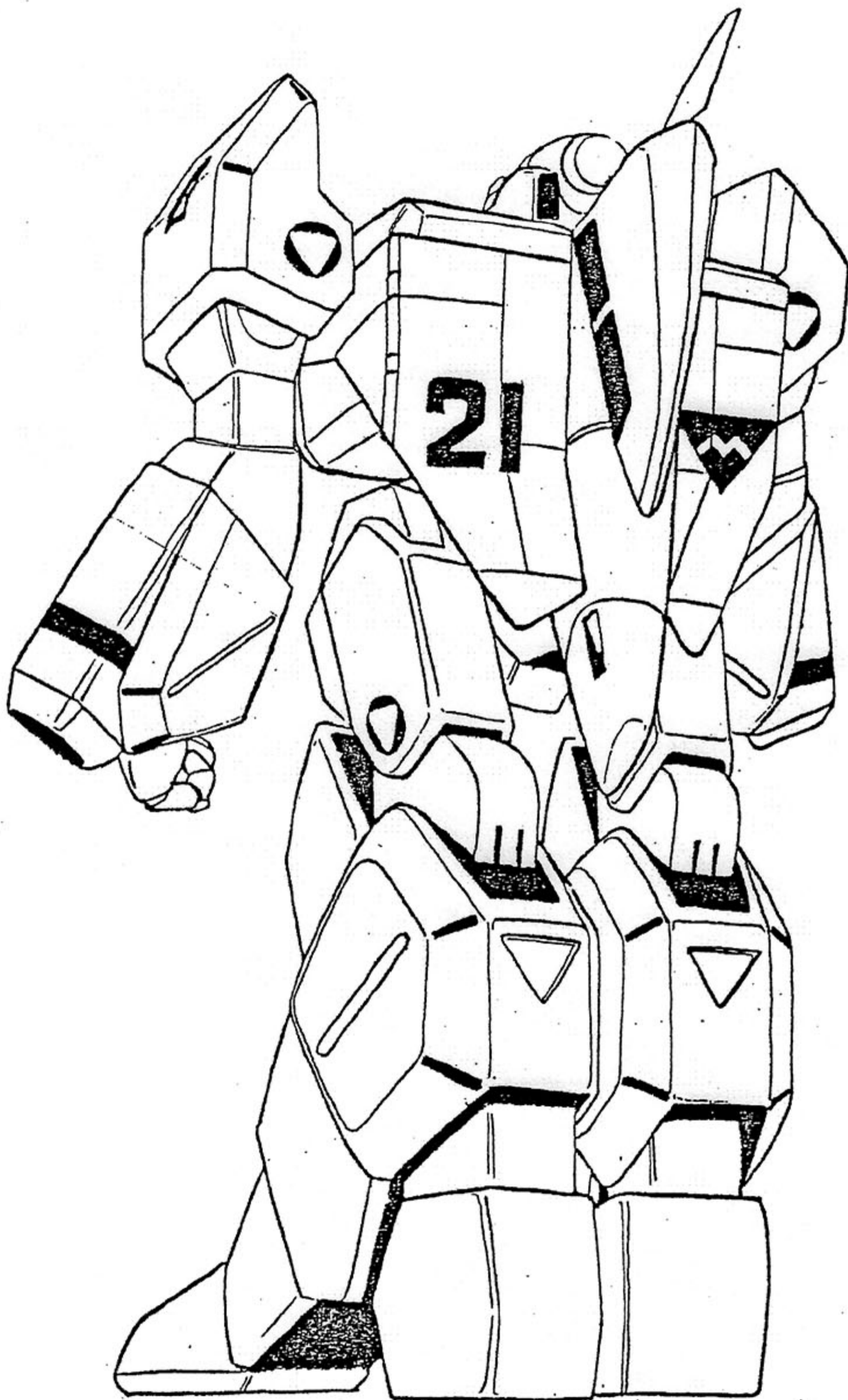
レギス (アモルシヤ時)

ステイ専用機

第1話～

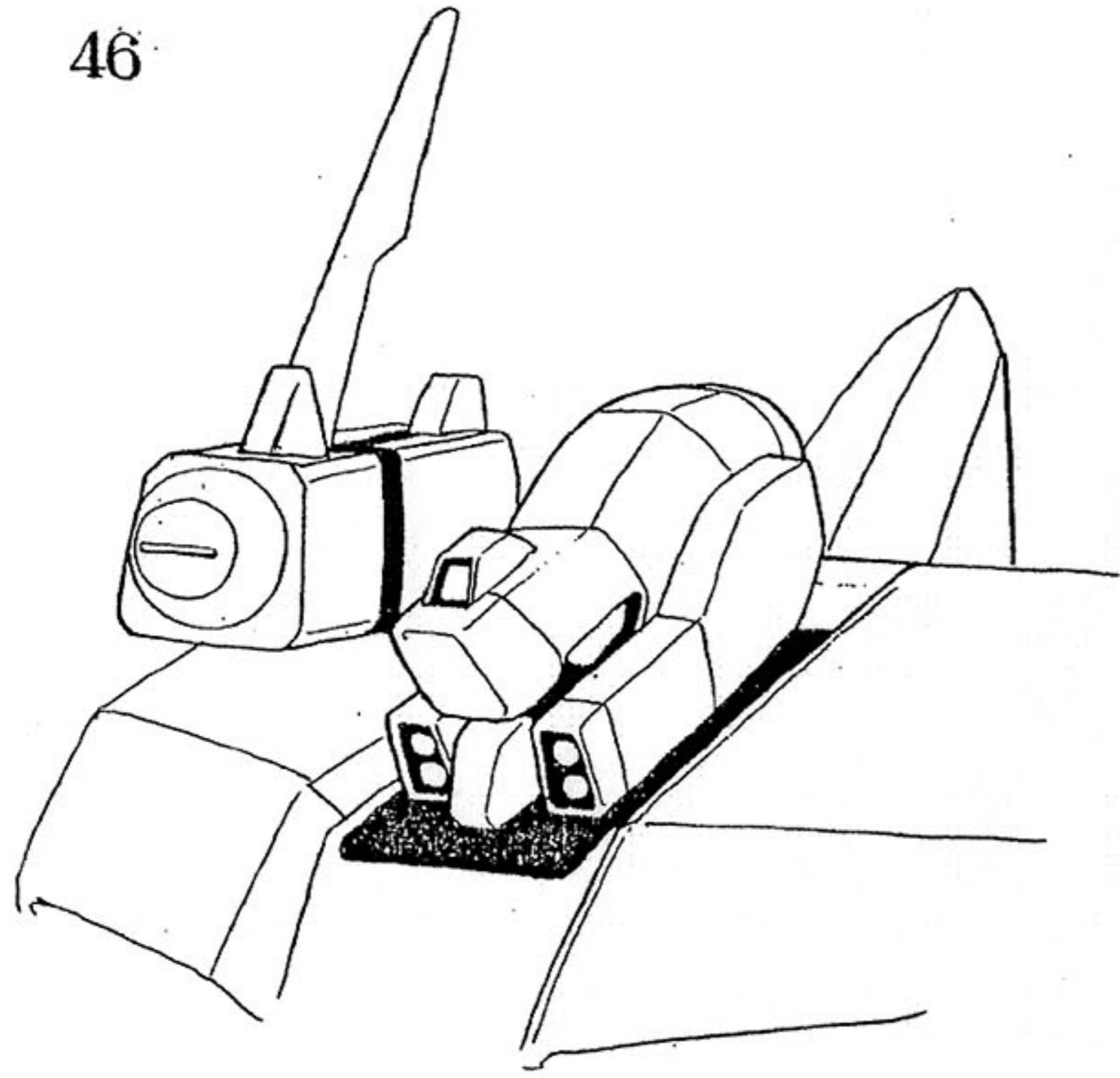


レギオス(アモ~~カ~~伊達) ヲルニヤ一時)
スティック・バーナド機

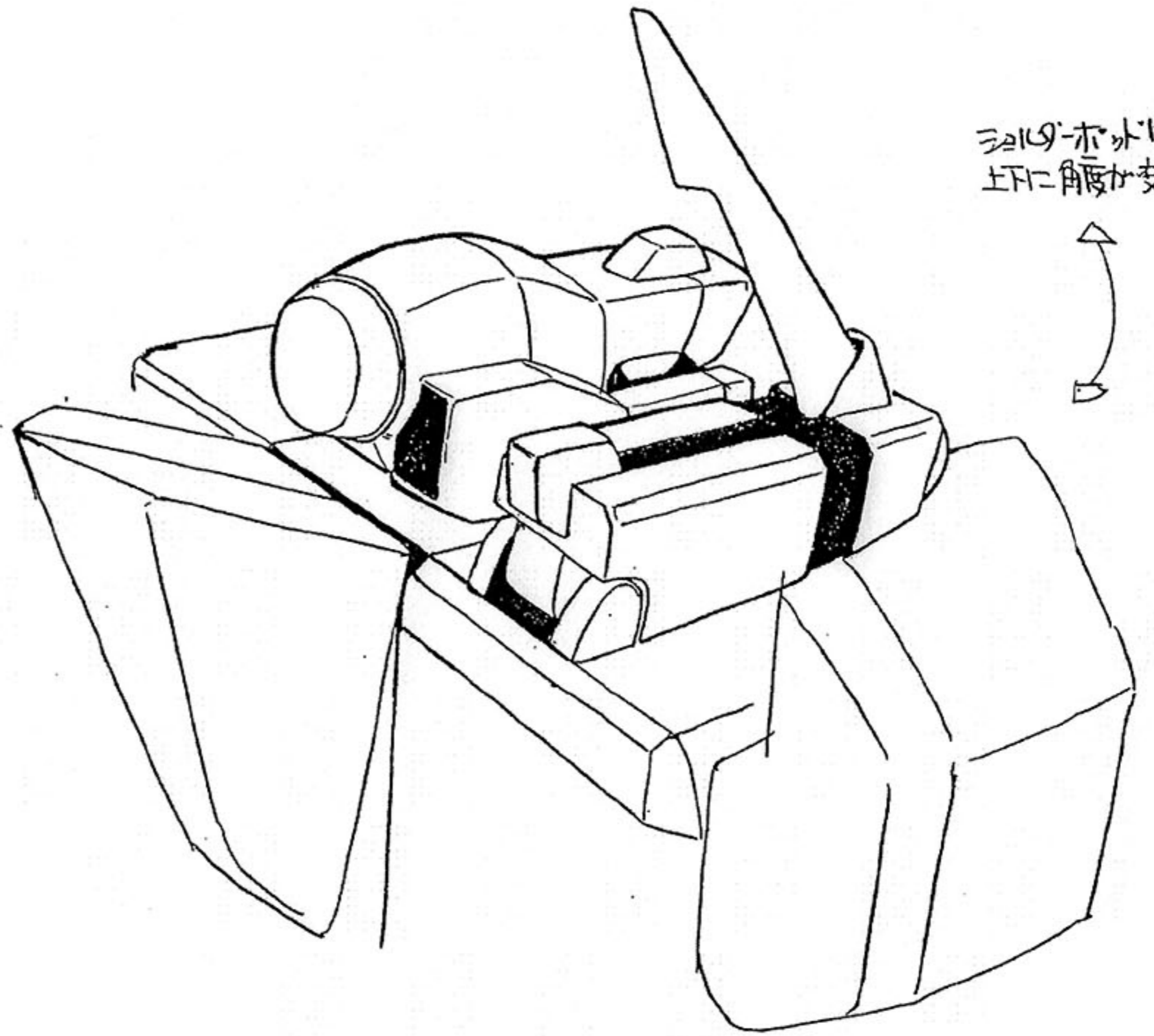


決定稿

ARTMIC 1983 6/13.



レギオス(スライクバーナー機)
 頭部及びレギオス-ホスト UP.
 1983. 6. 18 ARTMIC.



レギオス-ホストは
 上下に角度が変化します



第二次降下作戦

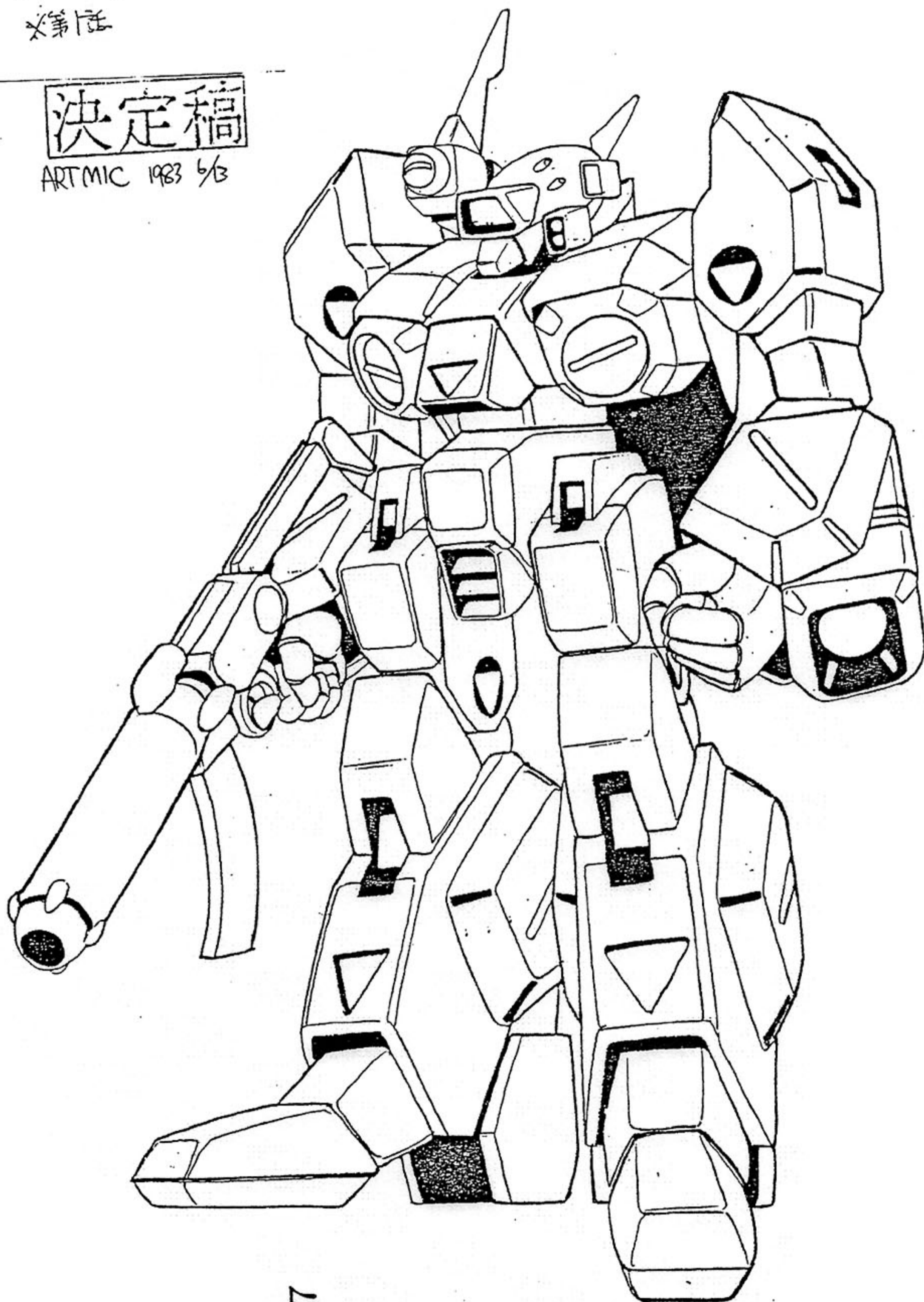
標準タイプ

レギス (アモルゴス時)

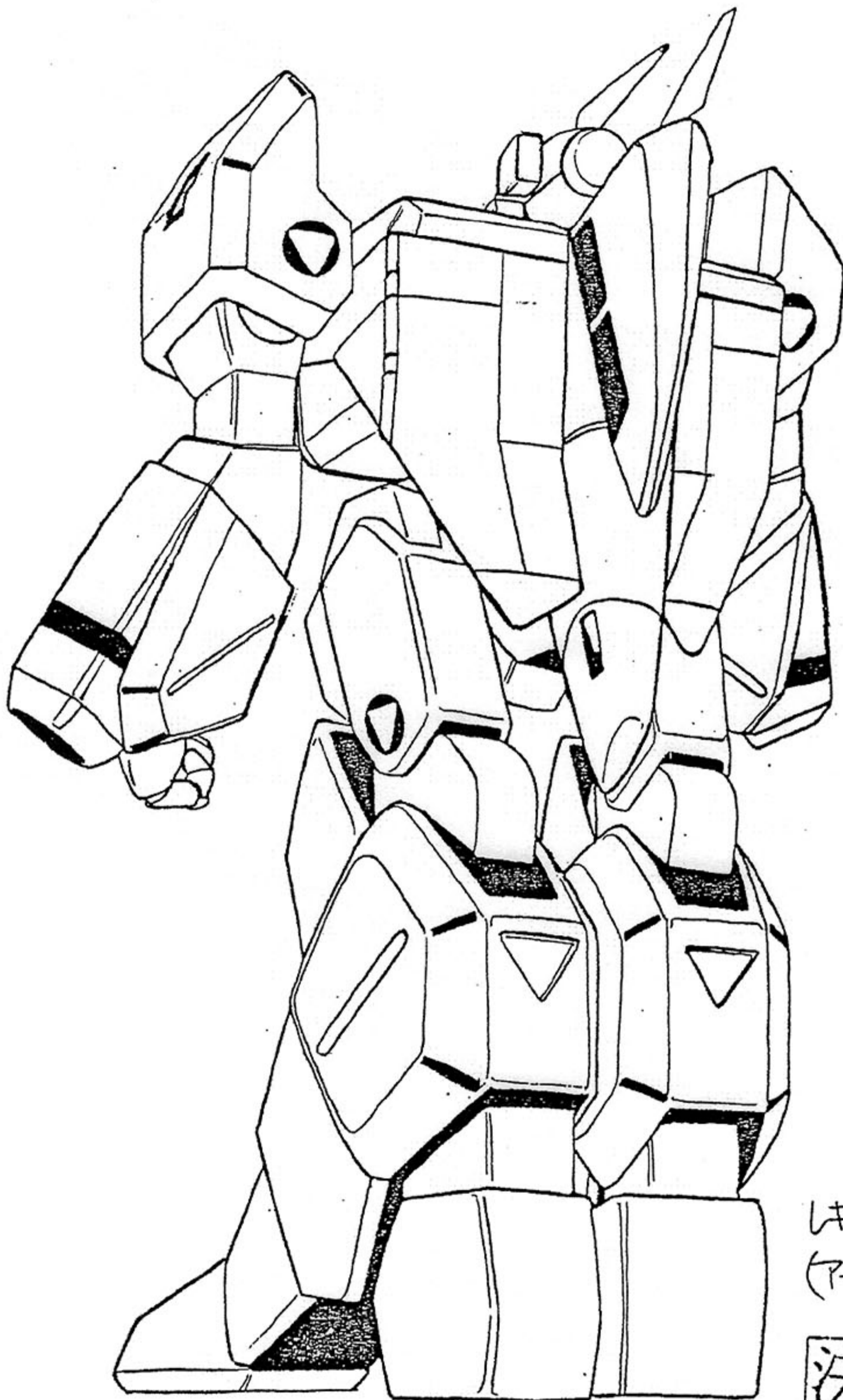
※第1巻

決定稿

ARTMIC 1983 6/13



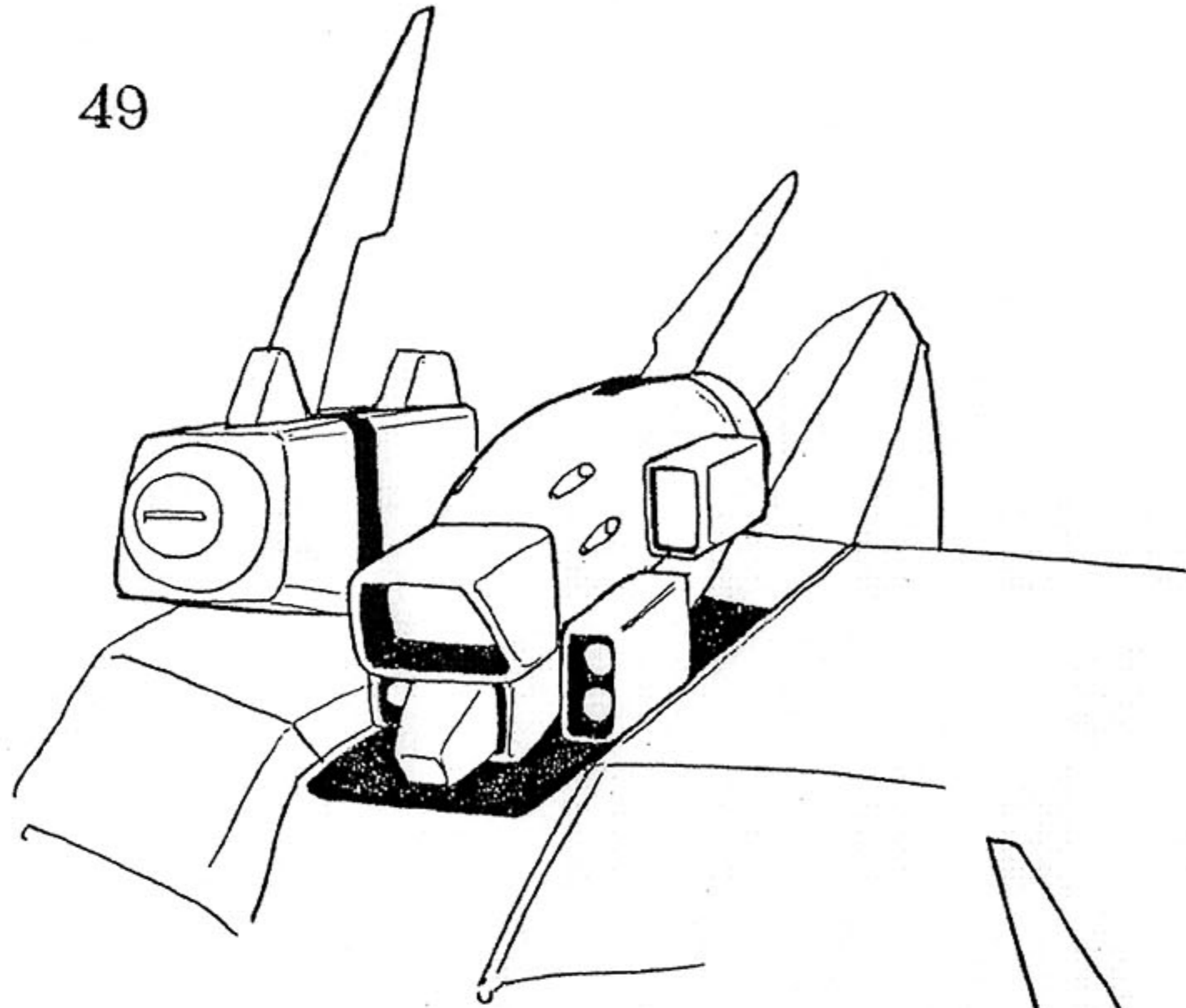
レギオス (アモルシャ一時)
第二次降下作戦標準タイプ



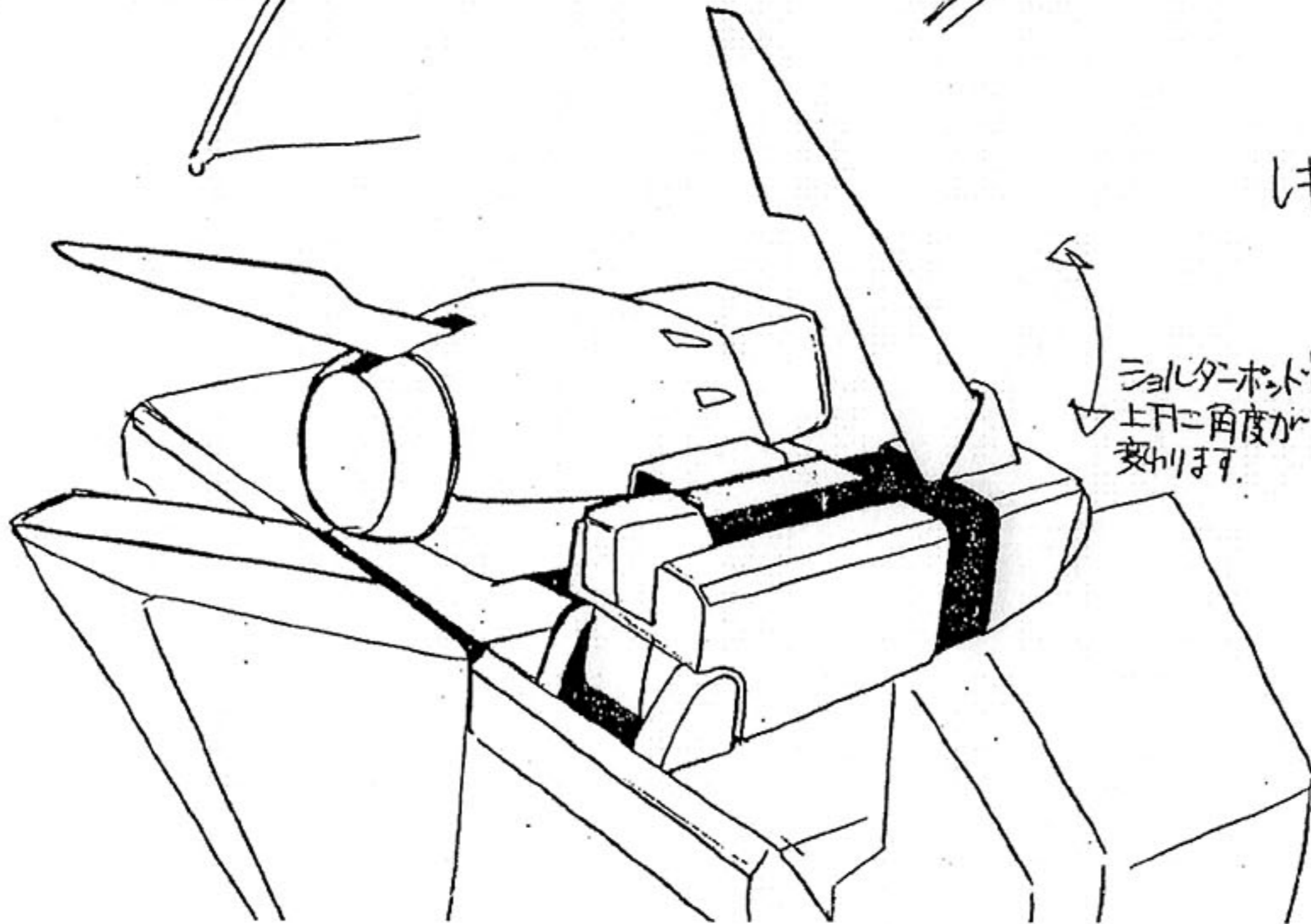
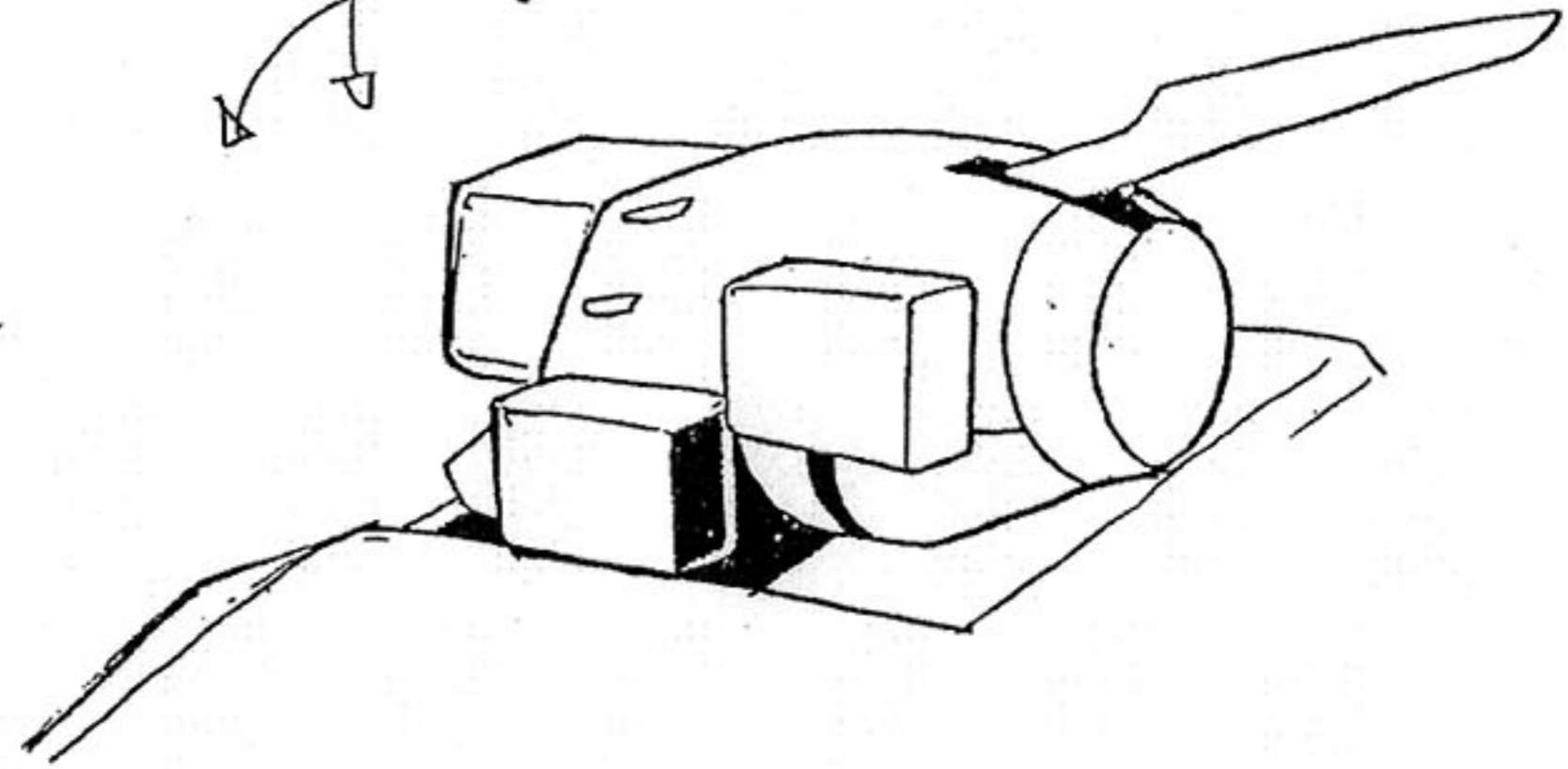
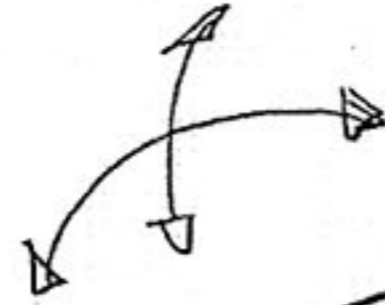
レギオス
(アモルシャ一時)

決定稿

ART MIC 1983. 6/13.



頭部は左右上下角30°以内で首振り可能

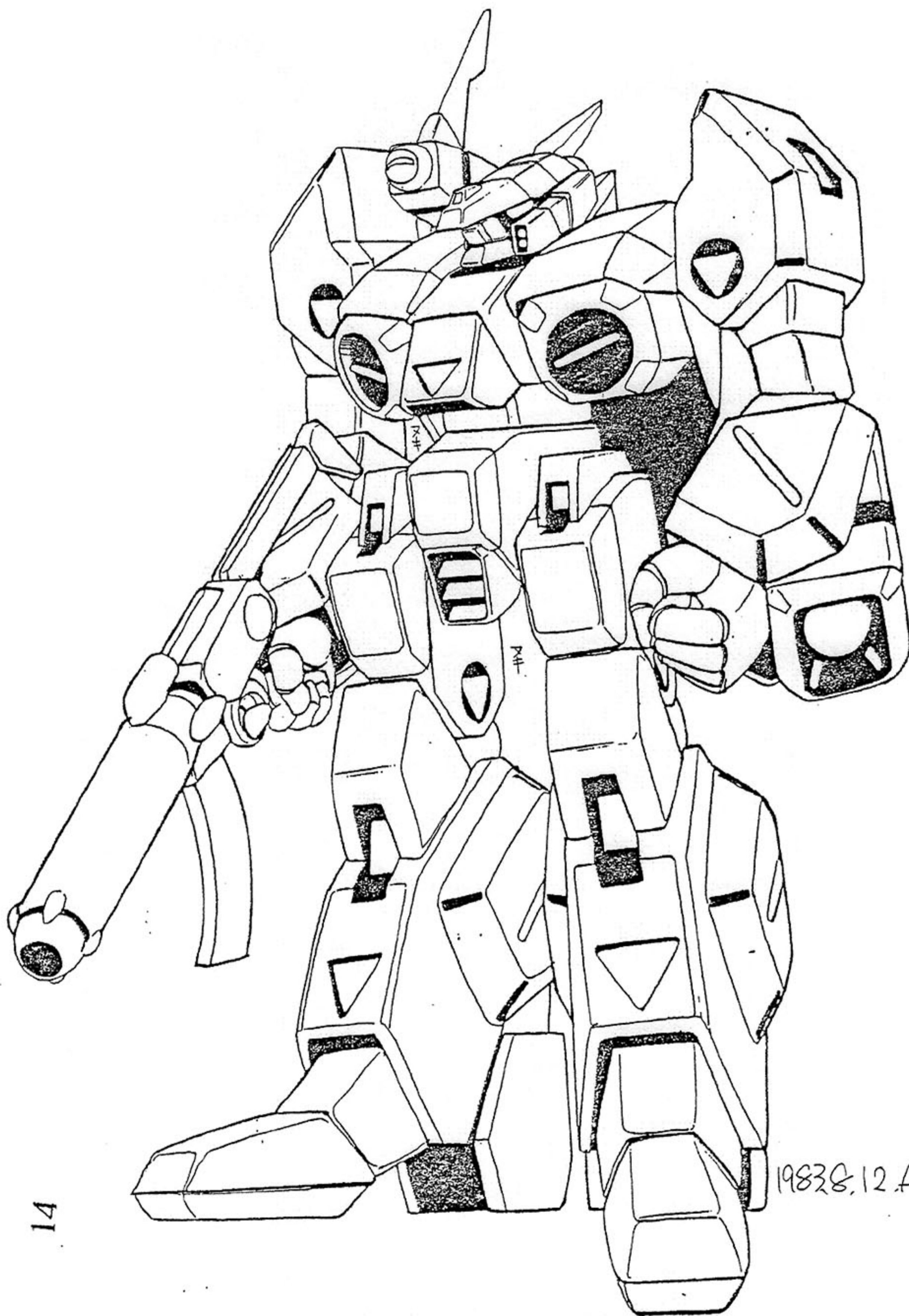


レギス(第2次降下作戦探偵タイプ)
頭部及びショルダーホストUP

ショルダーホストは
↑↑に角度が
変化する。

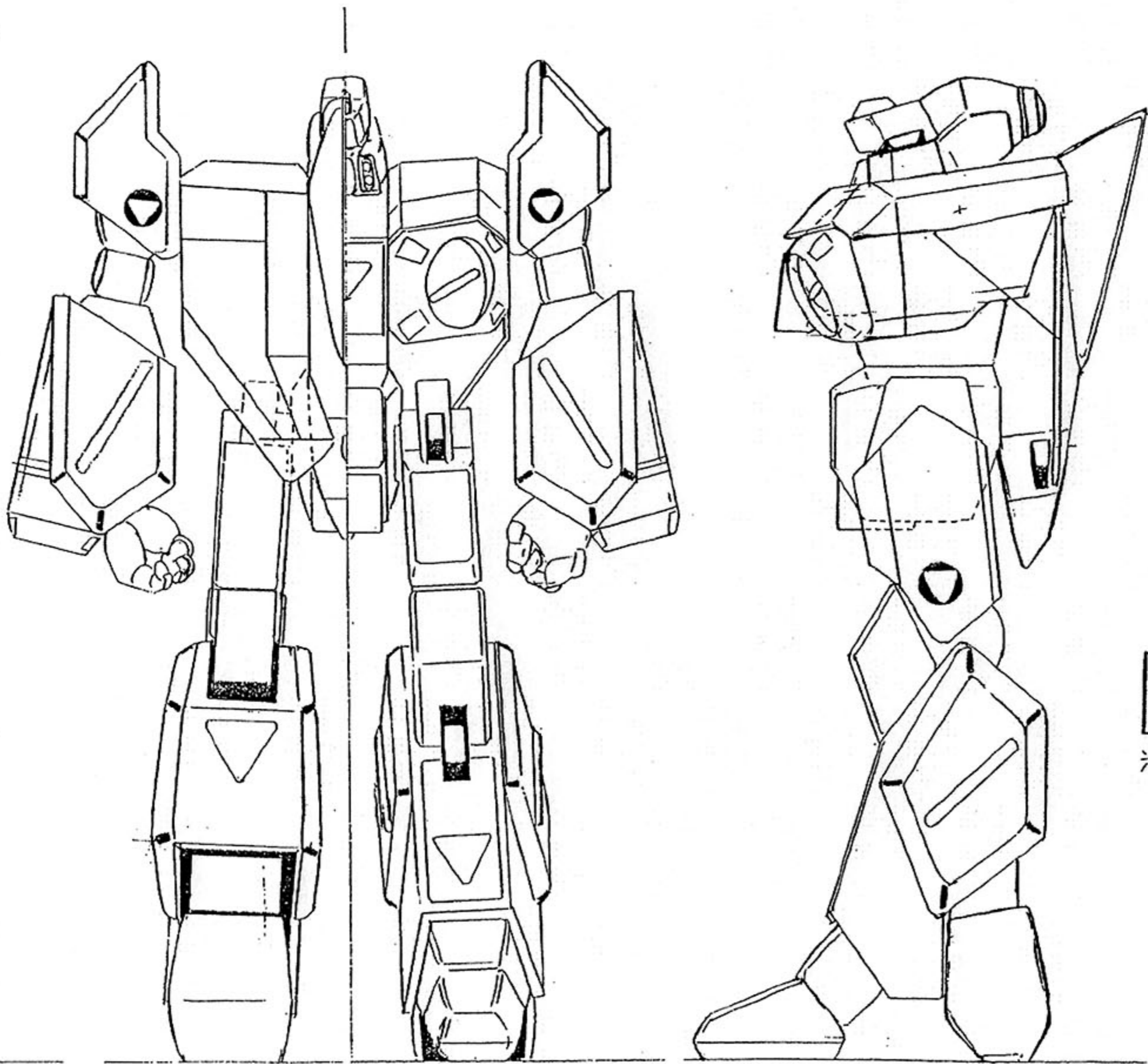
1983.6.18 ARTMIC.

AFS-01 Z (セーター) レギオス・アモソルシター



1983.12 ARTMIC.

m
9
8
7
6
5
4
3
2
1
0

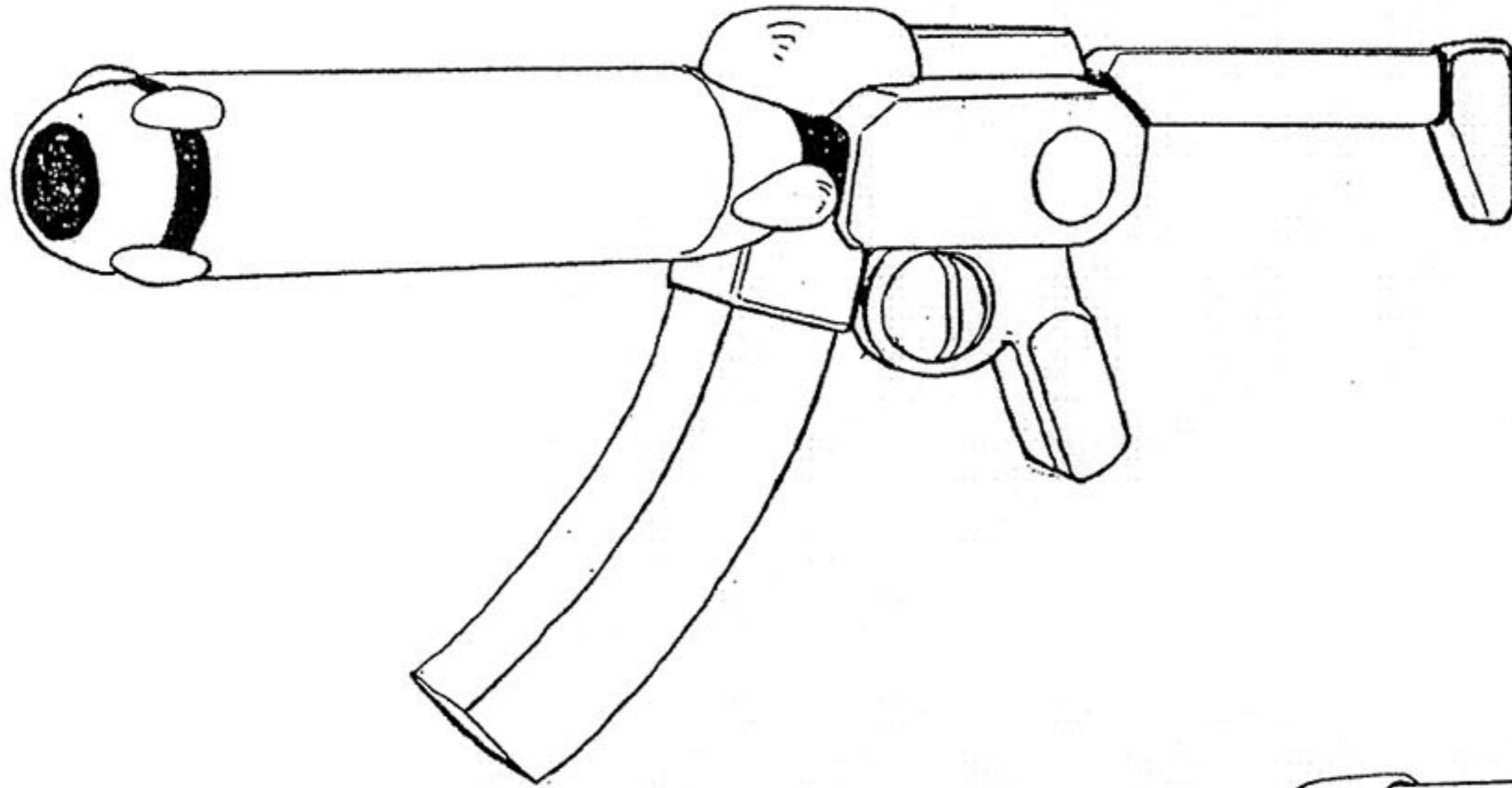


参考

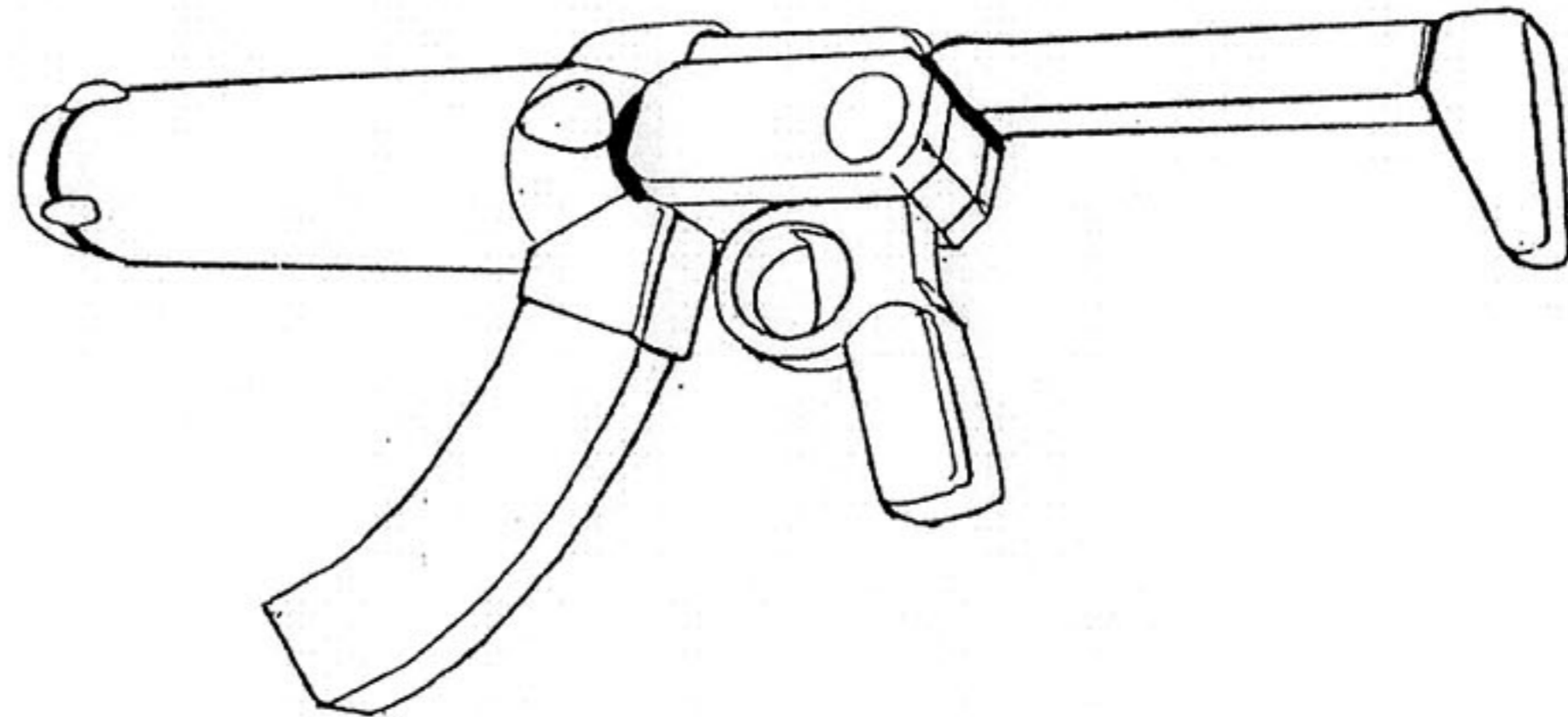
決定稿

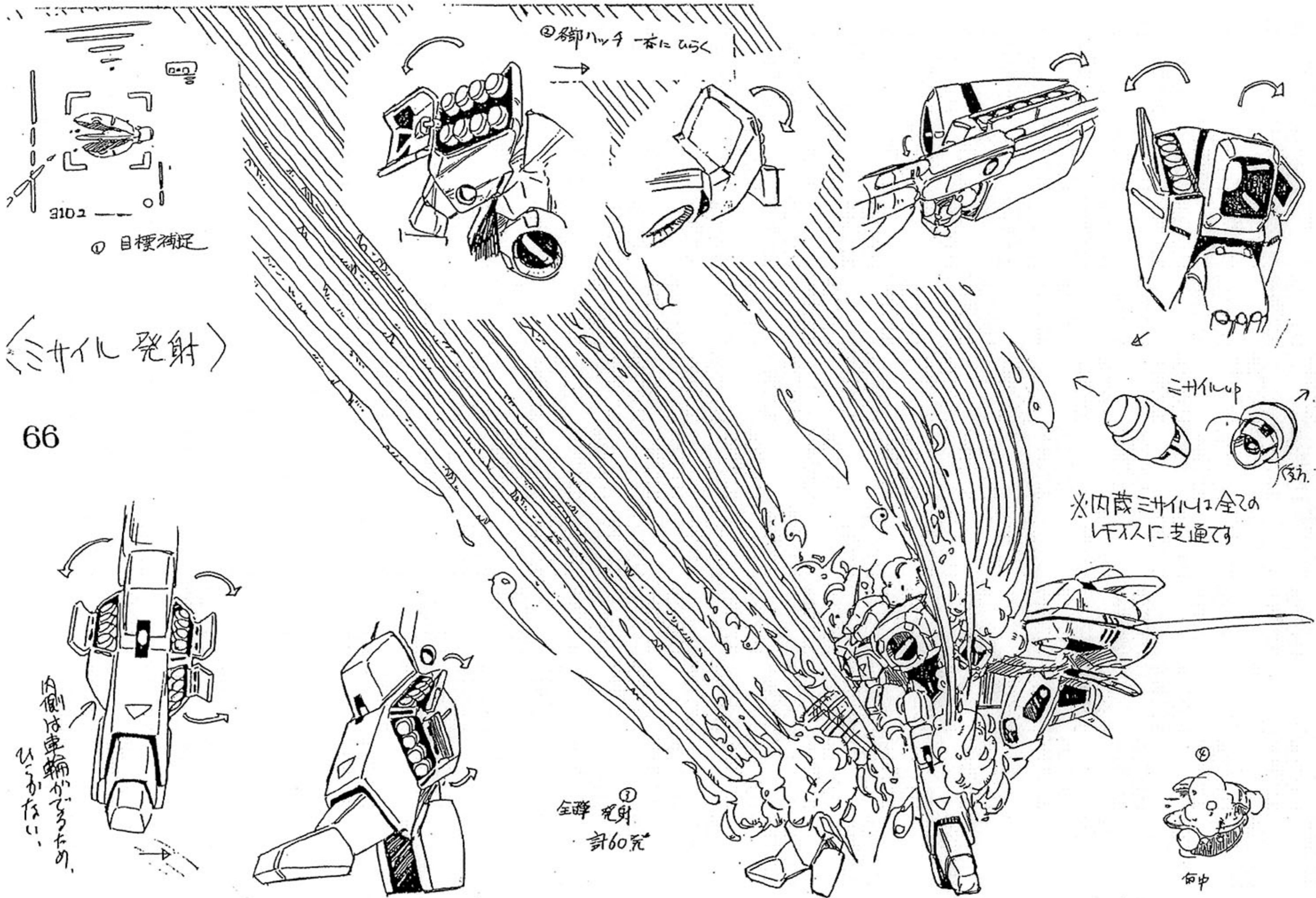
MS-14F (アポロ-ガンダム用)
3面図
P-モビルスーツ時

1983.5.24



レギオス用ビームキャノン





〈ミサイル発射〉

66

内側は車輪が回るための
ひらかない

① 全弾発射
計60発

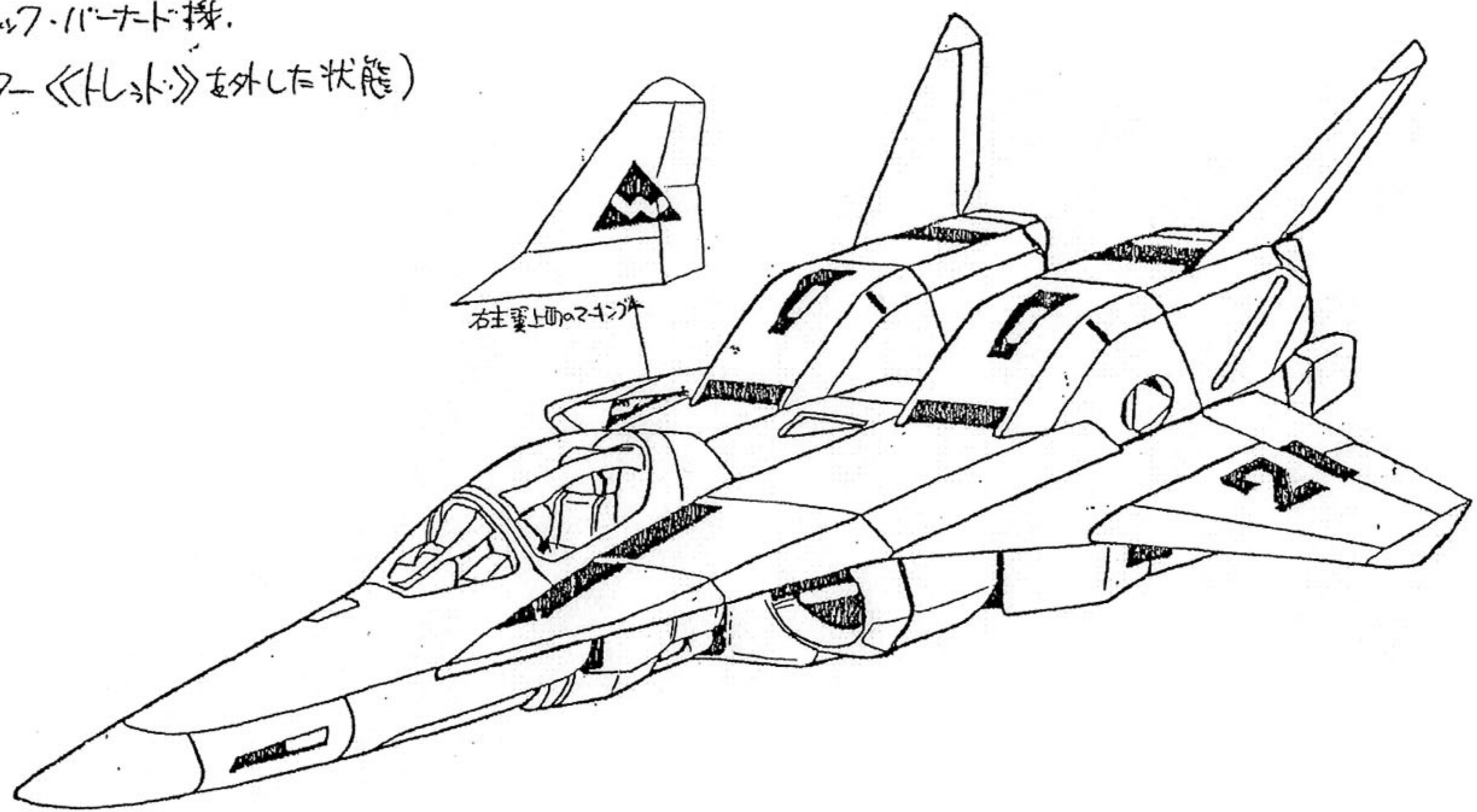
1987.6.21. ARTMIC.

50

レボナス (アモファイター時)

スティック・バーナード機.

(アースター <<トレスト>>を外した状態)



決定稿

ARTMIC 6/13 1983

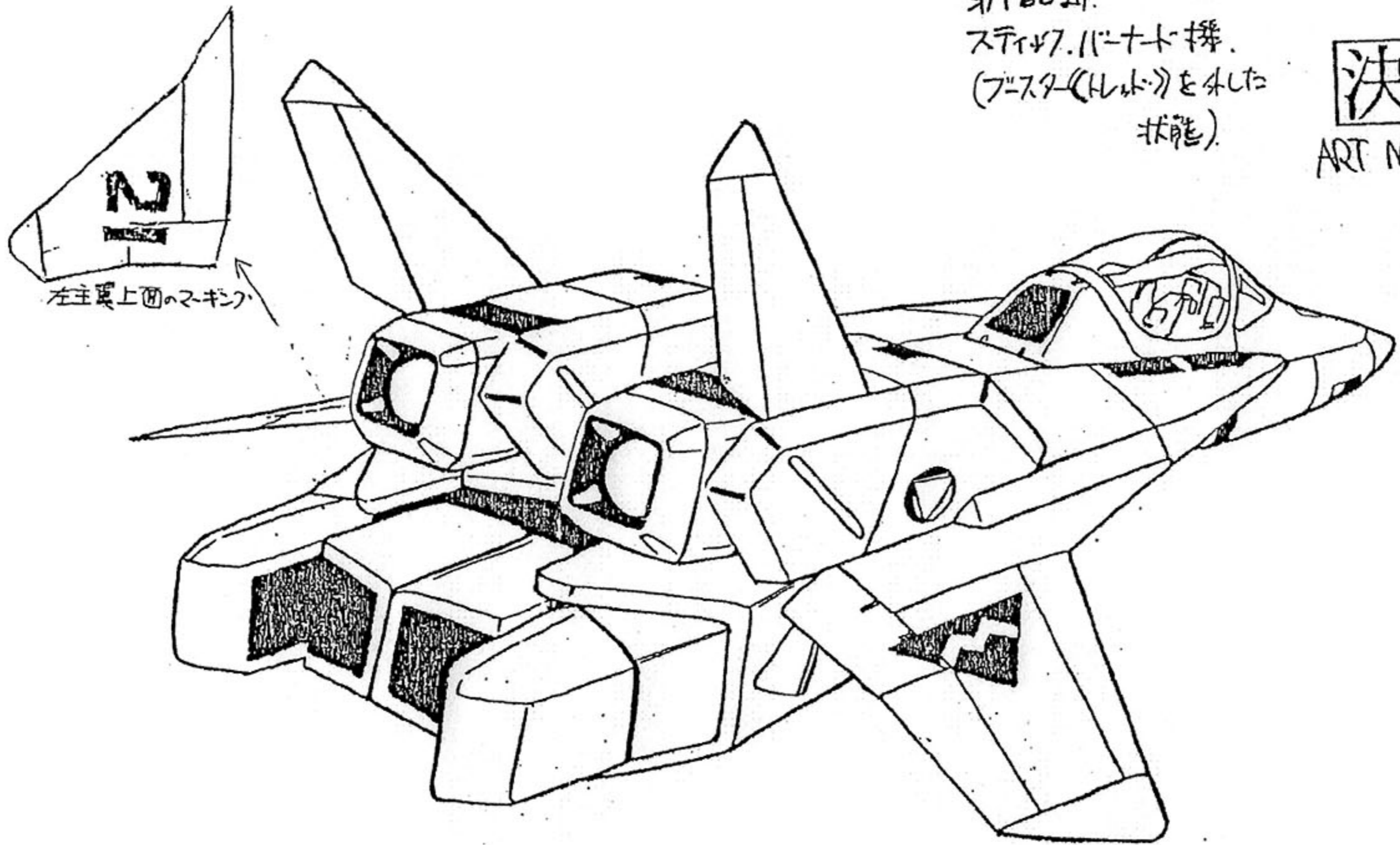
レギスル (イモフアイター時)

第1話

ステイブ. パート機.
(ブスタ(レド)を外した
状態)

決定稿

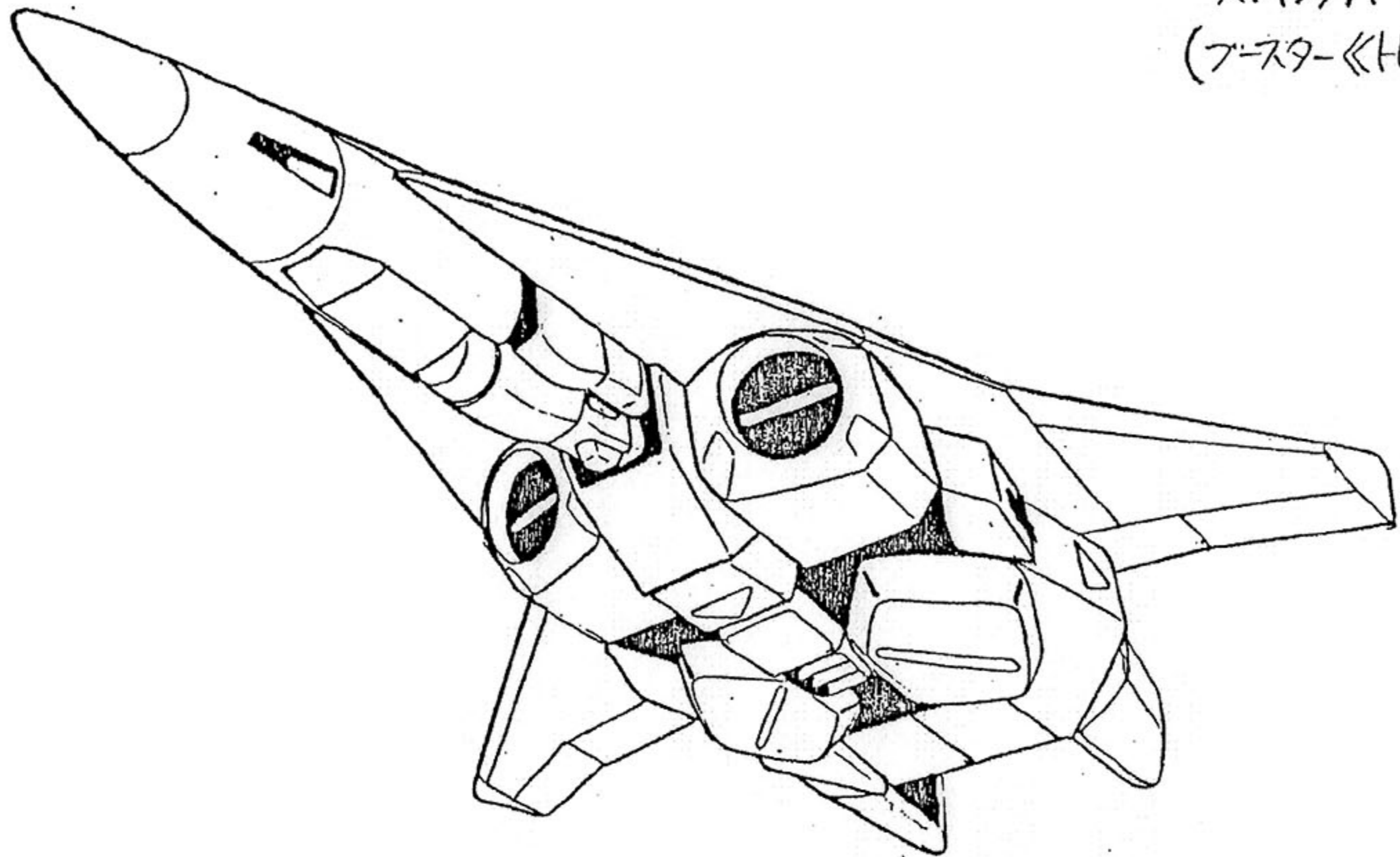
ART MIC 6/13/83



左主翼上面のスキマ

*スキマは上面のみ

レギオス(アモファイター時)
スティッフバーナー機
(ブースター<トレスト>を外した状態)



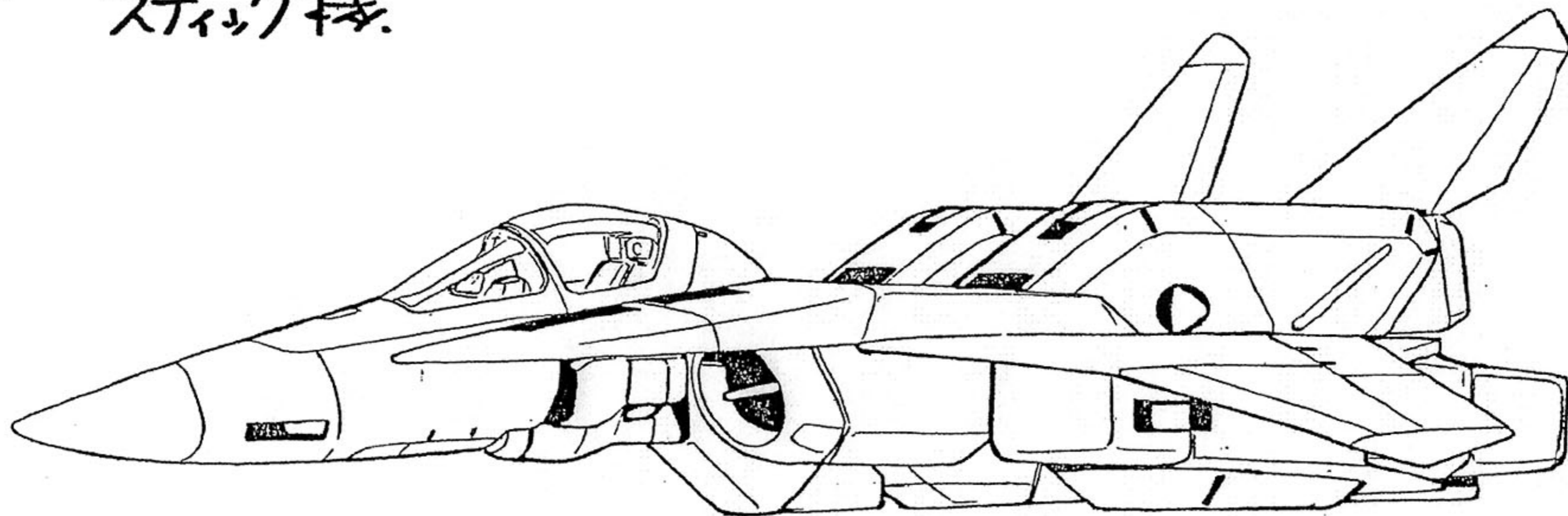
決定稿

ART MIC 6/3 1983

※シギオス(ア-モファイター)

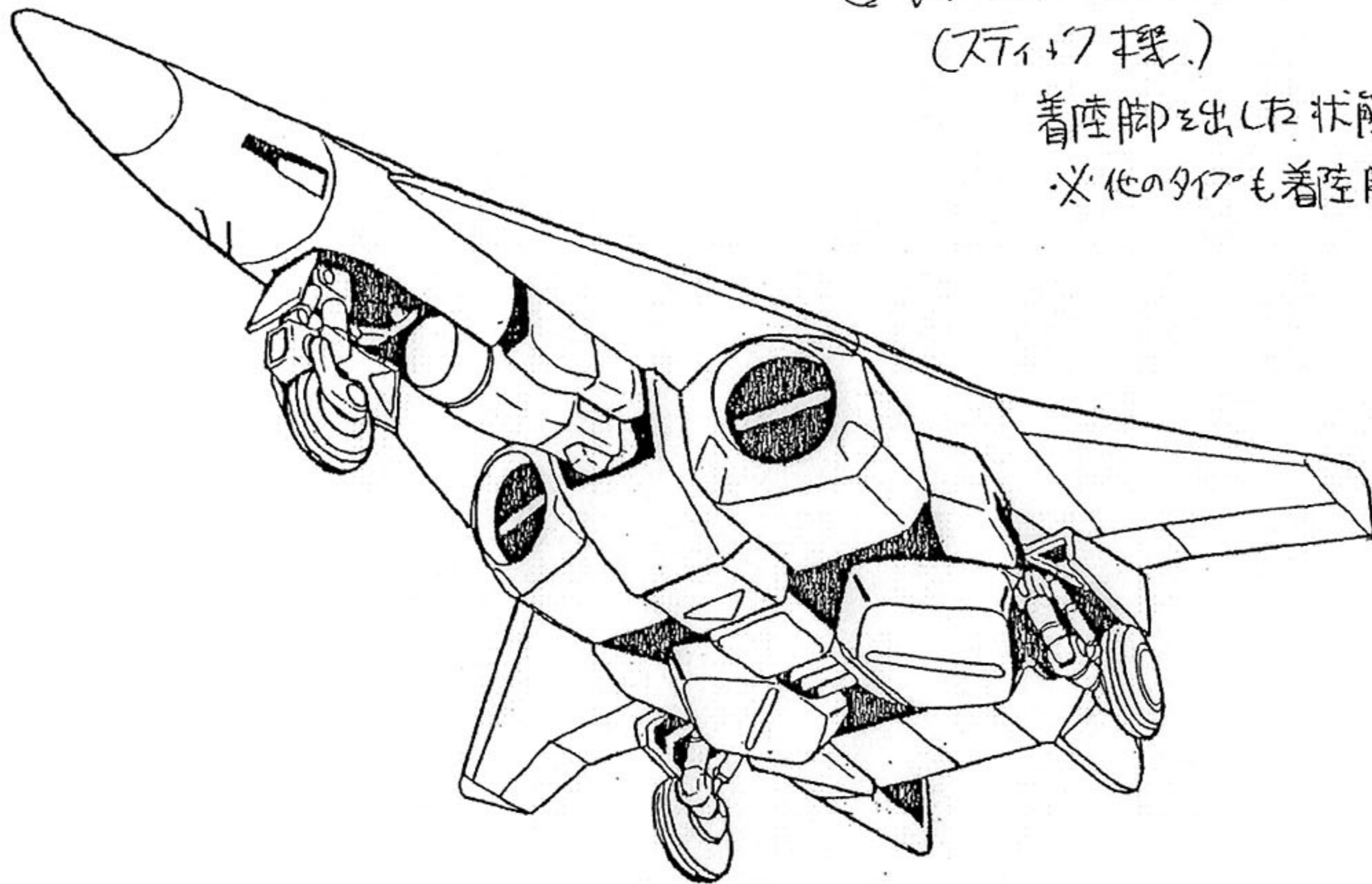
53

スティック機.



@ レギオス アモファイター.
(スティーブ機.)

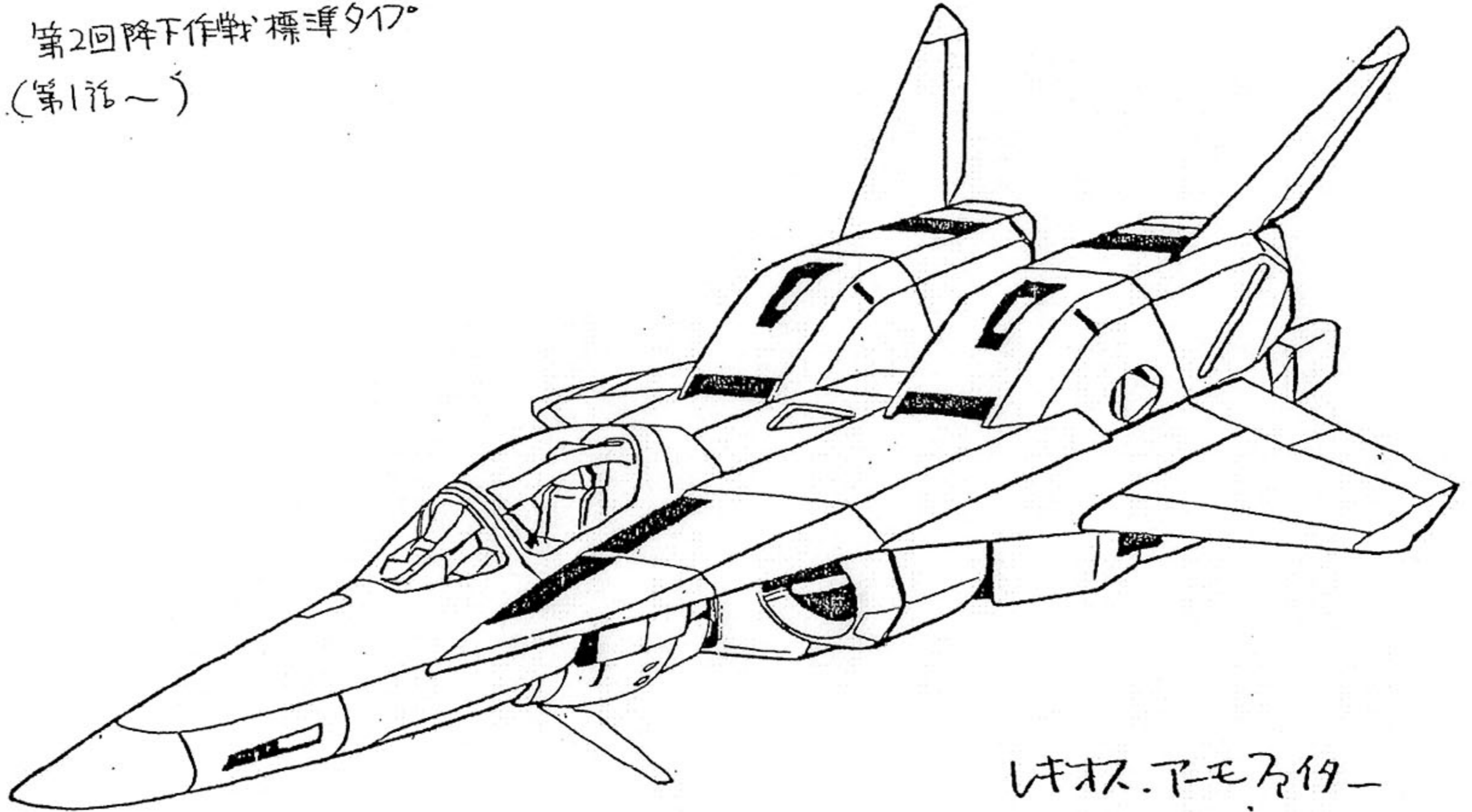
着陸脚を出した状態
※他のタイプも着陸脚は同様.



決定稿

1983.6.14 ARTMIC

◎レギオス(アモナイト-時)
第2回降下作戦標準タイプ
(第1話~)



レギオス.アモニタ-
1983.5.26

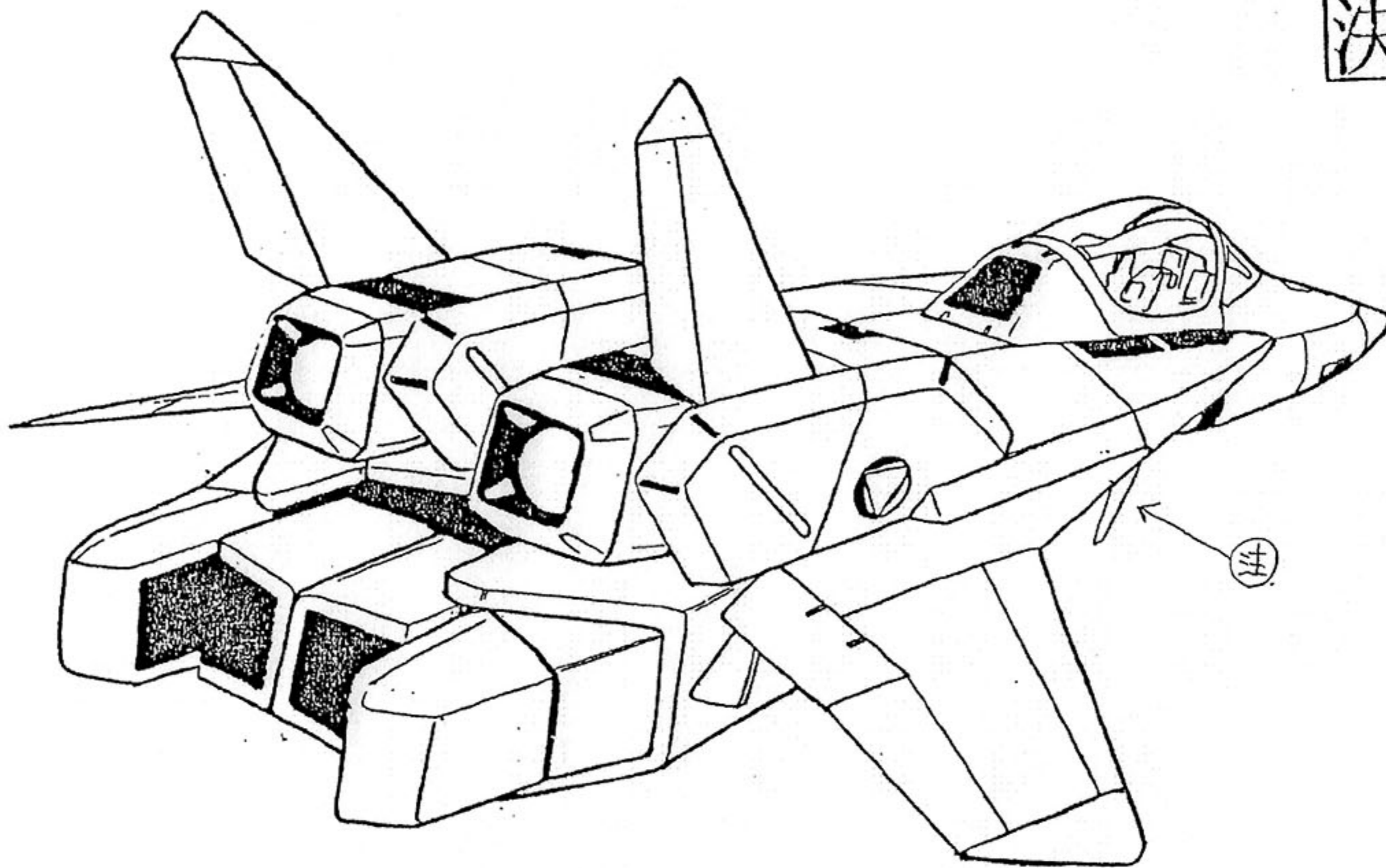
決定稿

◎レギス・アモファイター時
第2回降下作戦標準タイプ
(第1話～)

レギス・アモファイター時

1983.5.22

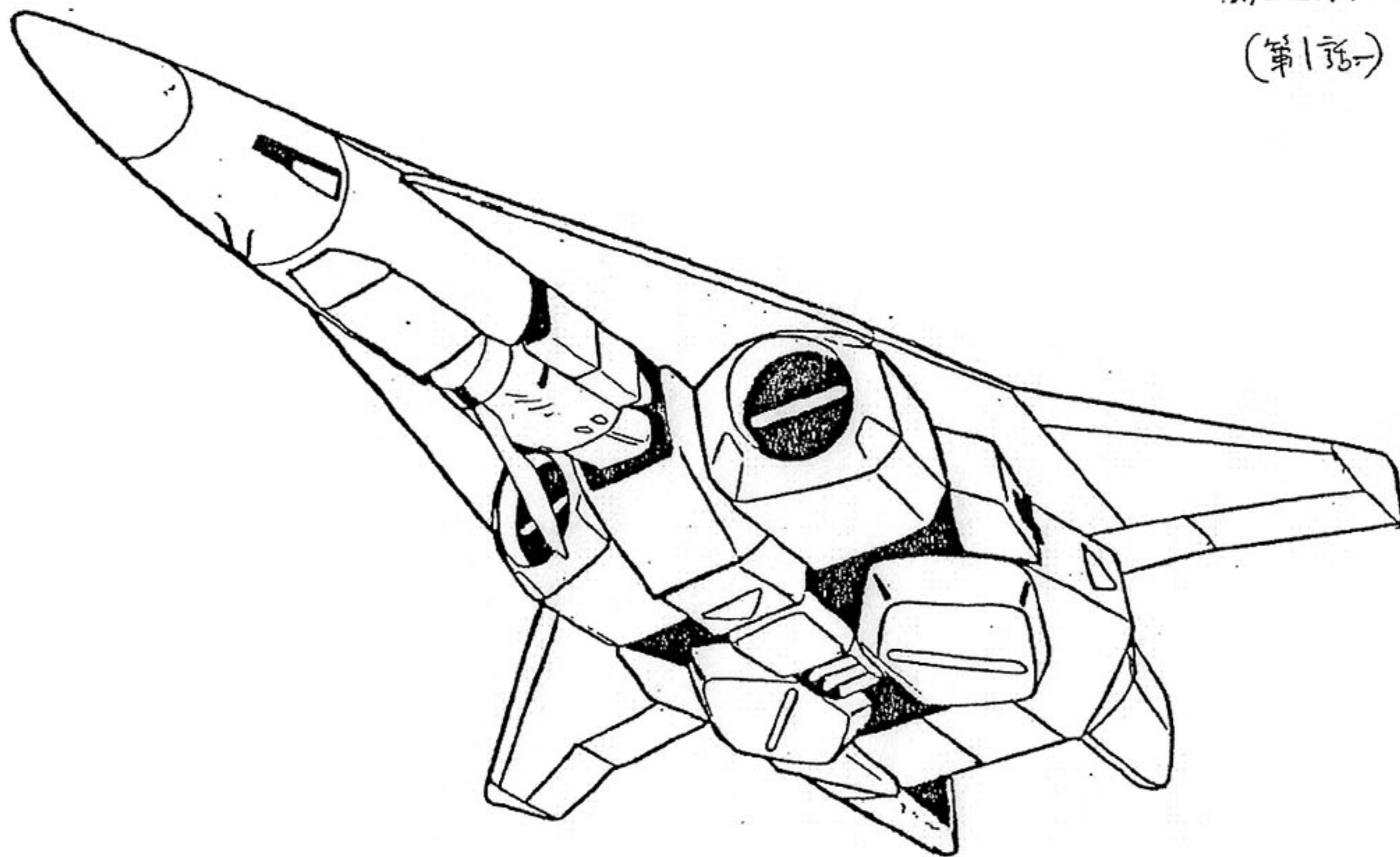
決定稿



◎レギス(アモファター時)

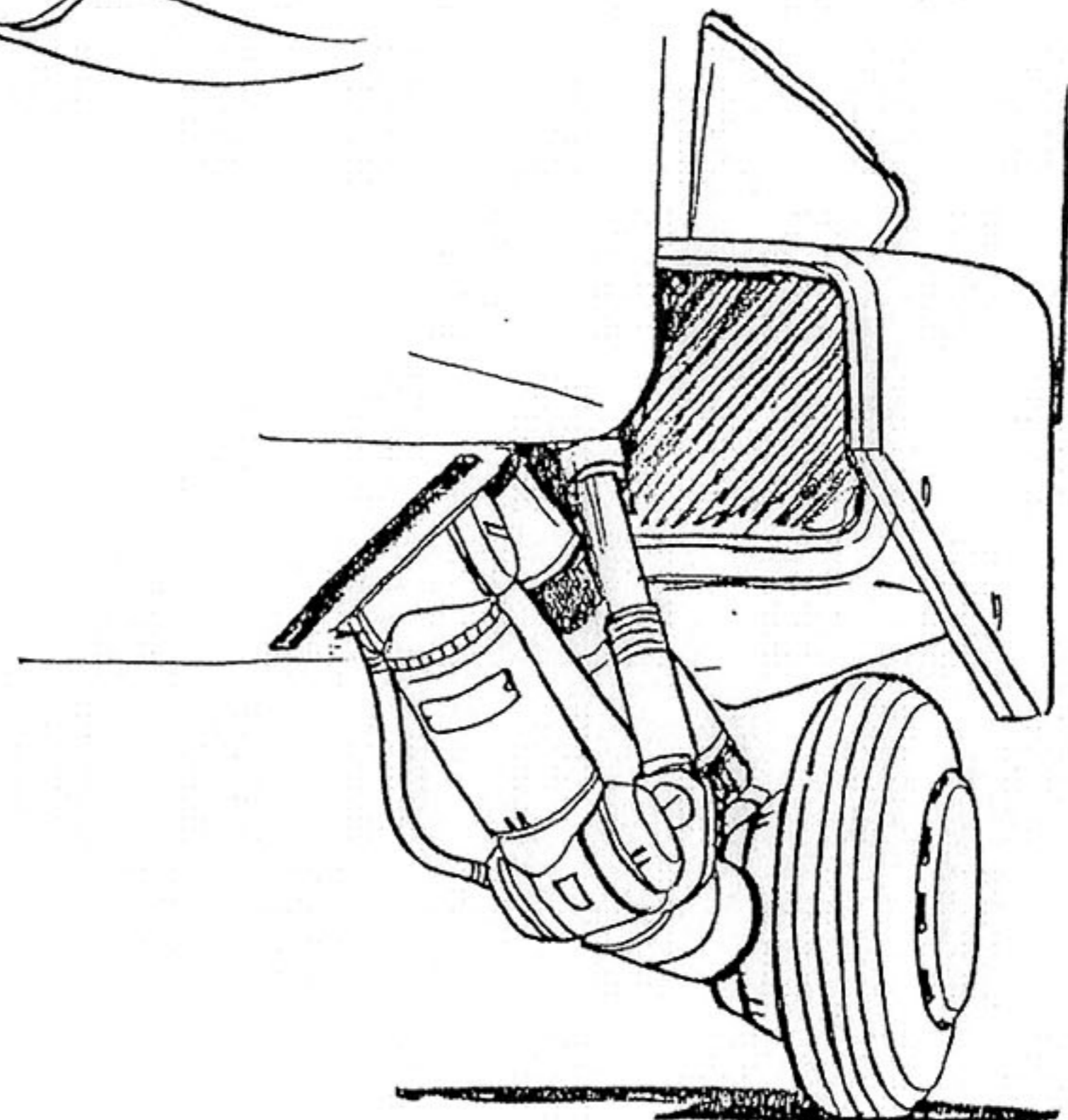
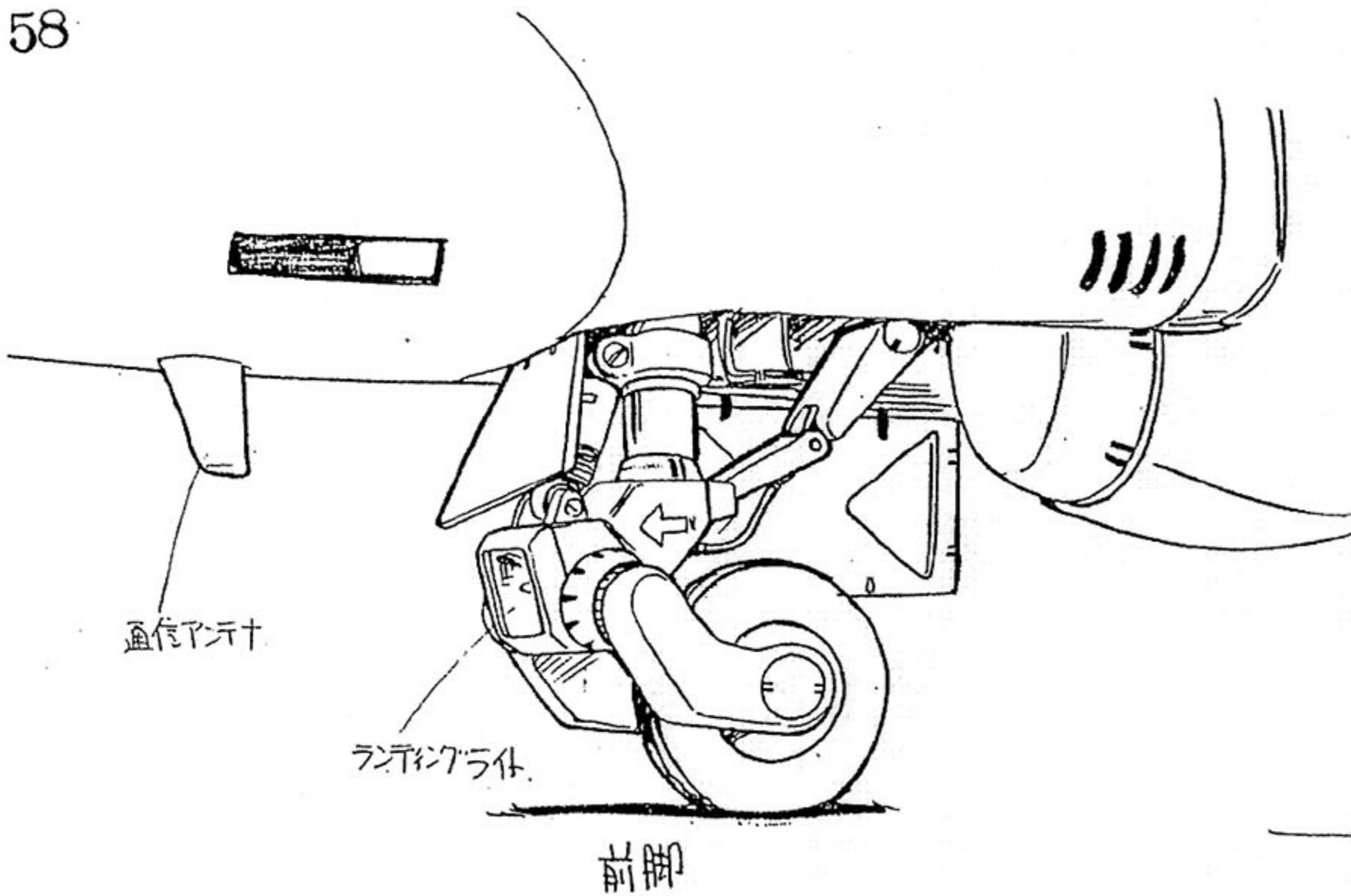
第2回降下作戦標準タイプ

(第1話)



決定稿

ART MIC 6/3 1983



主脚 (左側)

シグナス-アモワイヤ
 着陸脚 up.
 (脚の位置は別設定参照)

決定稿

1983. 6/14

決定稿

59

主警告灯
(MAIN CAUTION)

H.O.D.
(H.O.P.ディスプレイ)

二の対側に
通信相手の顔が表示

コンソール
71177
(アモビレター時)

機能セレクトレバー

H.O.P.ボタン

自由に動かし

コンソール
27117
(アモビレター時)

WALK
WAIT

エンジン
2D3HLUI-

緊急脱出
ボルト
E3コクピット

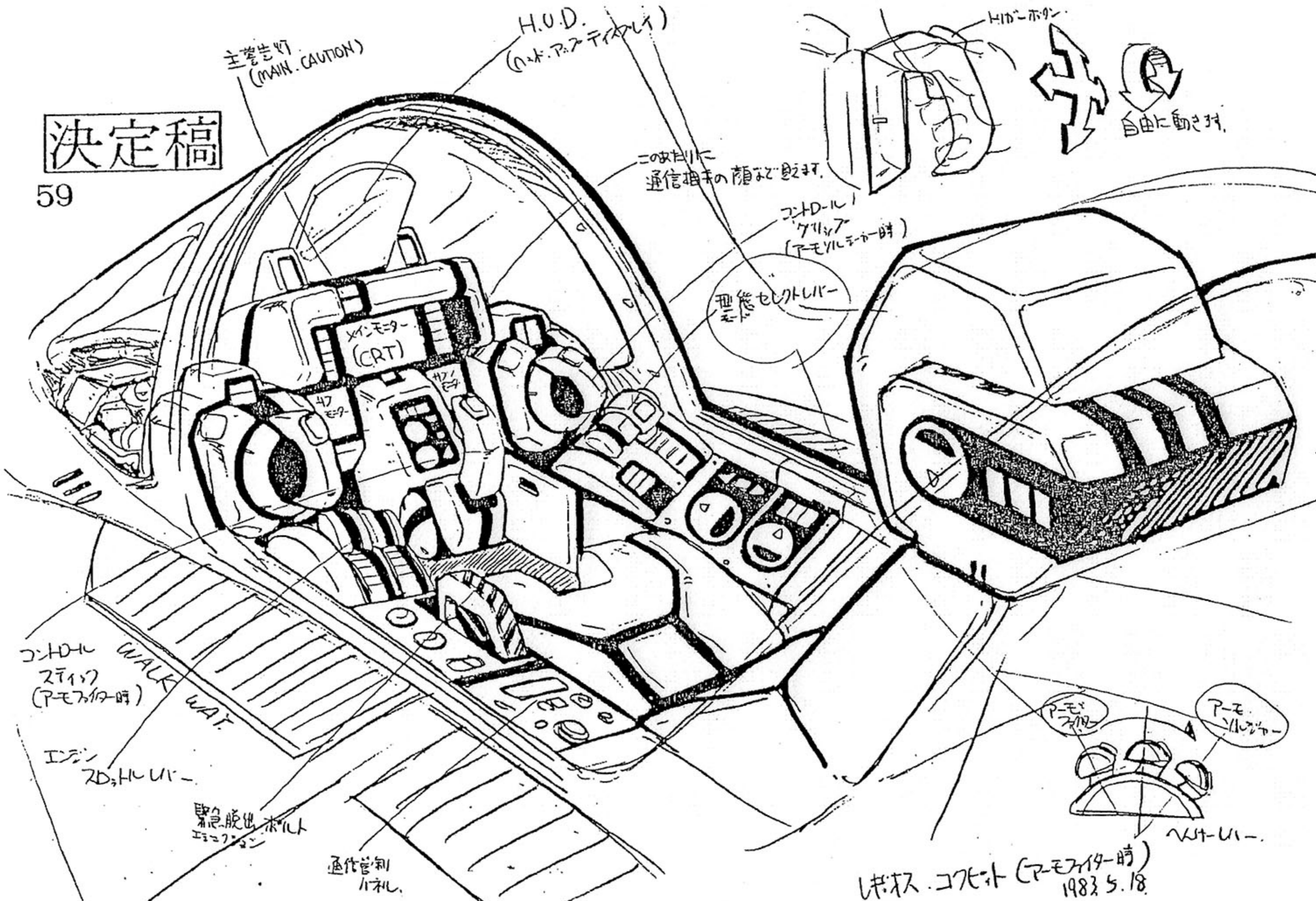
通信管制
パネル

P-モ
27117

P-モ
27117

WALK
WAIT

仕様書
コンソール (アモビレター時)
1983.5.18.



シフトス. コアポスト
(P-モ. ヲ. ヲ. 時.)

Xイン
外付モーター

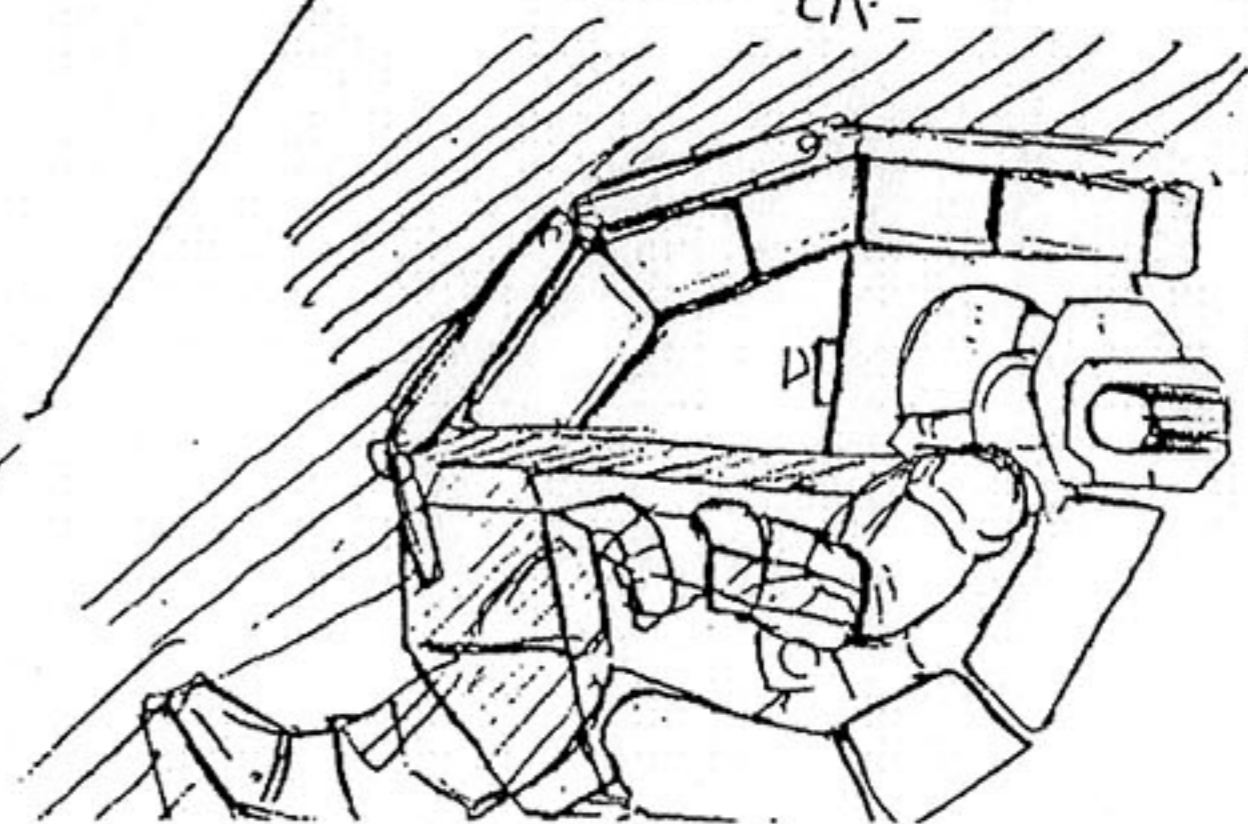
多様なディスプレイ

1.9m x 1.7m

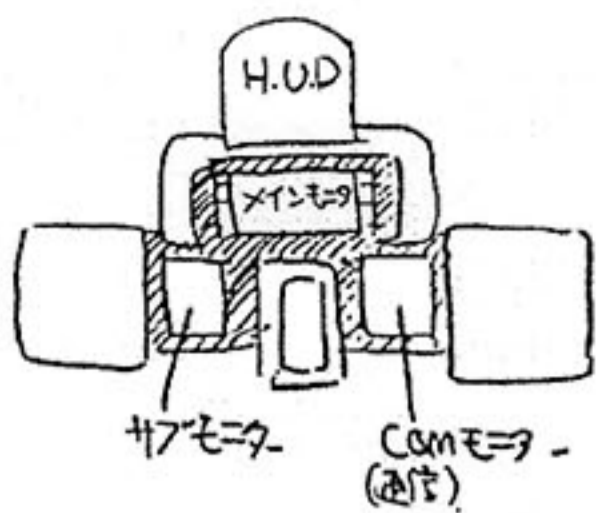
1983.5.18

P-モ. ヲ. ヲ. 時. 11.4 オアム
LIV-

- 通信モニター
- 指向状況ディスプレイ
- 火器管制モニター etc

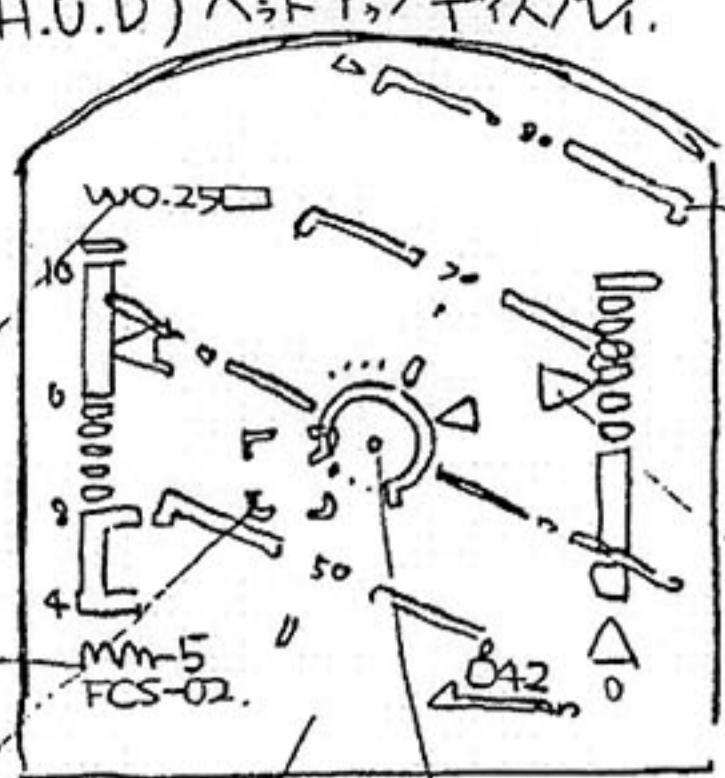


○ コアポストは
非常に狭い
○ 1.9m x 1.7m 少し
おまわりには
感じず座席は



モニターディスプレイパターン
◎ (H.U.D) のモニターディスプレイ

・ライトコンセプト
◎ モニターディスプレイパターン



この表示は
直白に変化する
ターゲット

この表示は
とんちんかんでいい
(上でも下でも)

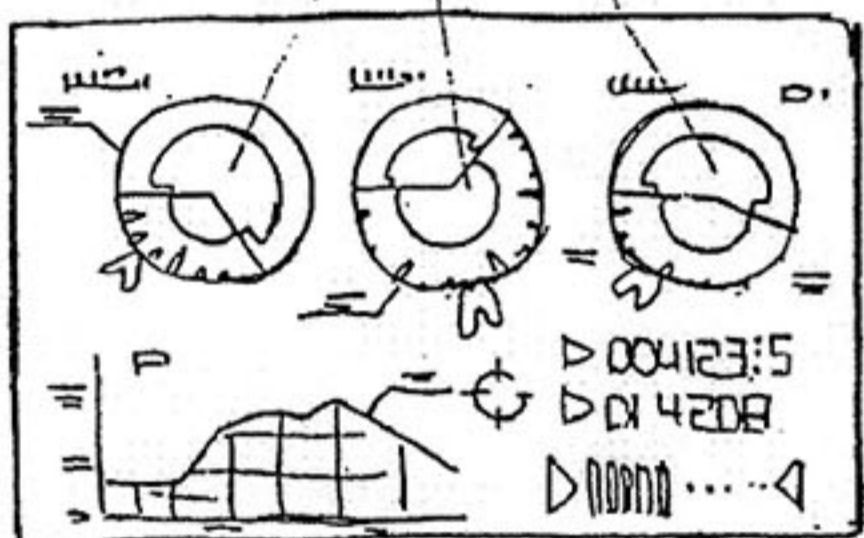
(アモナイト時)

この表示は
ときどき動く

※ H.U.Dに表示される文字、図形は
明るいグリーンか、イエローかオレンジの
赤を使う。透視光、
または半分露出させてもいい。

◎ マイルモニター

操縦状況ディスプレイ

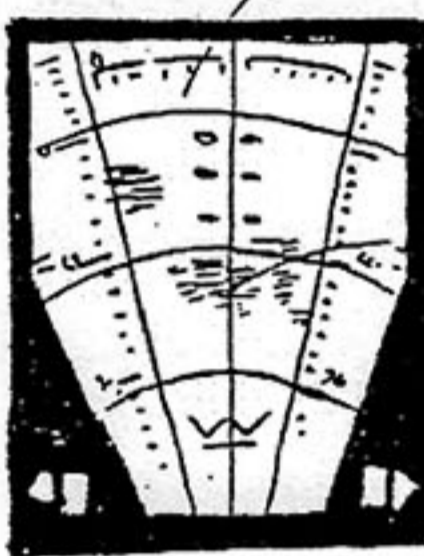


◎ 通信モニター



モニターで通信
相手が見える

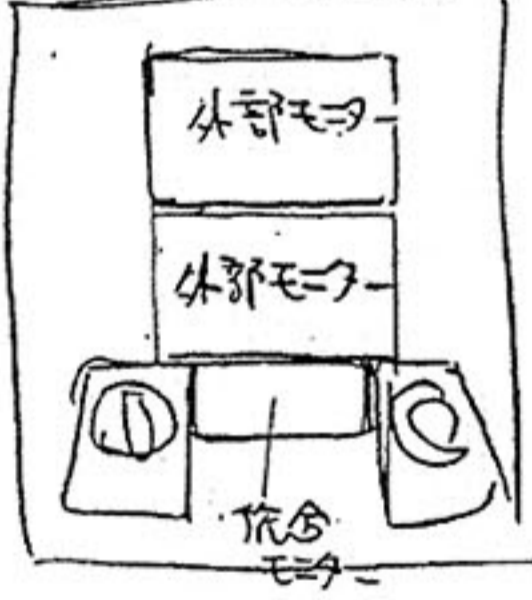
◎ ガンモニター



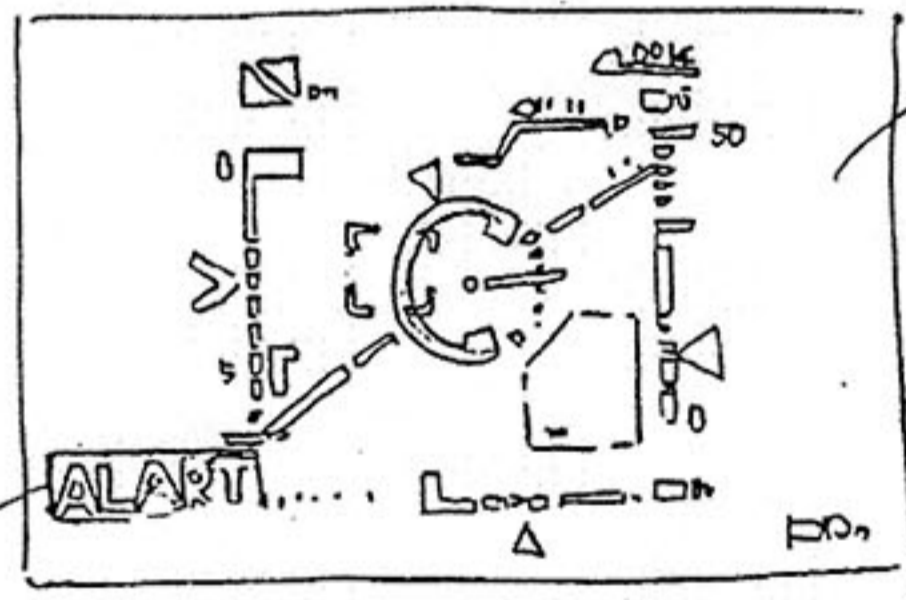
◎ レーダースクリーンです

◎ レイアウト

(アモナイト時、モニターディスプレイパターン)



◎ 外部モニターディスプレイ



モニターにのしかつて外部映像
が映さなくてはならない
◎ 夜間は赤色系のトーンにする

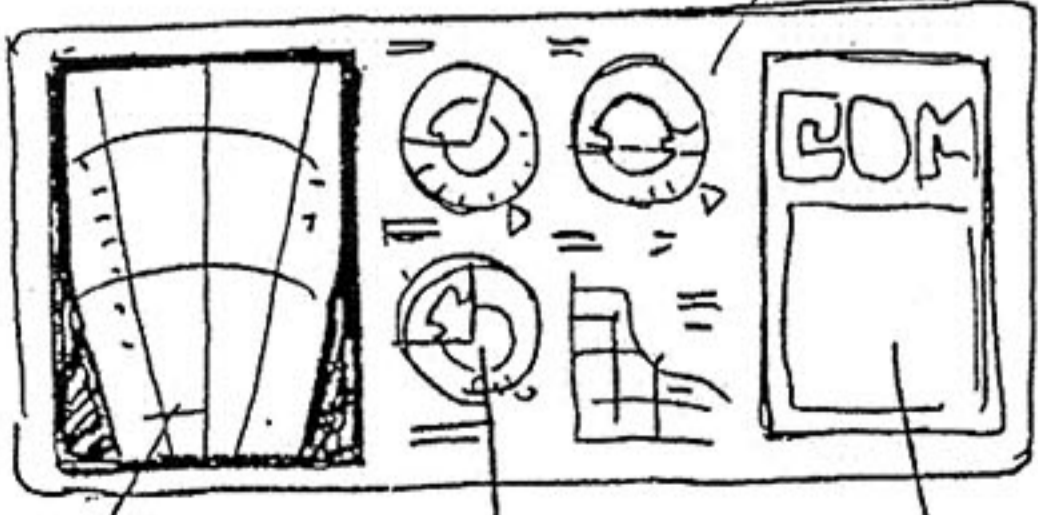
異常状態サイン
(赤い点滅)
統合モニター

◎ 100%の流暢なH.U.Dにしたい

全体に深い
クリンです

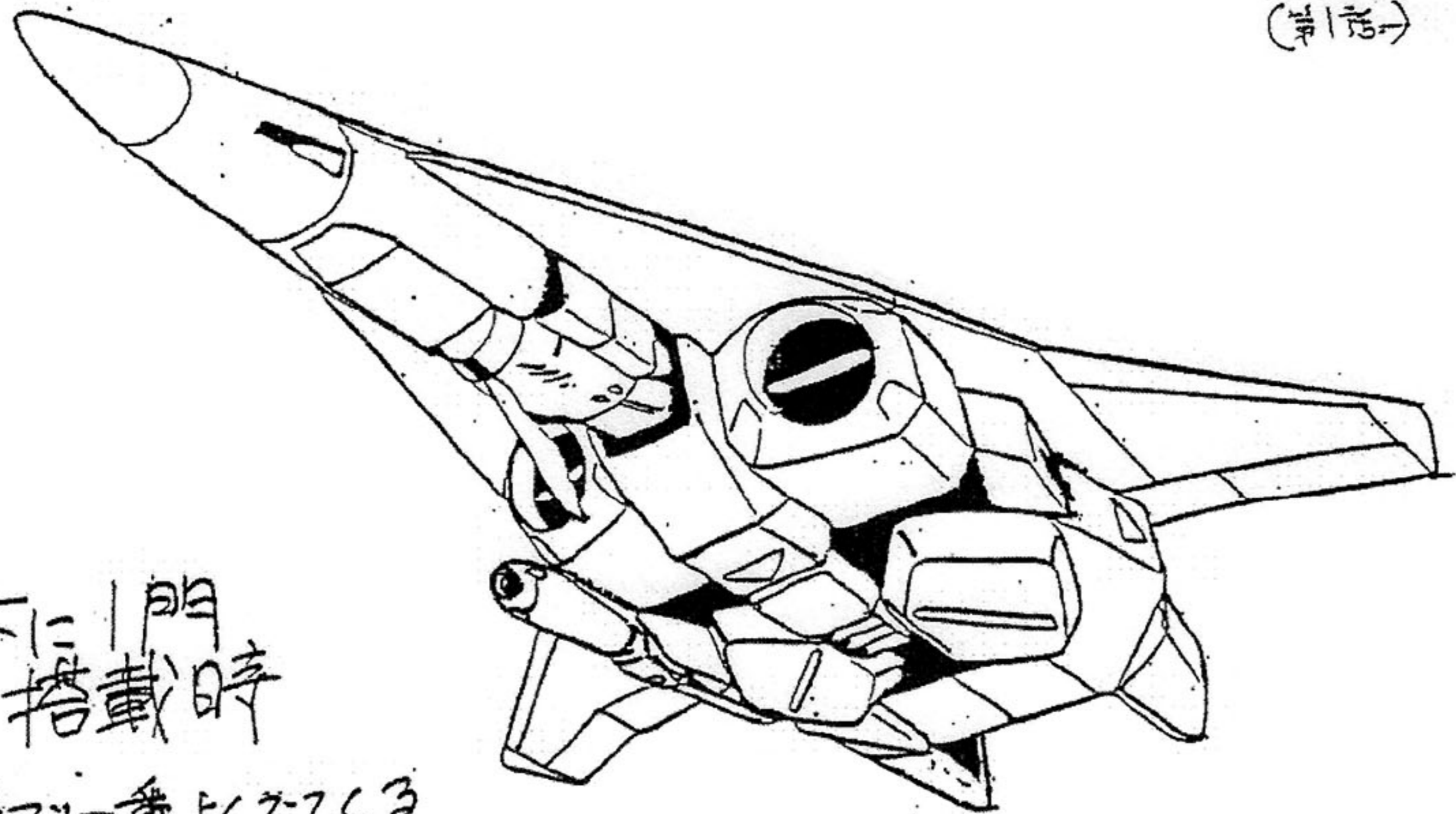
1983 G21 ARTMIC

決定稿 GENESIS CLIMBER MOSPEAD



パワ-2 (1)

第2回降下作戦標準タイプ
(第1話)



●翼下に1門搭載時

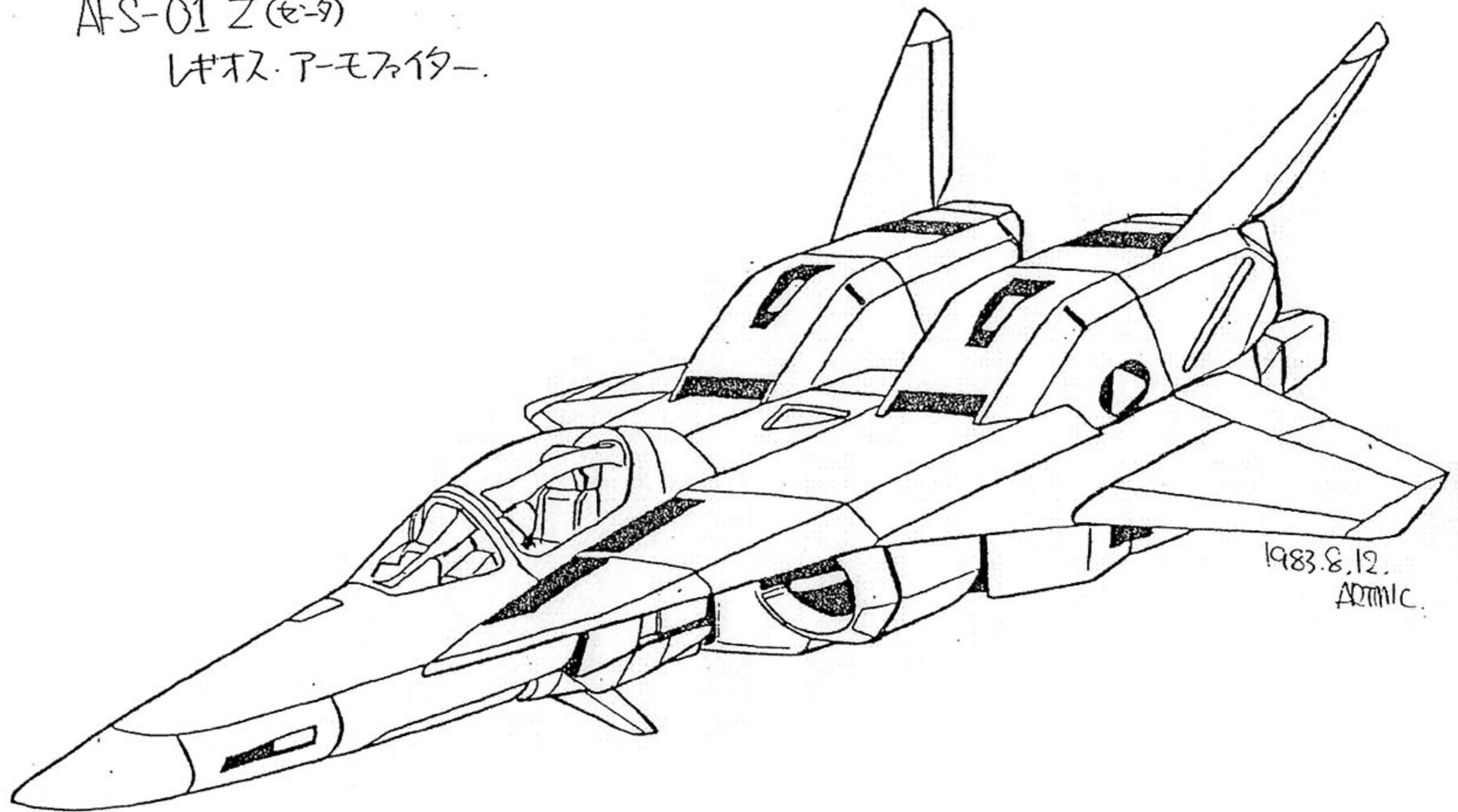
★劇中で一番よく出てくるパターンです。

決定稿

決定稿 GENESIS CLIMBER MOSEBADA

ART MIC 6/8 1983

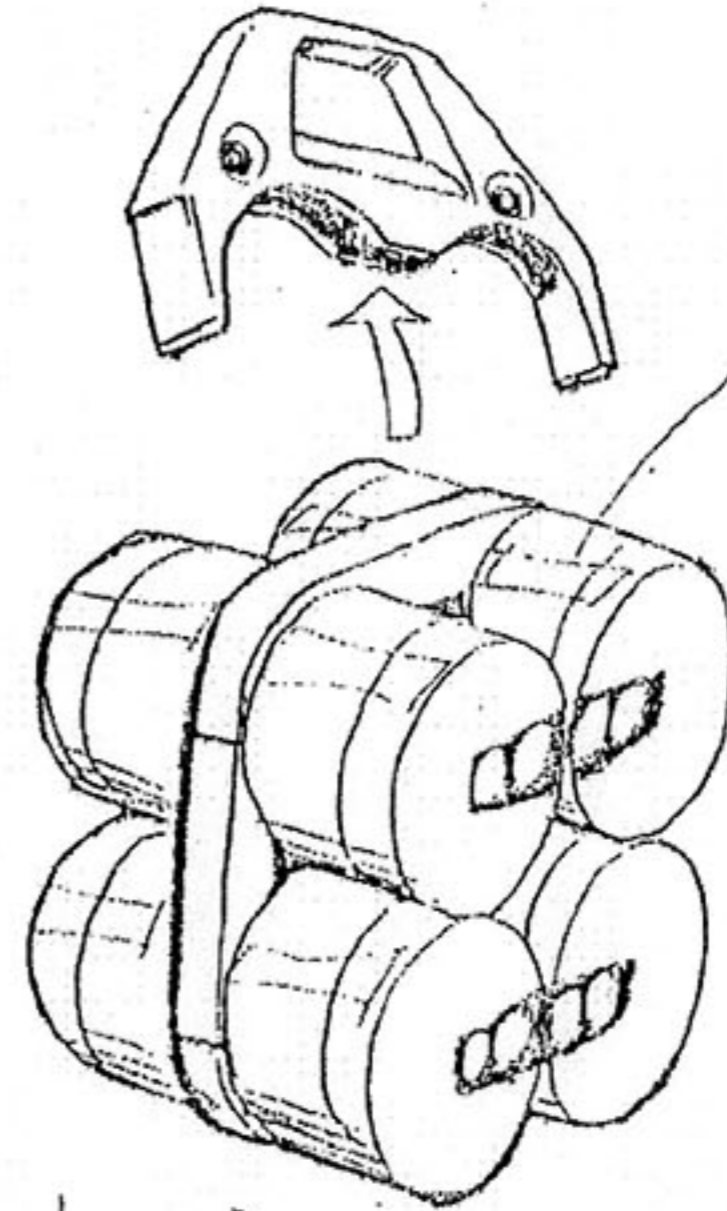
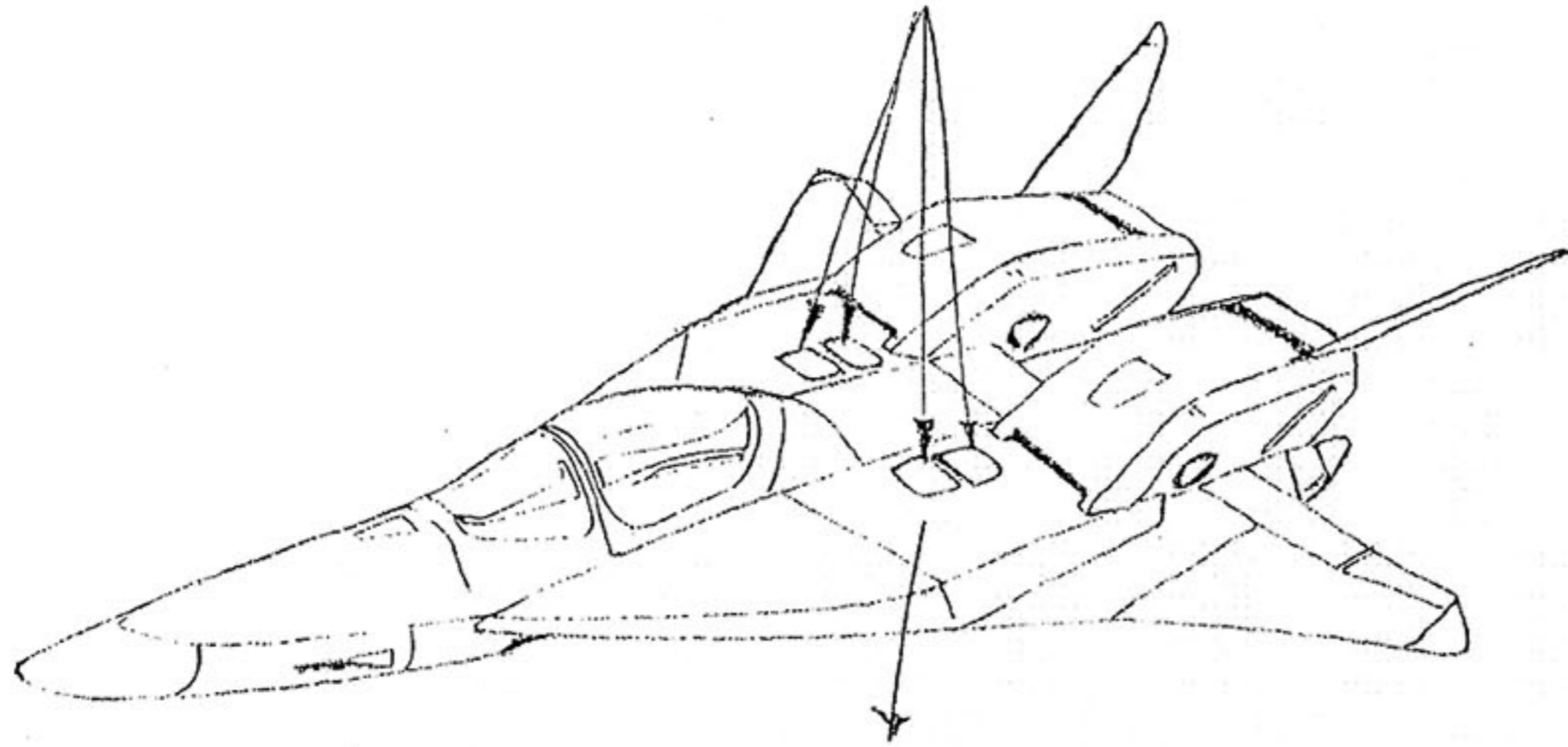
AFS-01 Z (セ-タ)
レザル・アモナイトー.



1983.8.12.
ARTMIC.

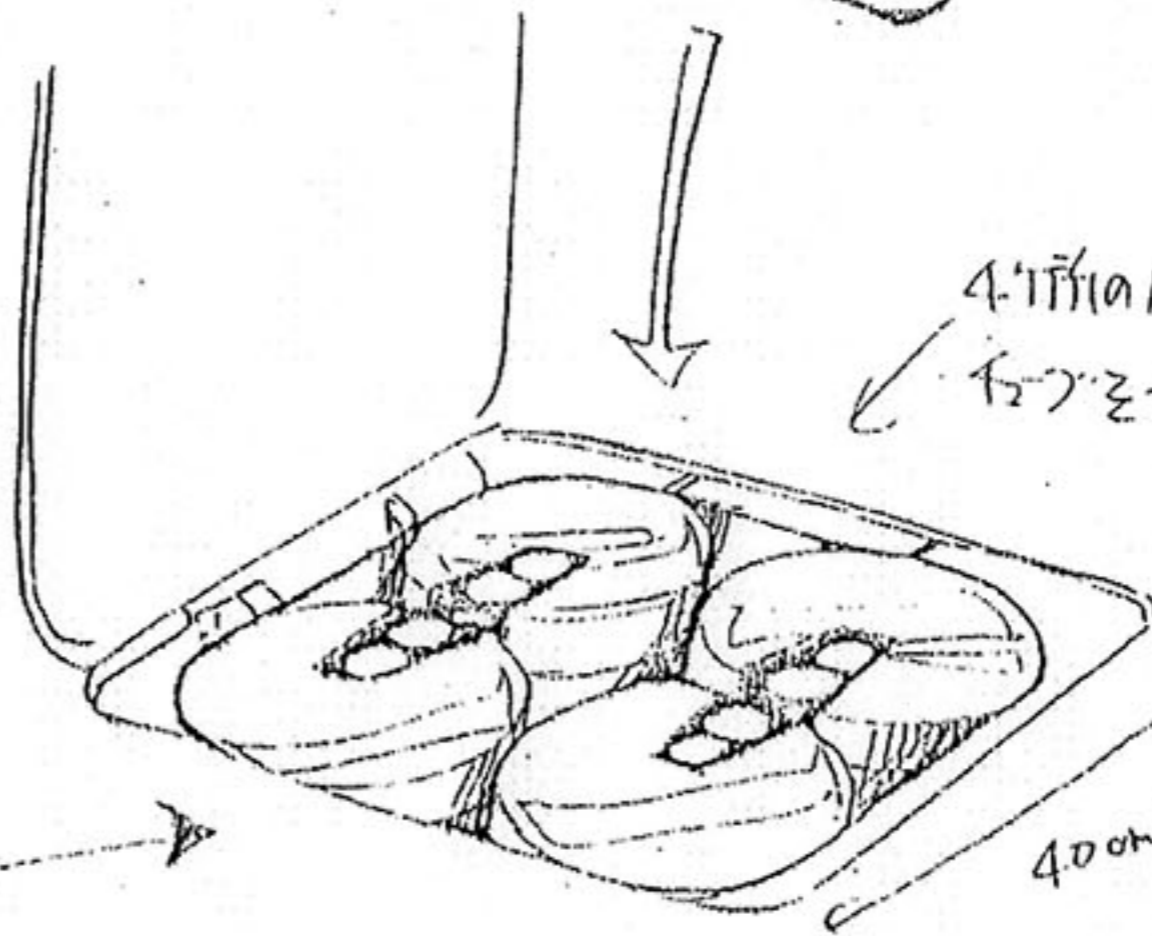
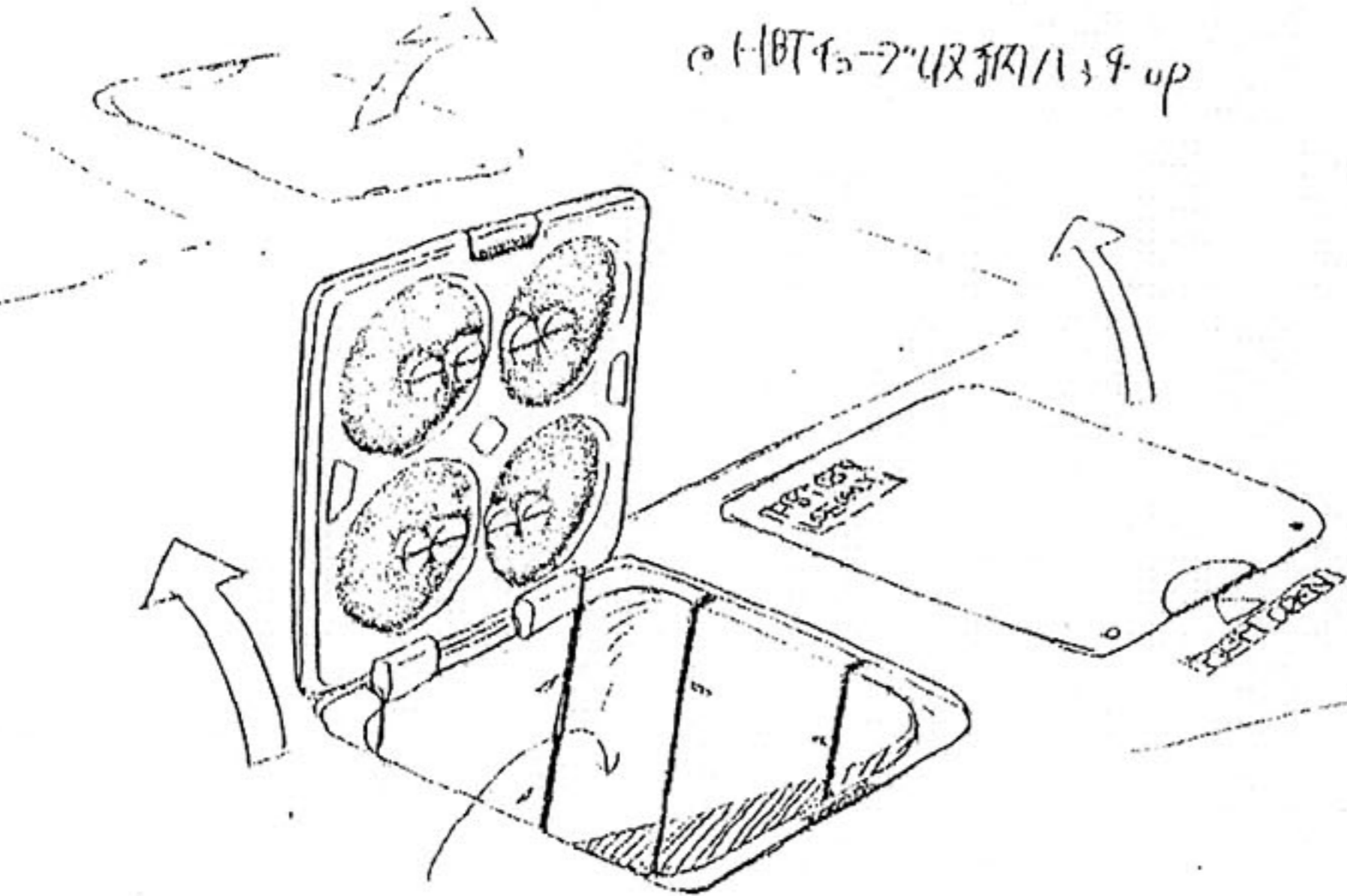
〈レキス HBT 4-7 収納方法〉 (1/5)

HBT 4-7 収納ハコ



ア-2-111クに使用している
HBT 3号4-7×4.
4本パックの持ち手の部分を
外してタテにしてレキスの
ホルダーストにセットします。

① HBT 4-7 収納ハコ 4-up



4.111の1114に3444の4本7
4-7をセットします。
レキス 1114に4×4→16本
使用します。

400mm (311)

収納ハコ2つの底もハコ1の裏面と同様に5.2111です。

1933.8.23 ARTMIC.

シブタス. ア-モフイター
AFC-01H
三面図.

BOTTOM VIEW

ビームガン.

FRONT VIEW

REAR VIEW.

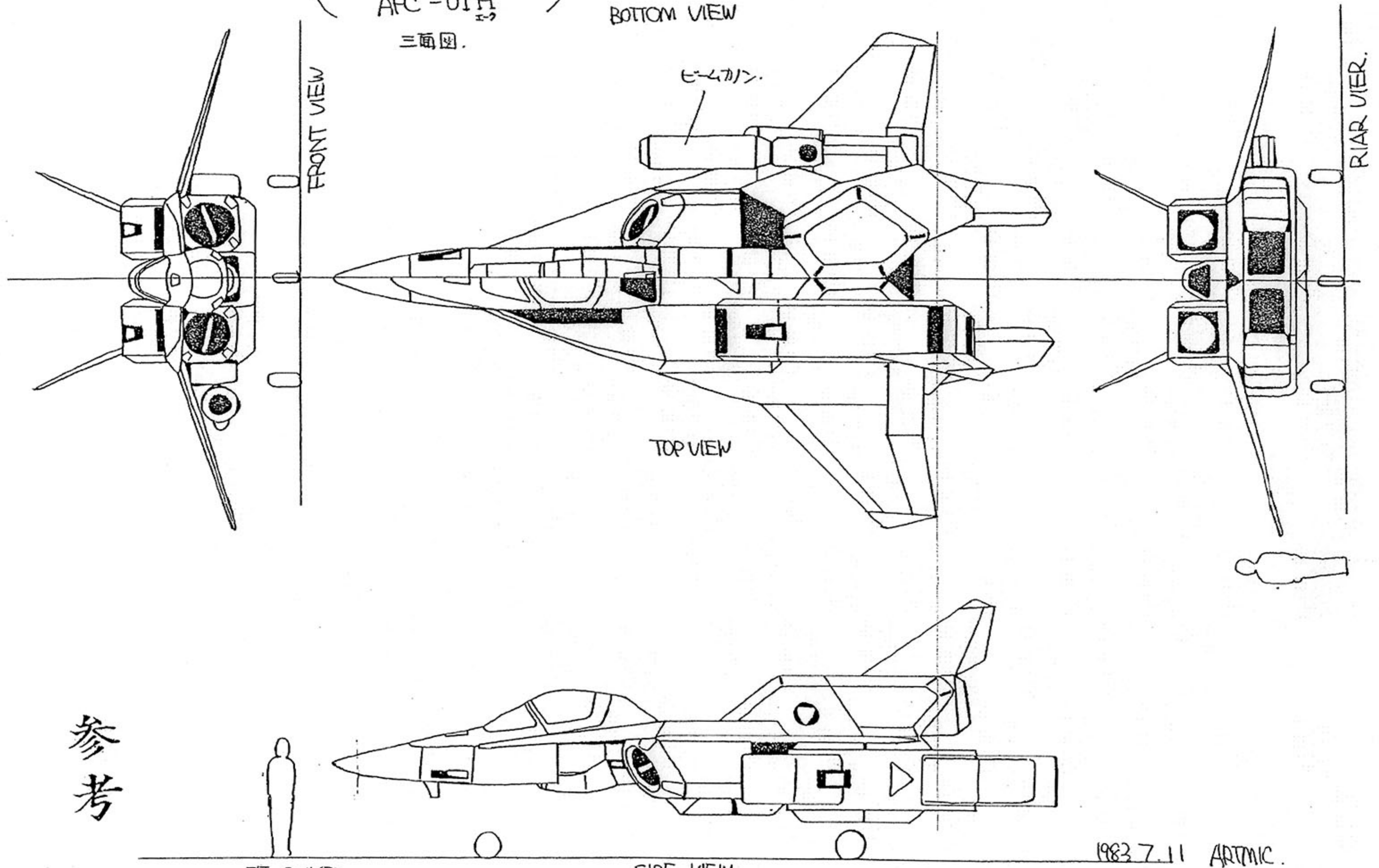
TOP VIEW

SIDE VIEW

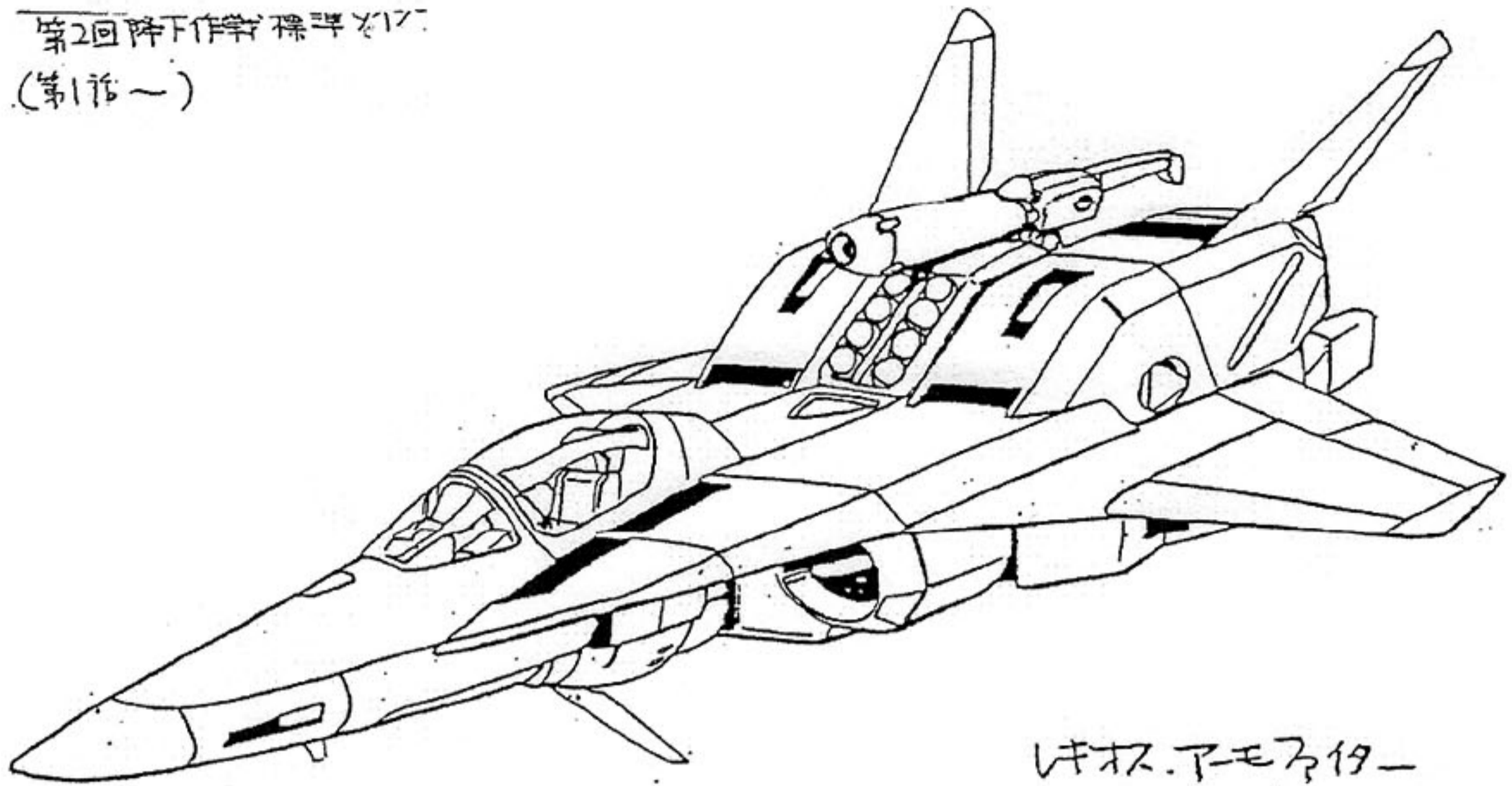
スフィア70112

1983.7.11 ARTMIC.

参考



第2回降下作戦標準タイプ
(第1作一)



シフト.アモリイ
1983.5.26

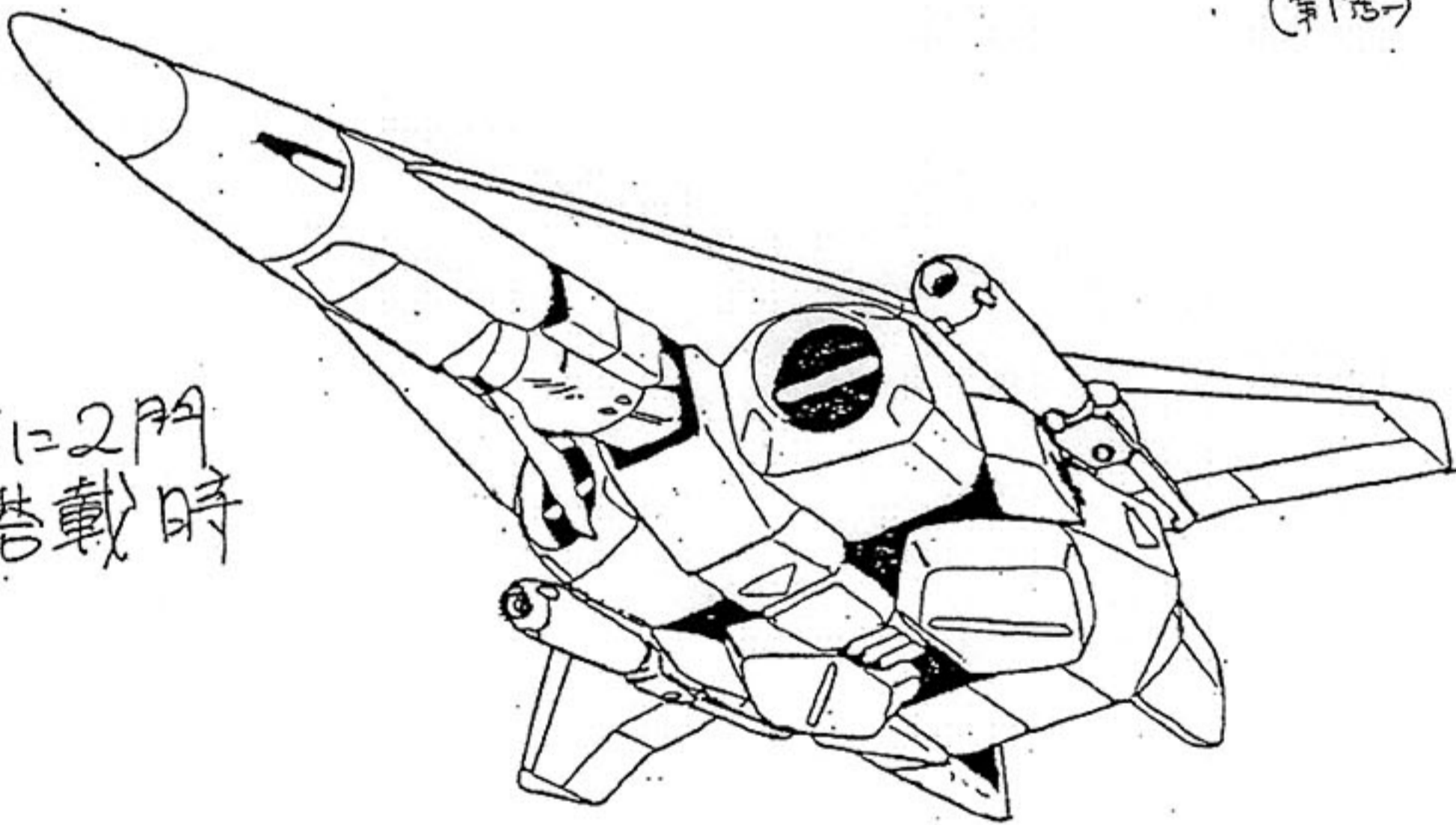
★ミサイルポッド、2、カノン。

決定稿 GENESIS CLIMBER MOSPEADA

-2 ②

② VTR187 (1-1/2) /
第2回降下作戦標準タイプ
(第1作一)

翼下には2門
搭載時



63

決定稿

決定稿 GENESIS CLIMBER MOSPEADA

ARTMIC 6/8 1983

シキス. P-モファイター. ミサイル発射ポッド.

上向きに発射可能 (振子に...)

(上面)

P-モファイター時の
770a 発射可能.

南く.

*機体上面に
P-モファイターの
発射可能.

シキス. P-モファイター (下部)

(下面)

発射可能.

P-モファイター時の
足のふくらはぎ 発射可能.

発射煙は
隠す必要.

「シギス・アーマー」
作画参考用
110-ス

ヒールリフ

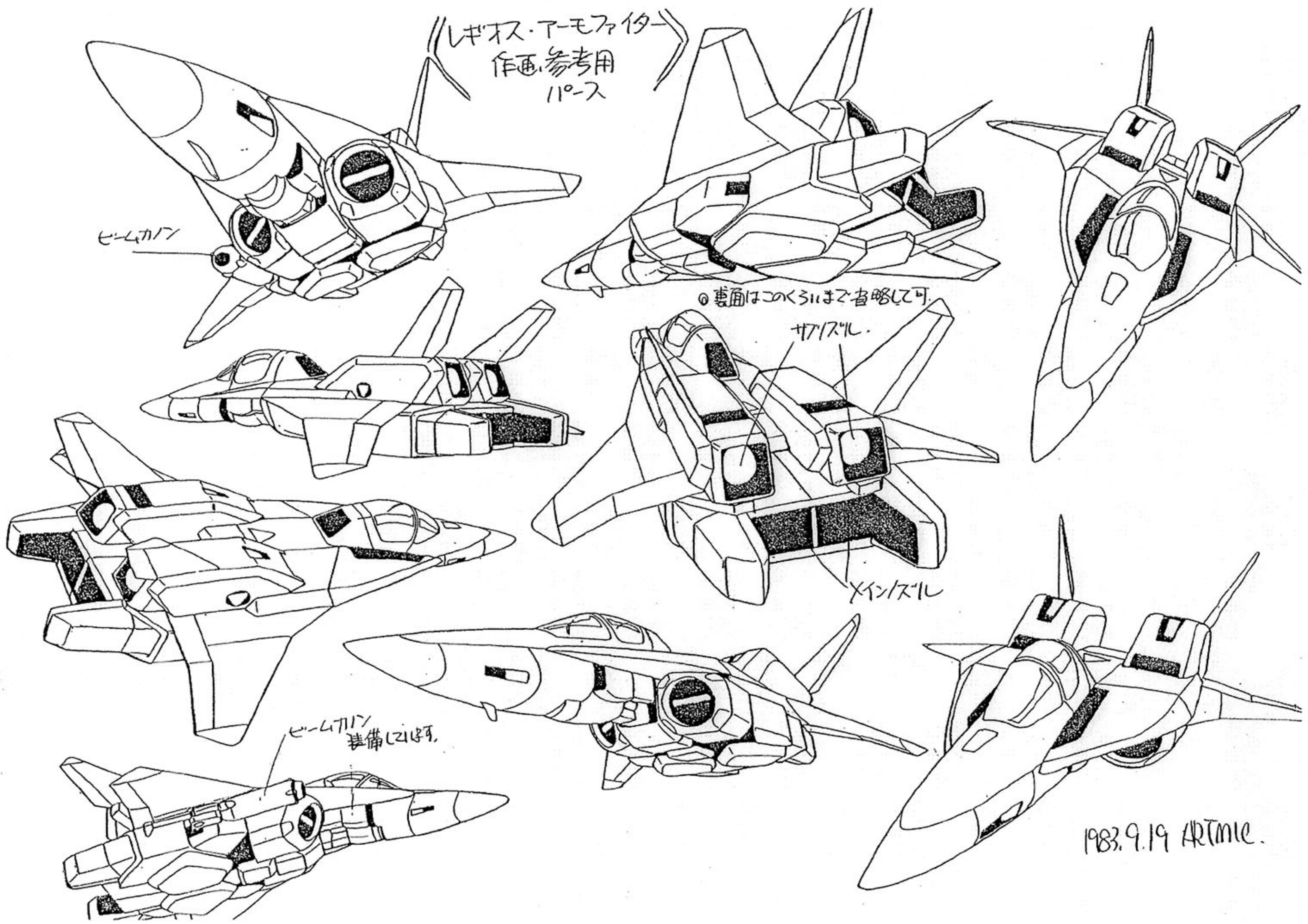
◎裏面はこのくらいまで省略して可.

サアズル.

キアズル

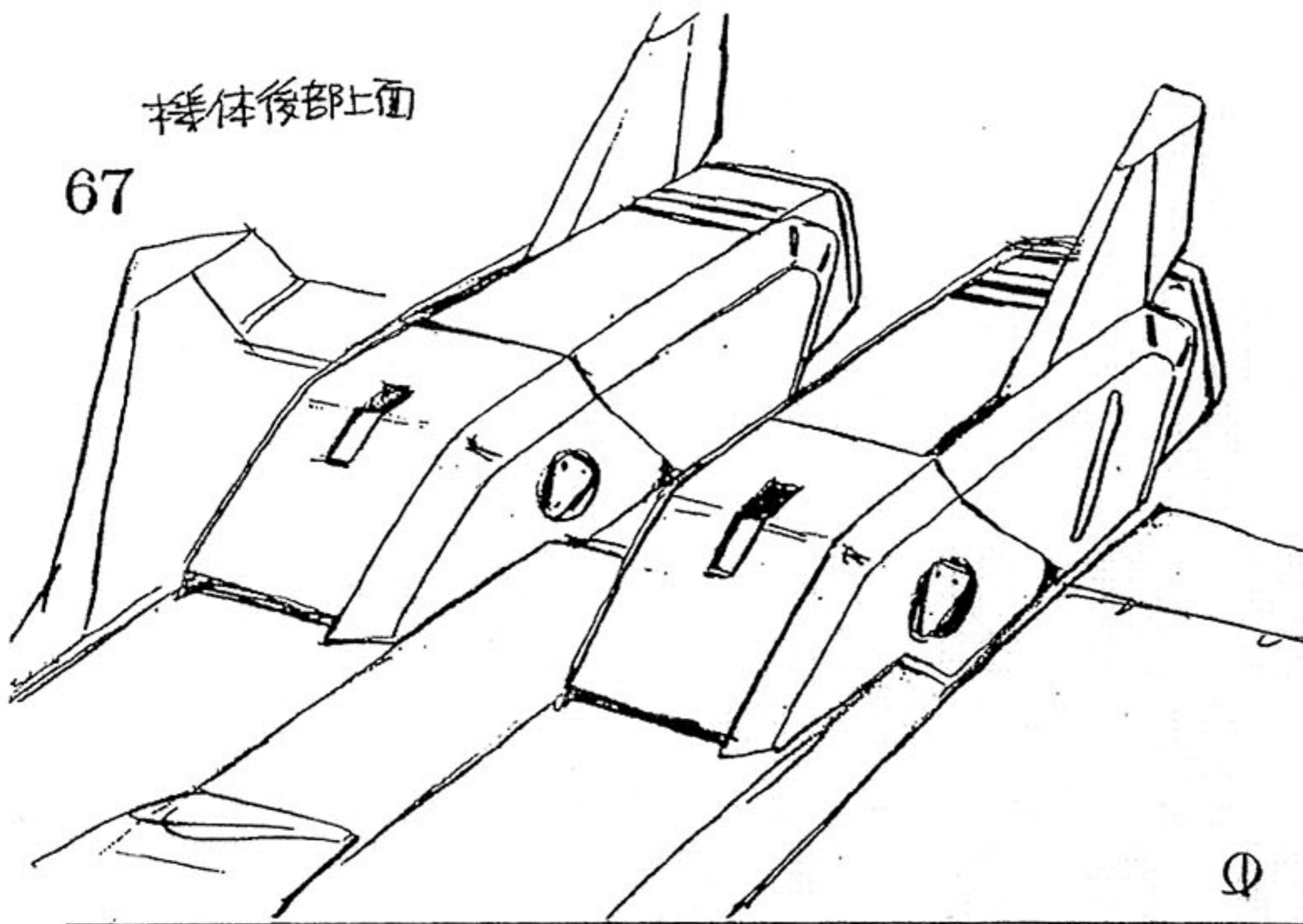
ヒールリフ
装備しは可.

1983.9.19 ARTMIC.

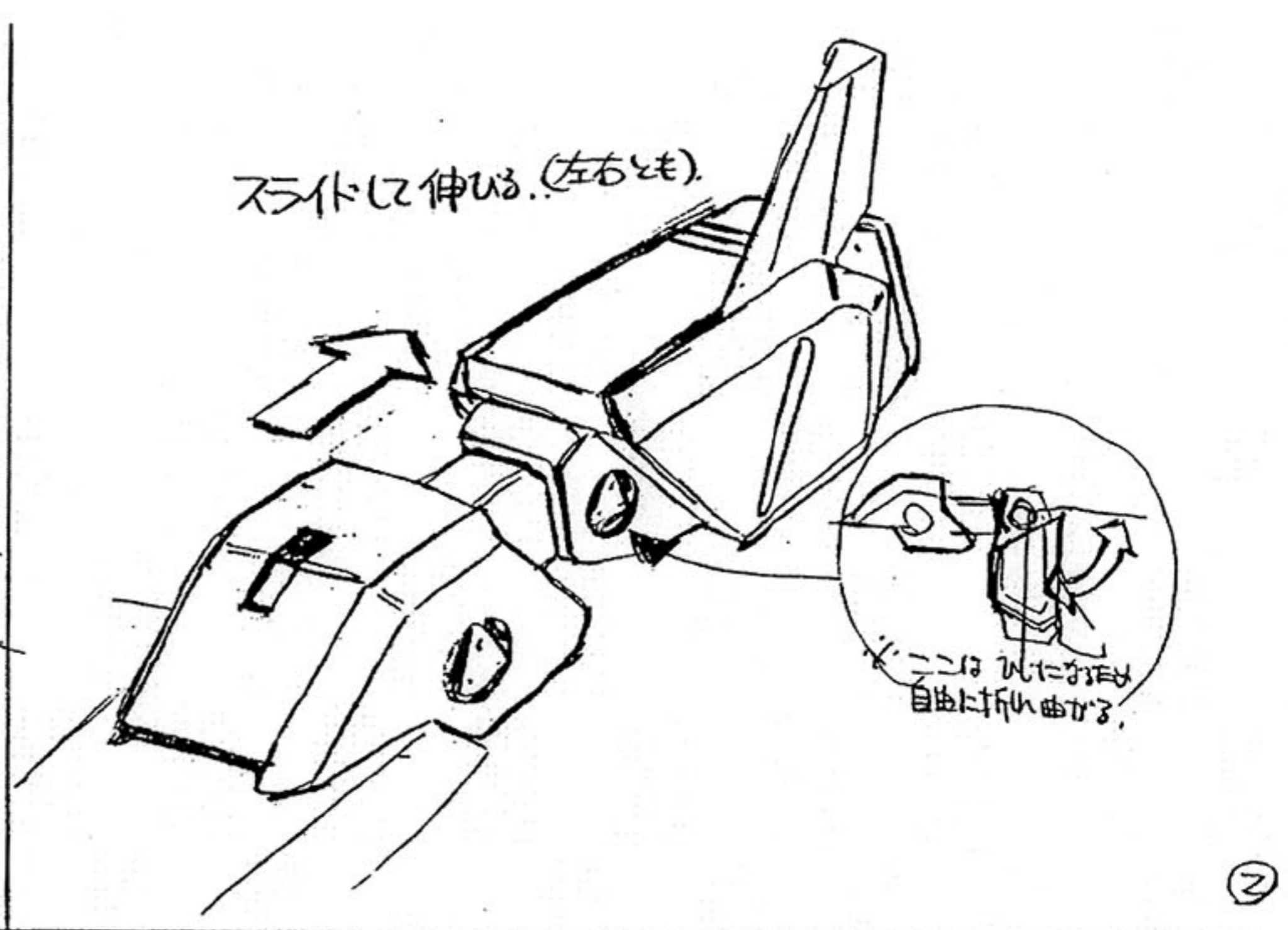


機体後部上面

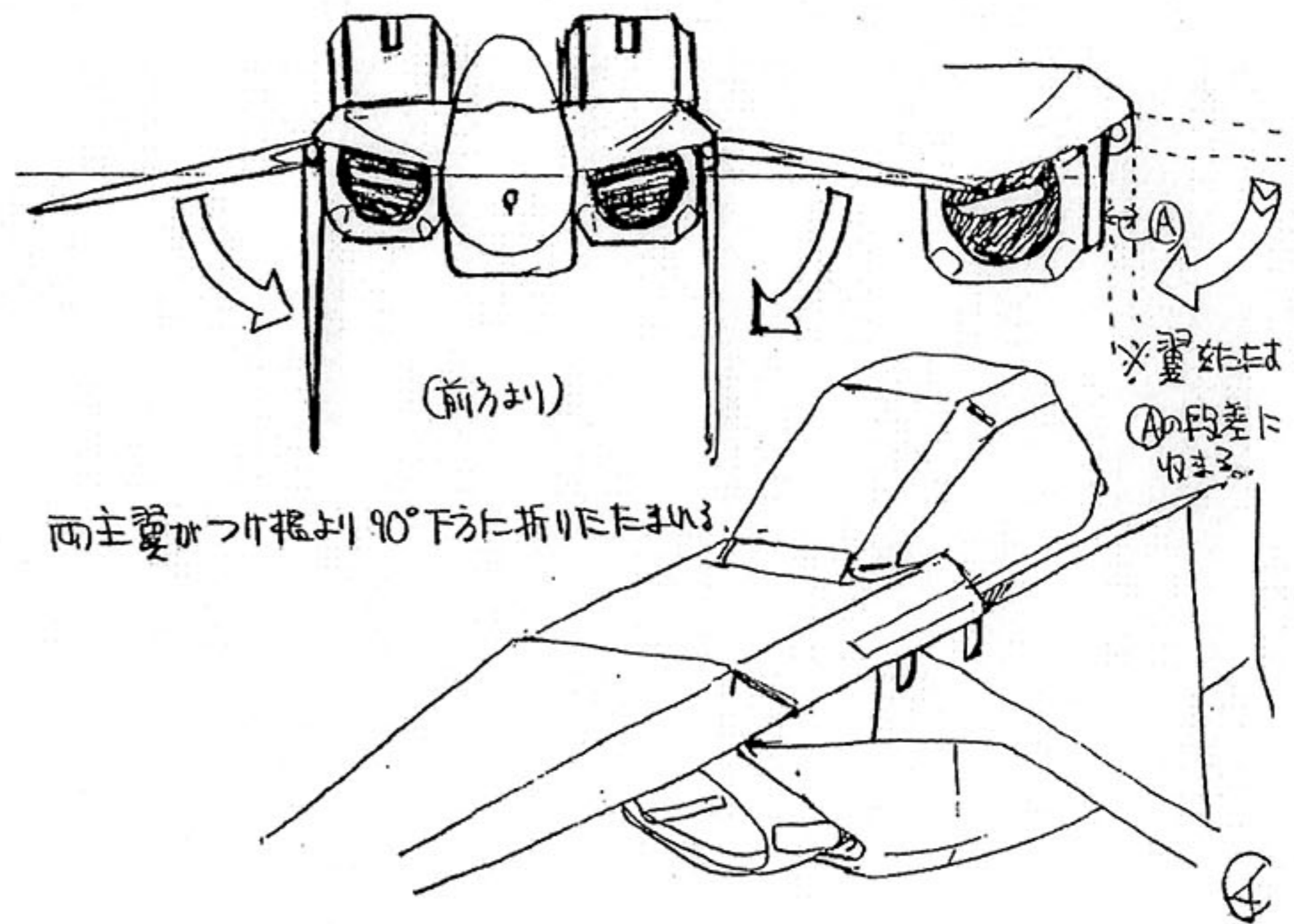
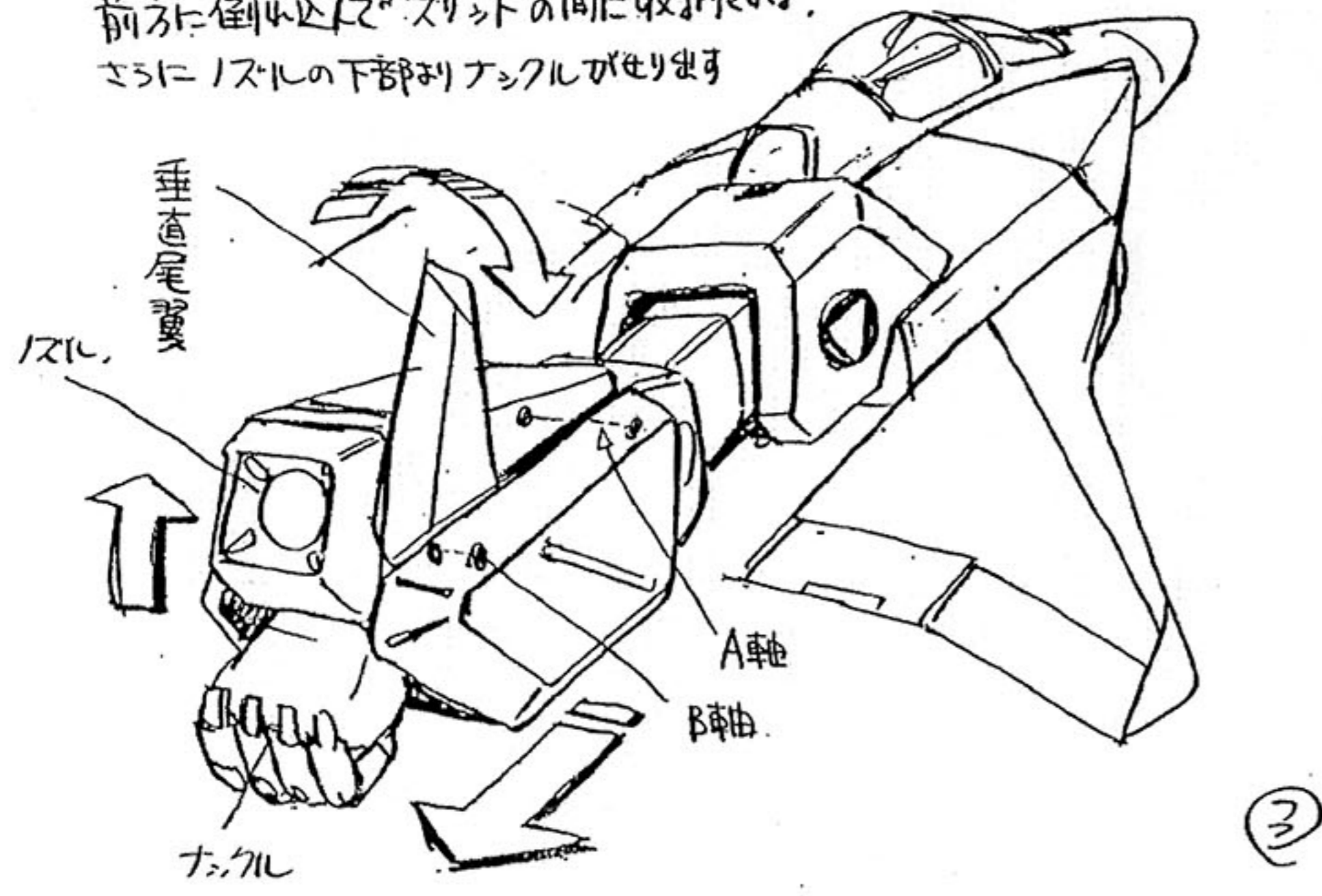
67

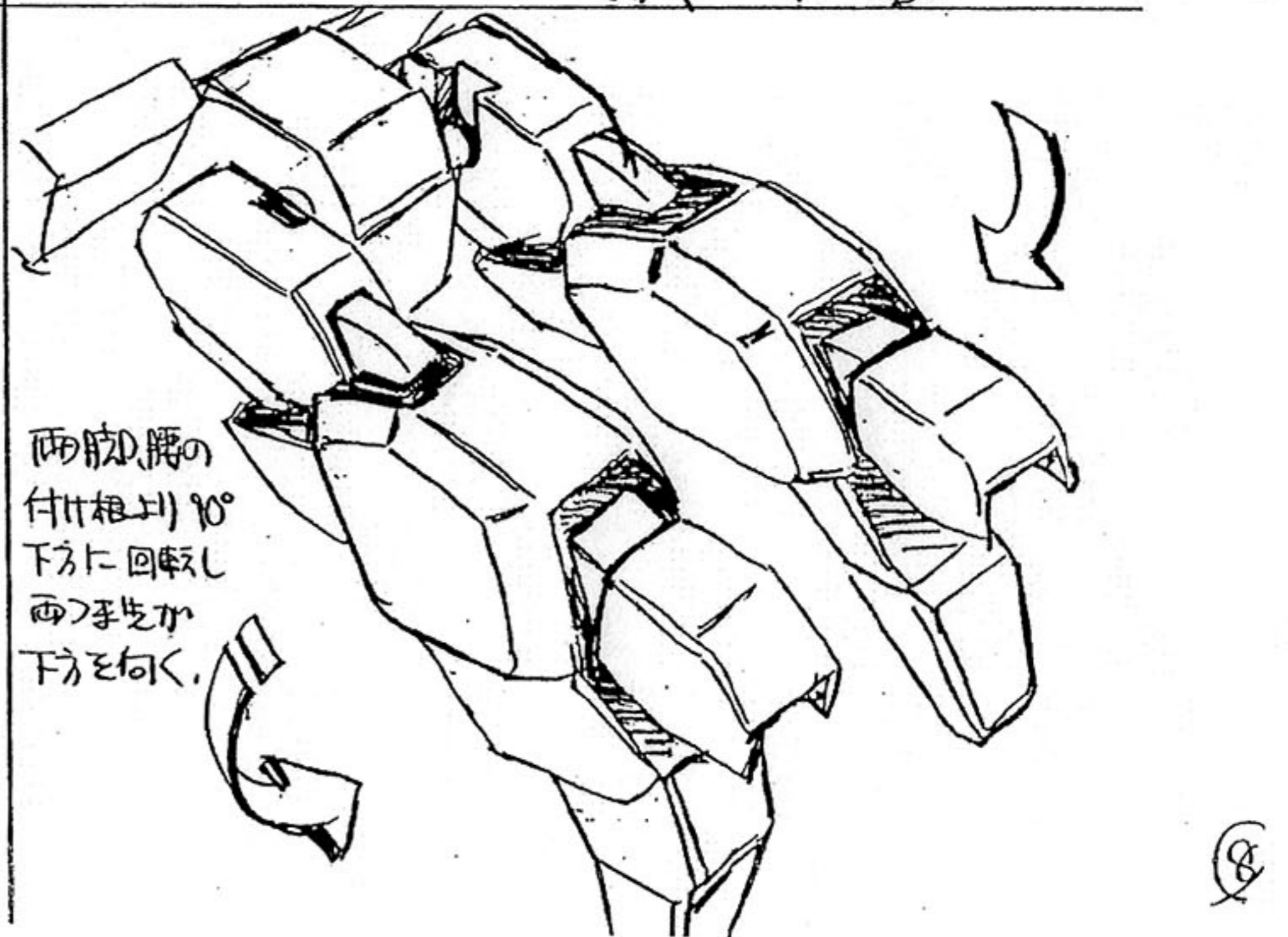
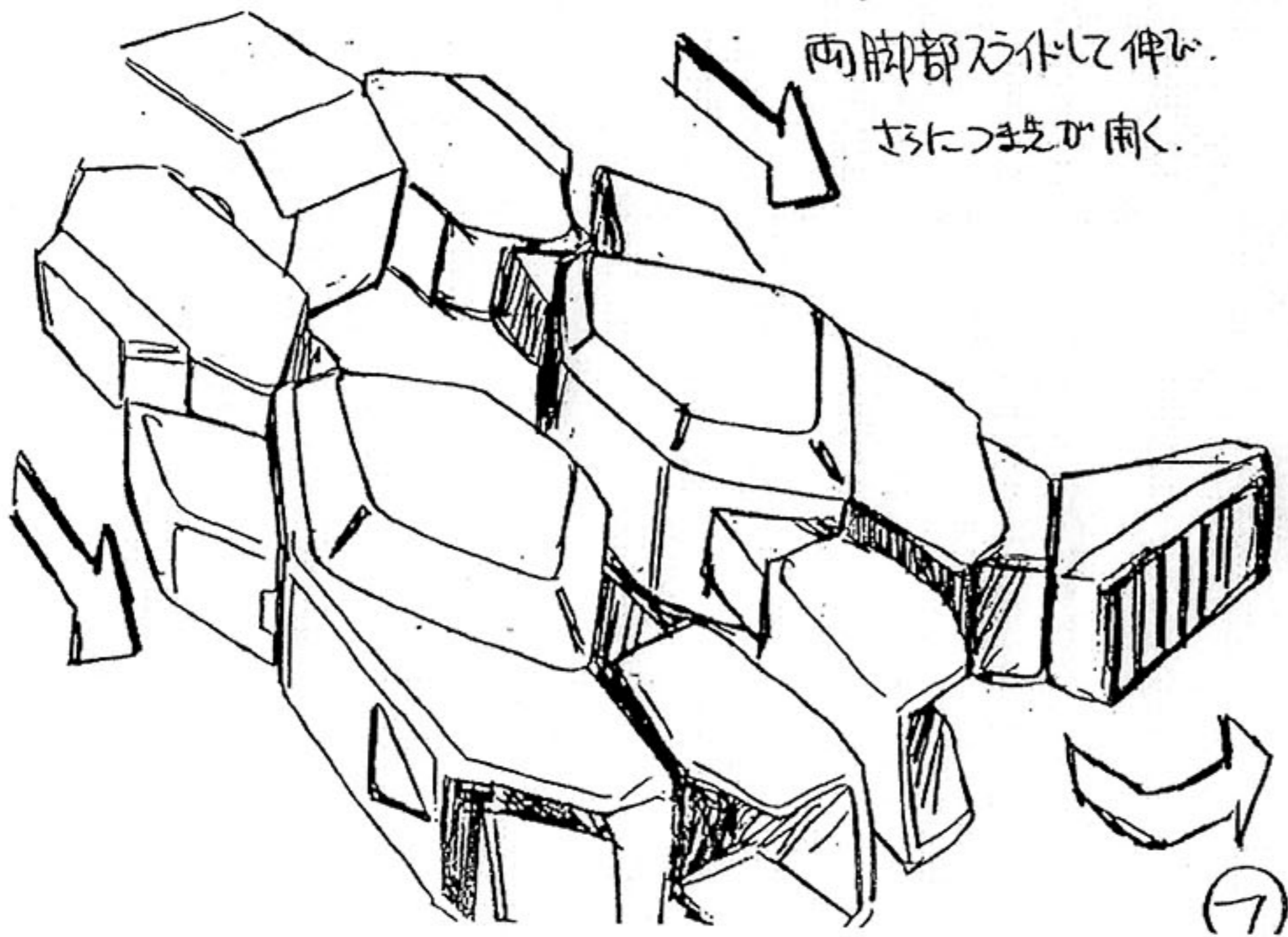
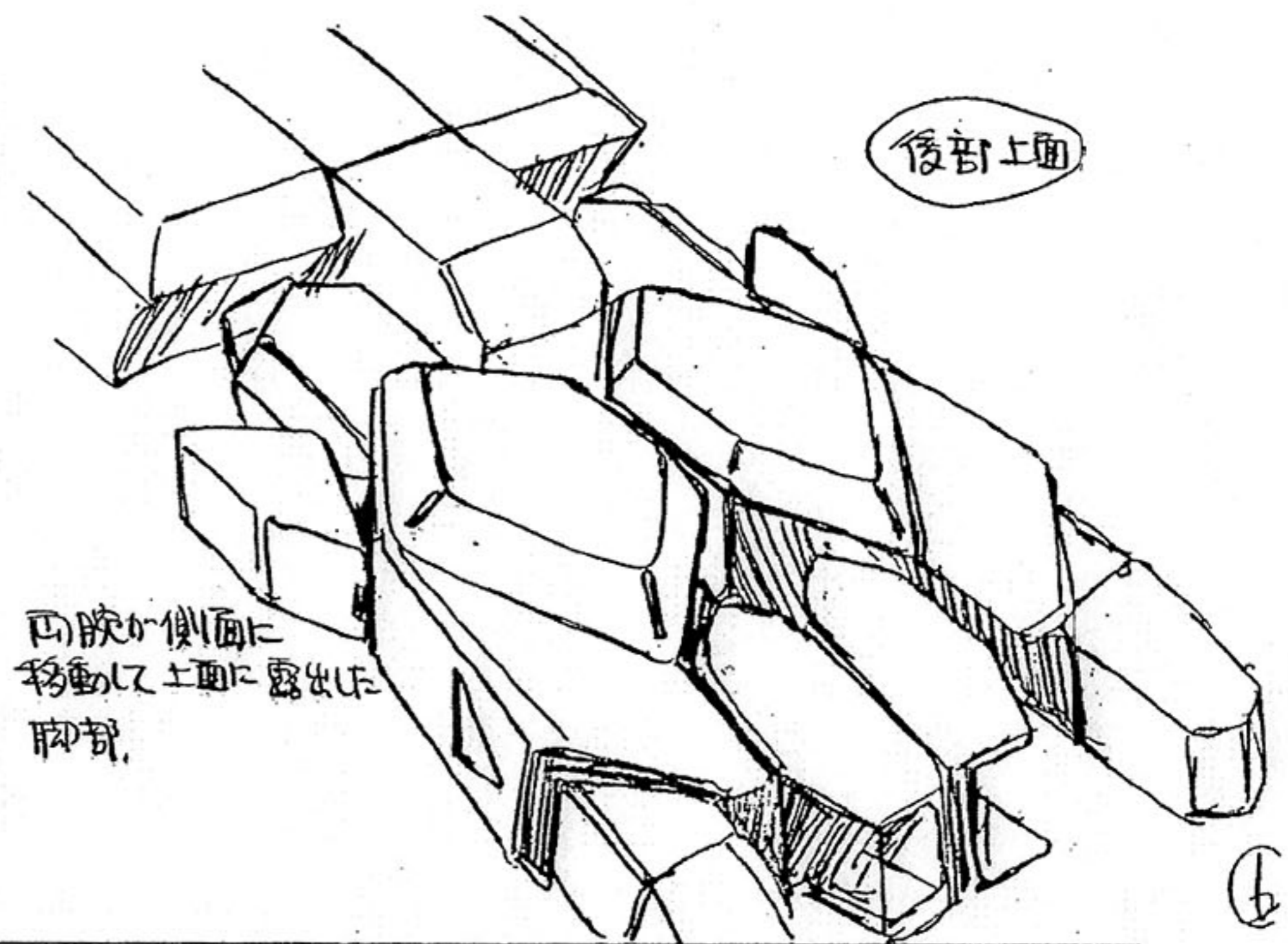
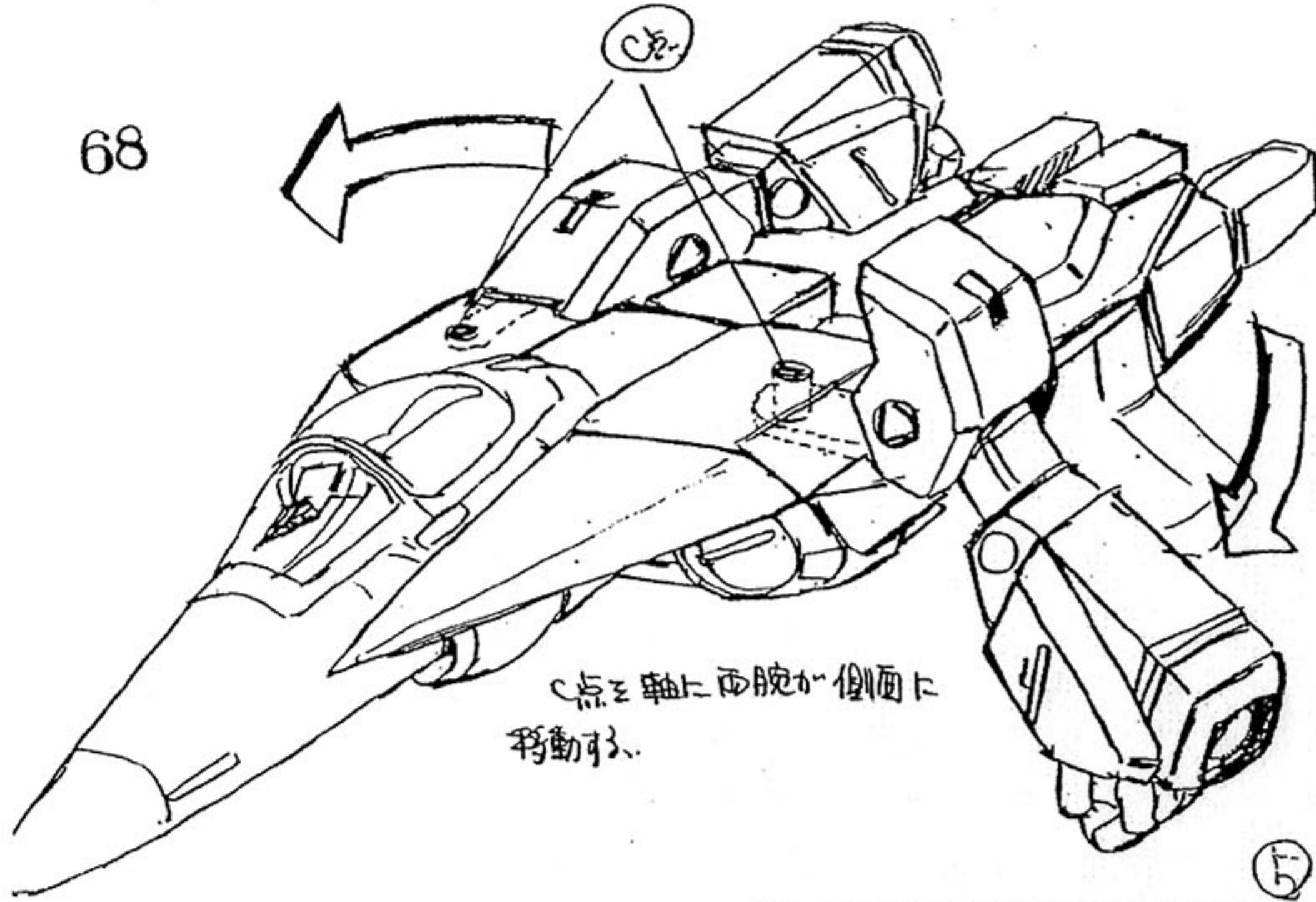


スライドして伸びる。(左右とも)

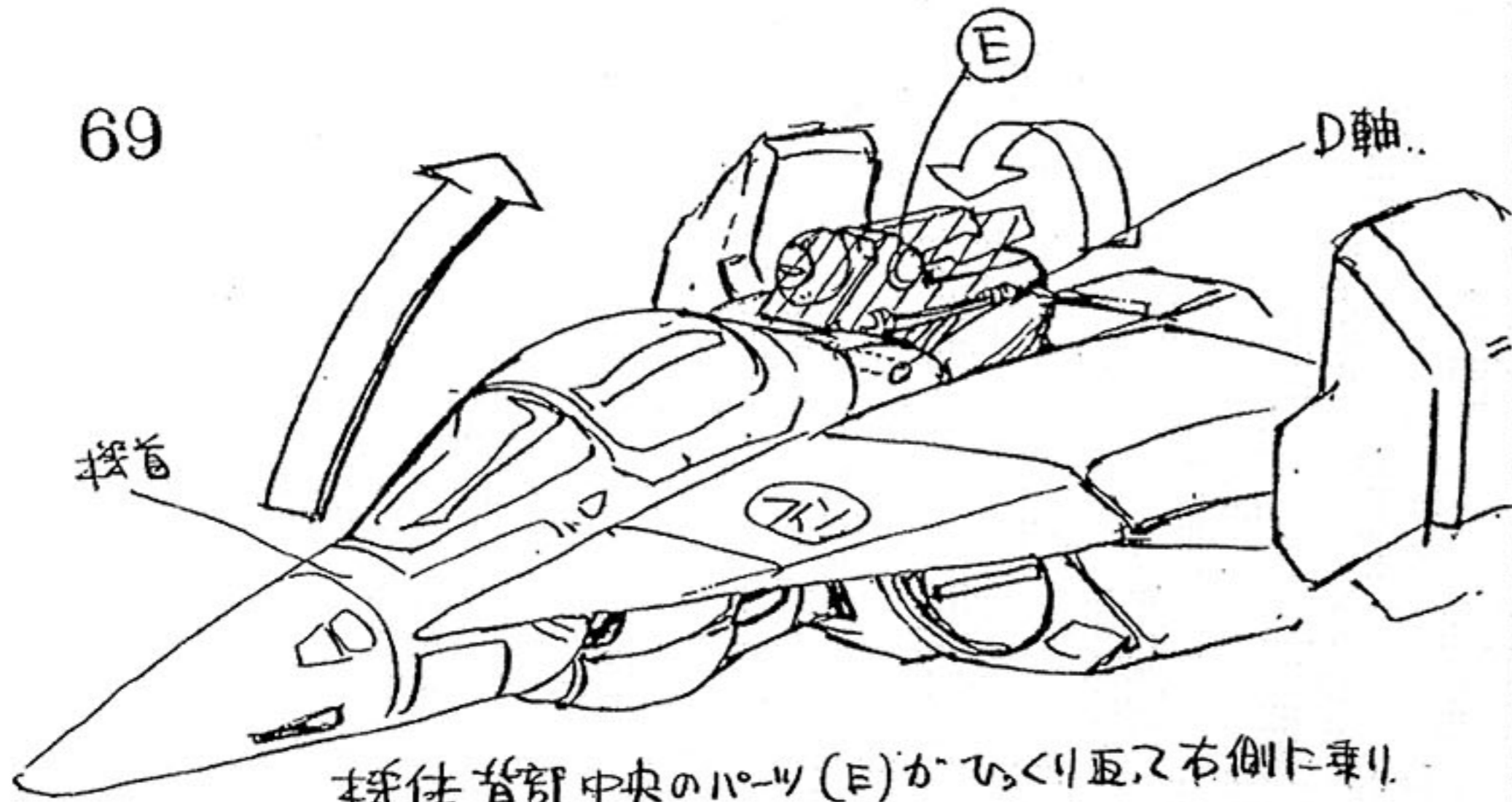


ノズルがA軸を支点に持ち上がり 垂直尾翼がB軸を支点に
 前方に倒れ込ませてスリットの向に収納される。
 さらにノズルの下部がナックルがセリ出す





69



機首

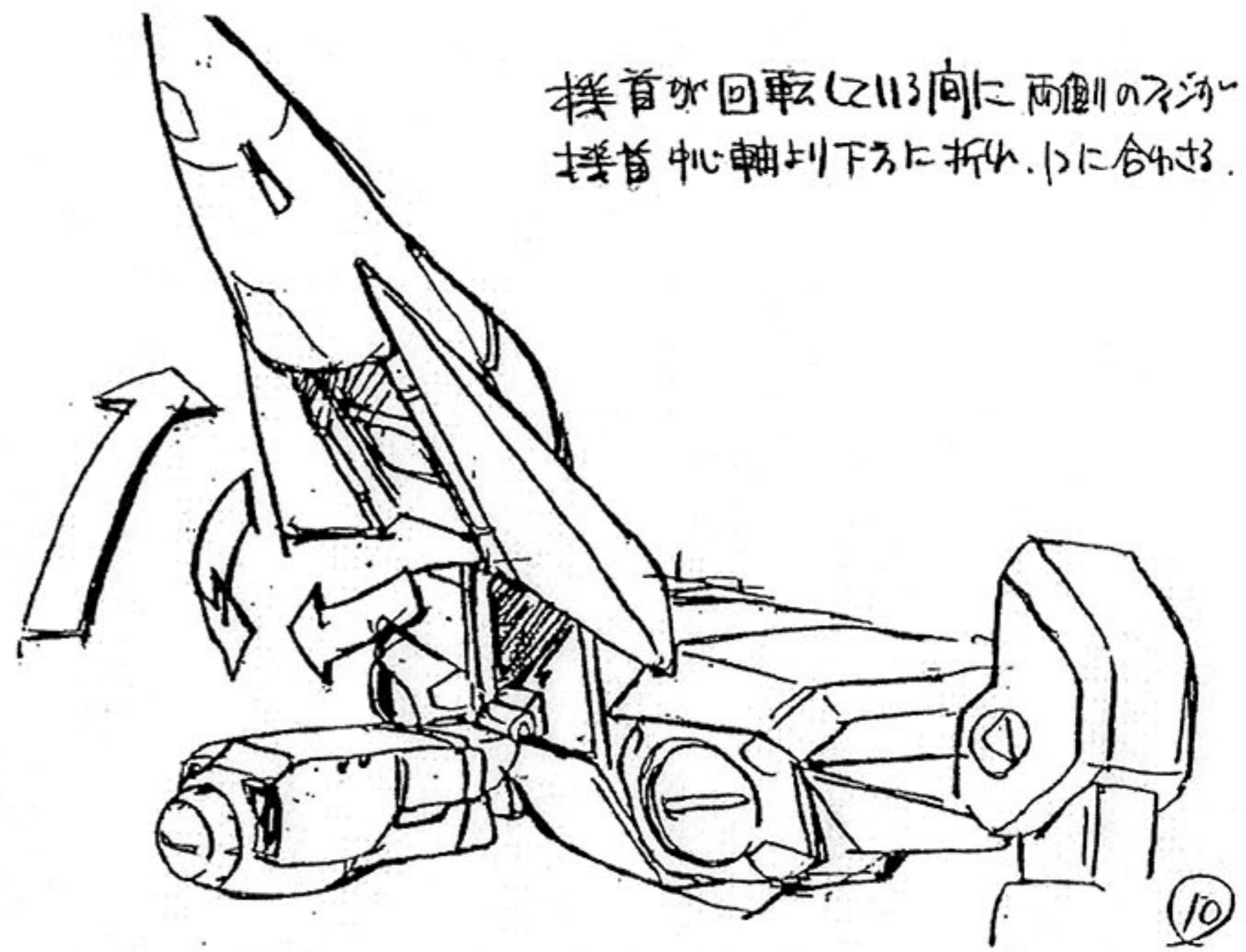
D軸

E

機体背部中央のハッチ(E)がひっくり返る右側に乗り、
機首部の両側の腕を伴ってD軸を支点に180°回転する。
*この時機首下面の頭部が残る。

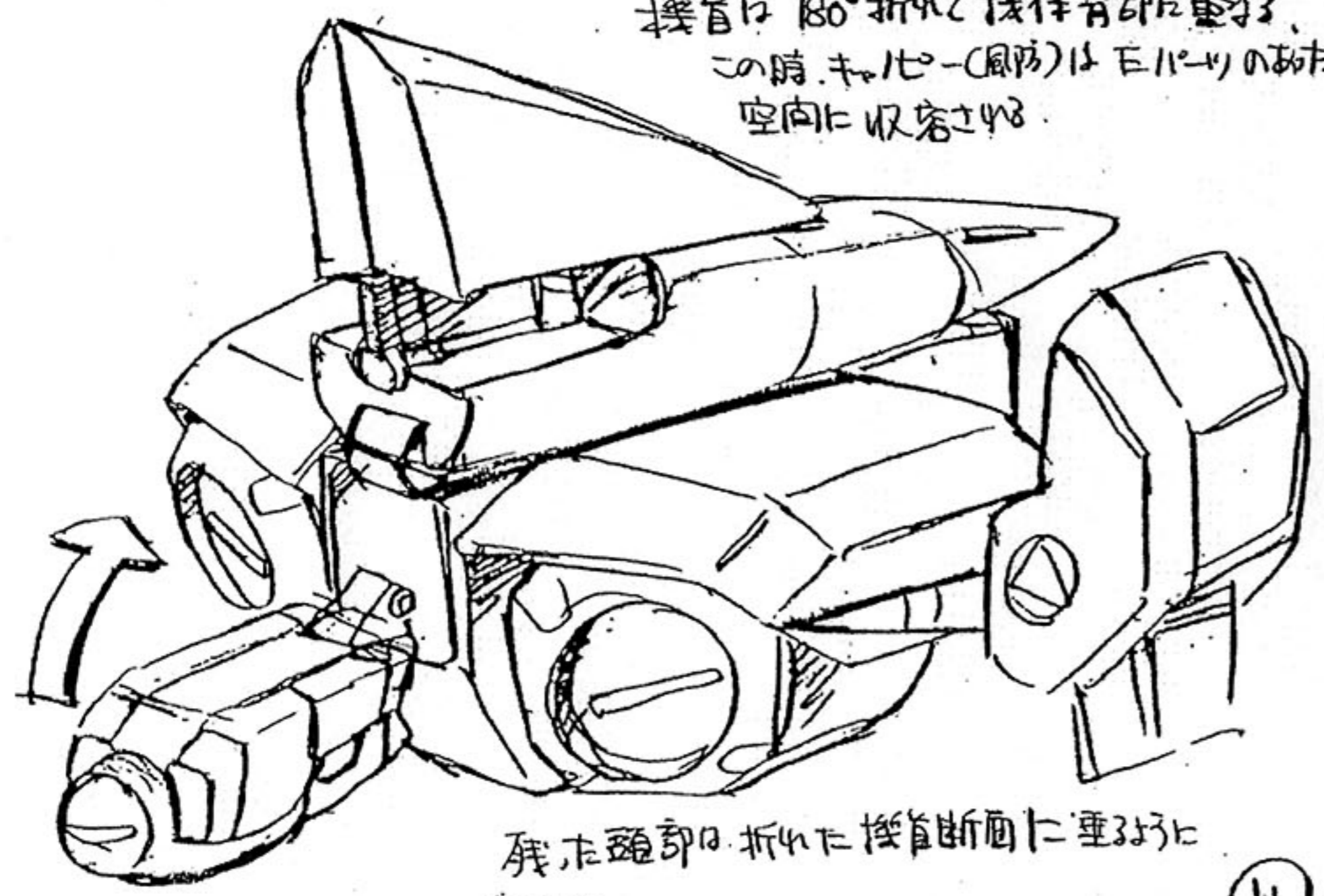
9

機首が回転して113°向に両側の腕が
機首中心軸より下ろすに折れ、下に合致する。



10

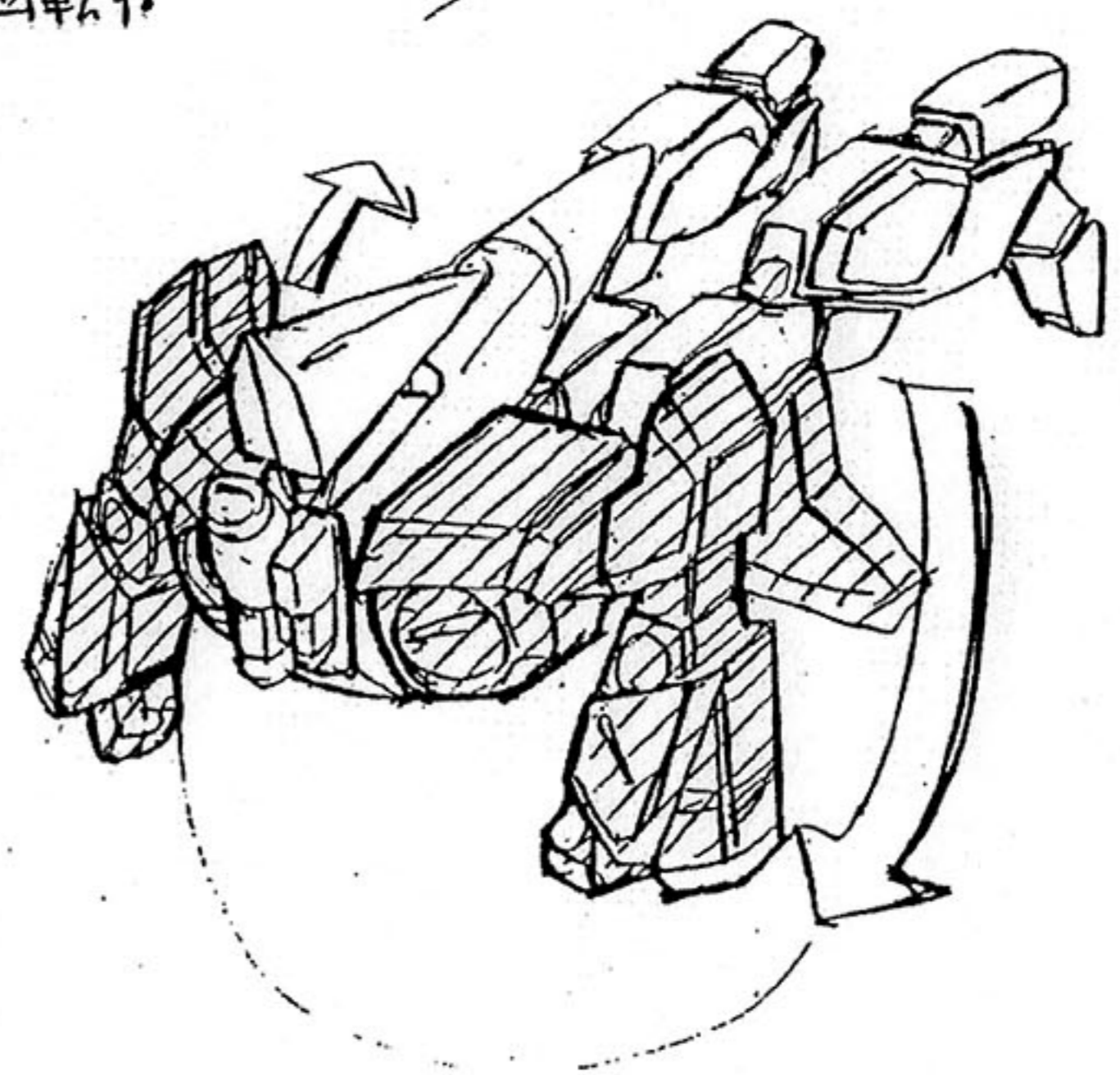
機首は180°折れて機体背部に重なる、
この時、キャピタ(風防)はEハッチのあたりに
空間に収容される。



残った頭部は折れた機首断面に重なるように
起きる。

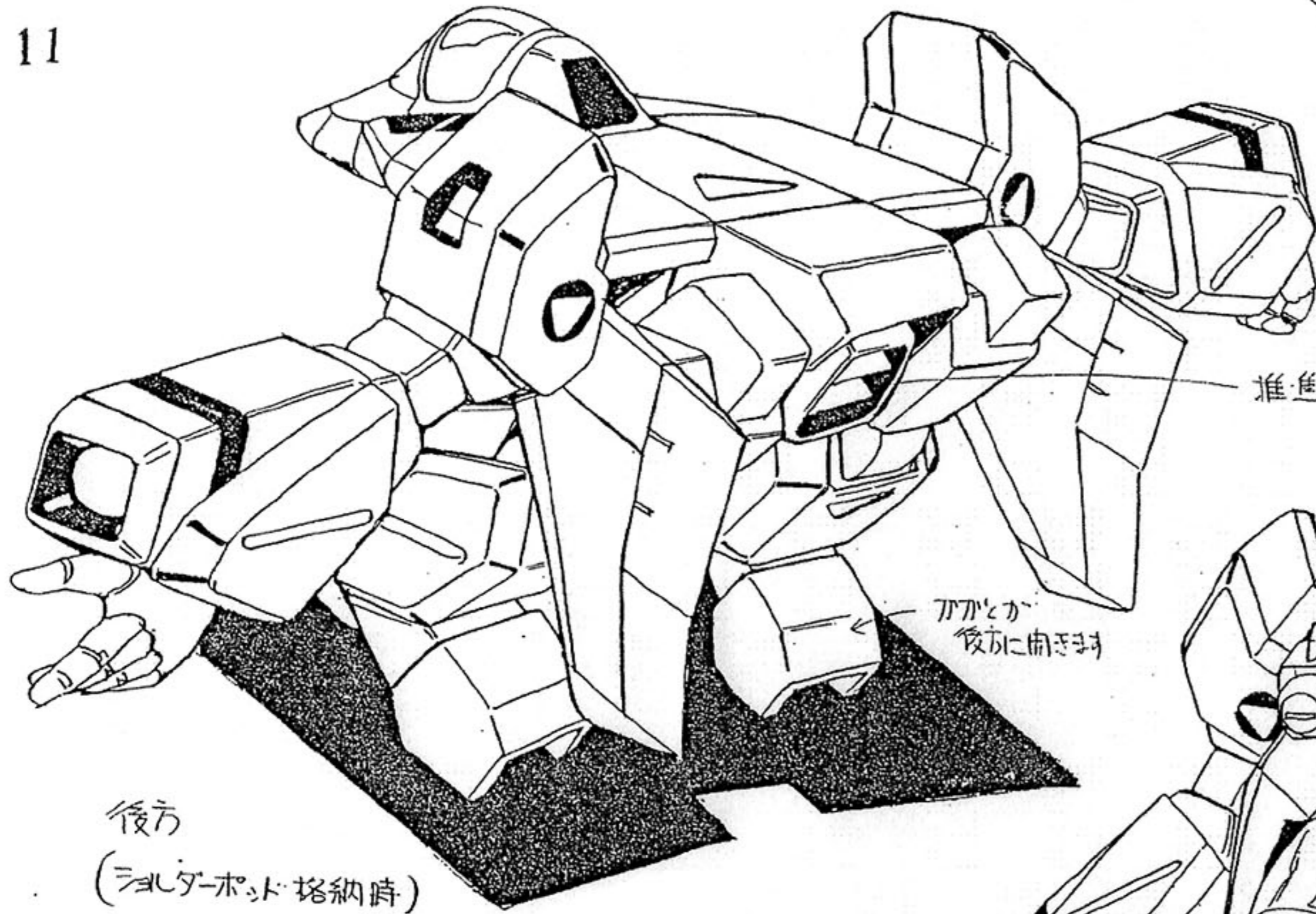
11

主翼部、両胸部、両腕部を残して胸部を支点に脚部を下に下ろして
90°回転する



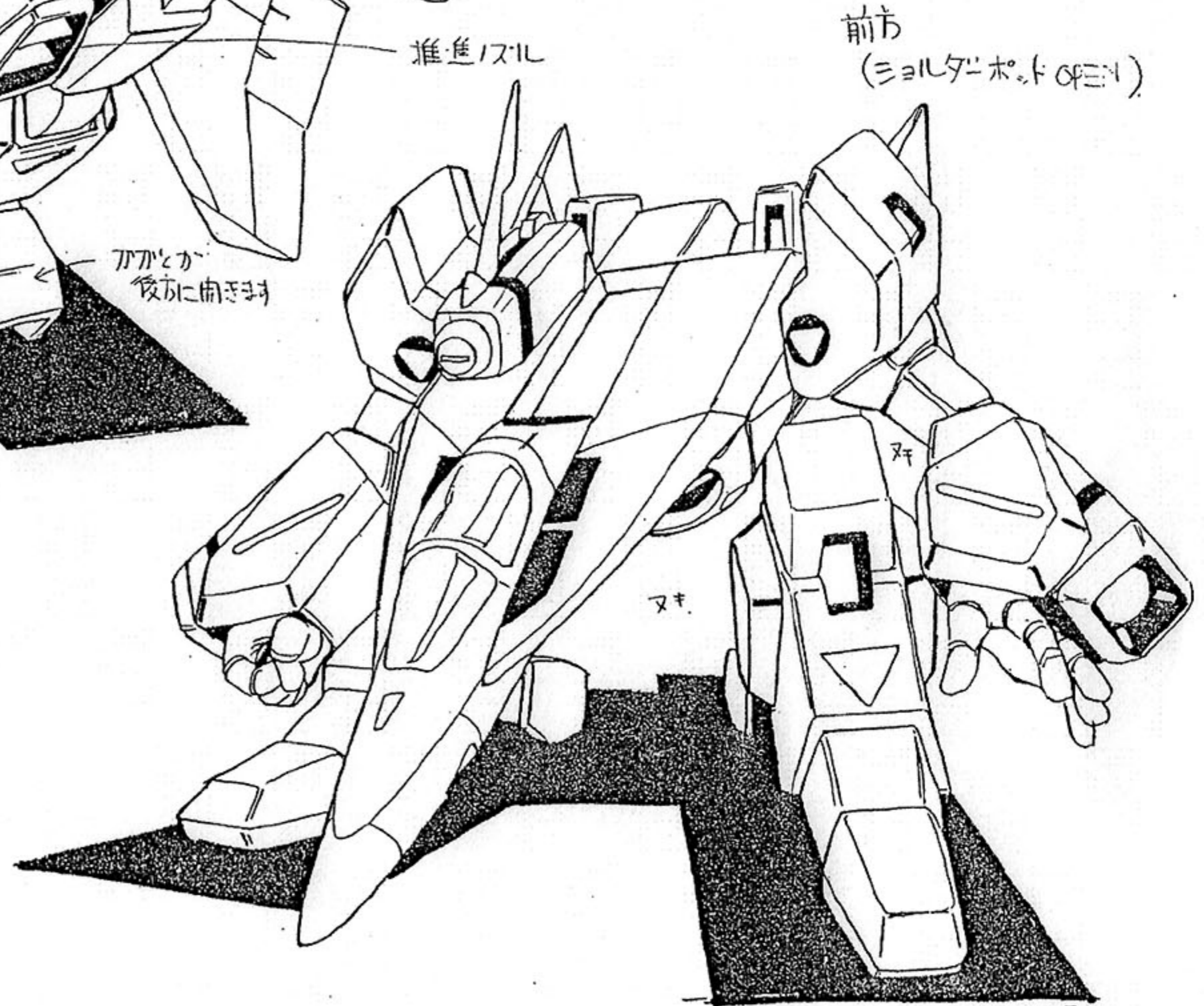
12

《ギオス:アモダイバー ①》

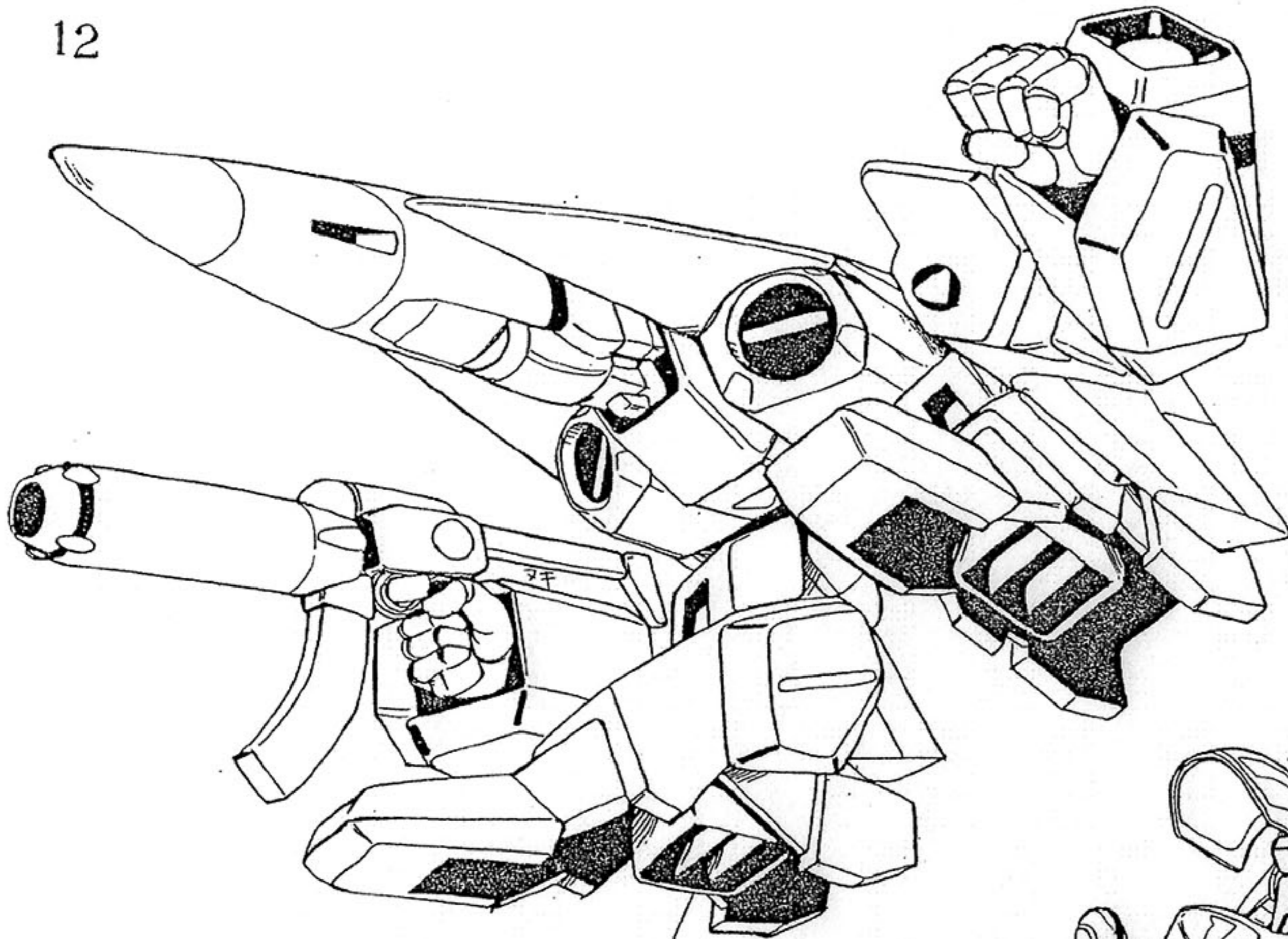


後方
(ショルダーポート格納時)

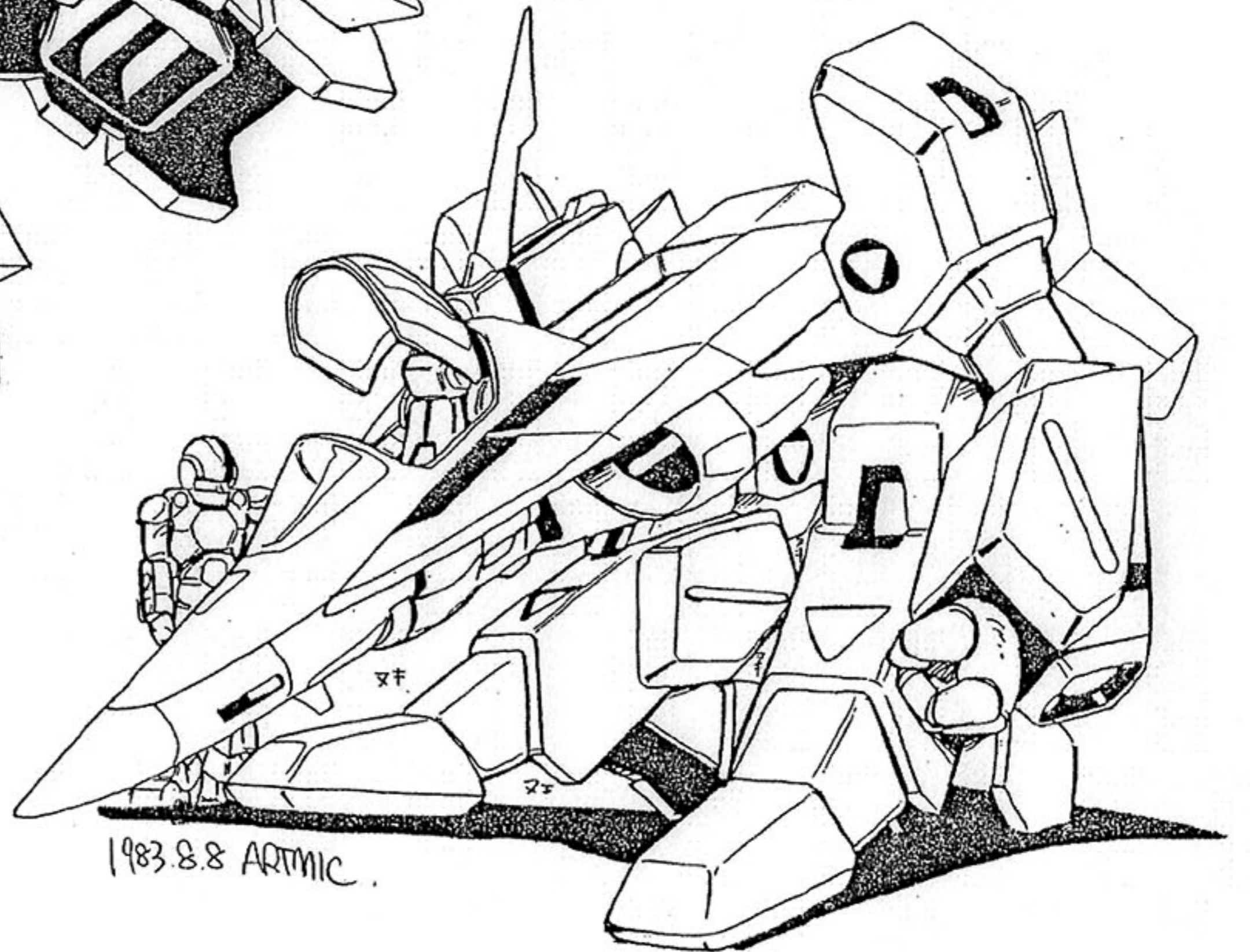
足のホバリングノズルで地上2m~20mの高度で
100~300km/hでステータク走行します。



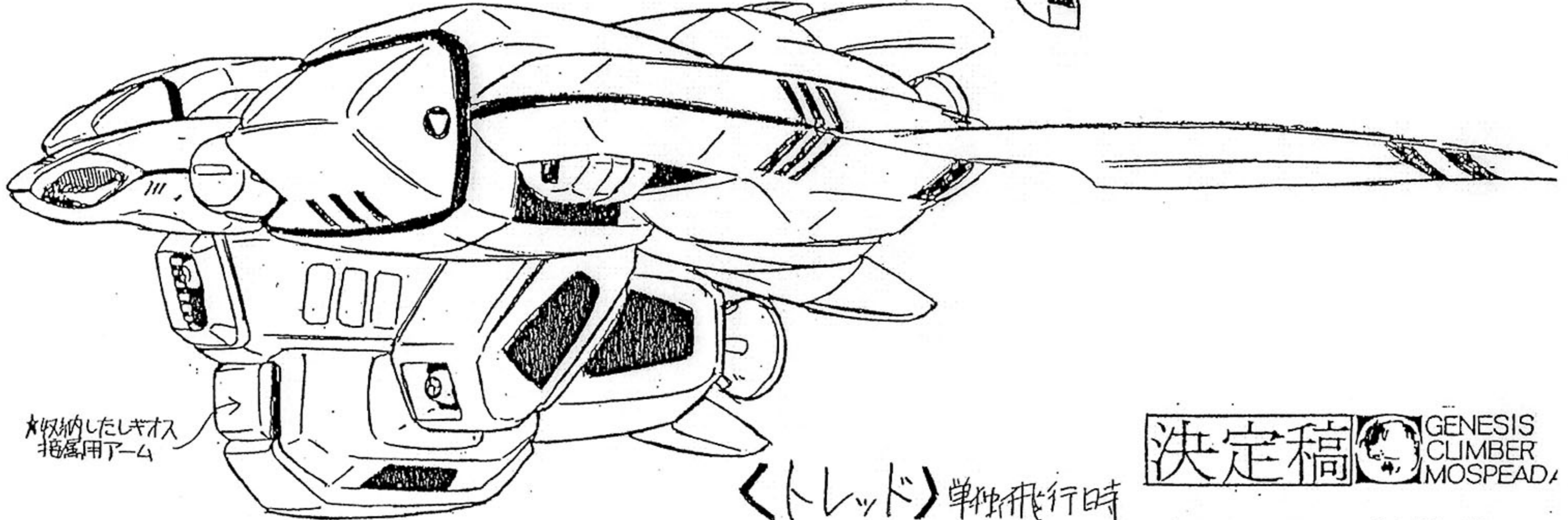
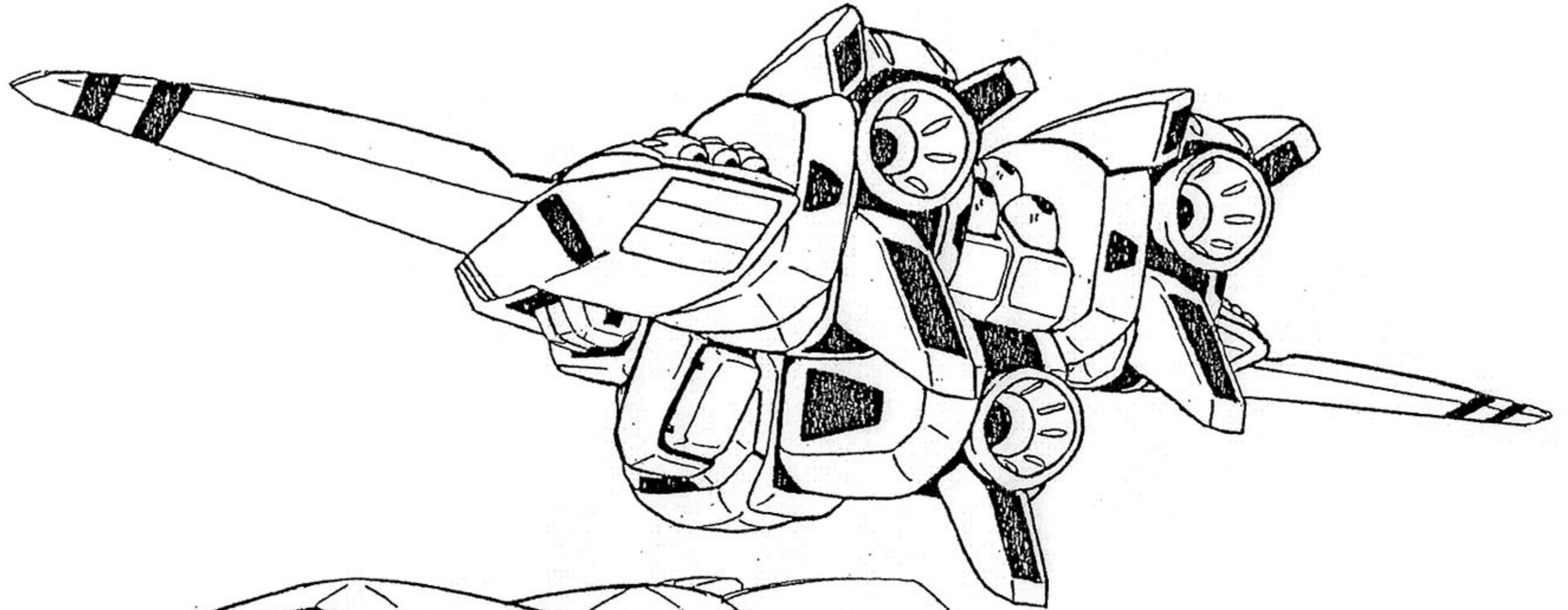
前方
(ショルダーポートOPEN)



ホバリングノズル



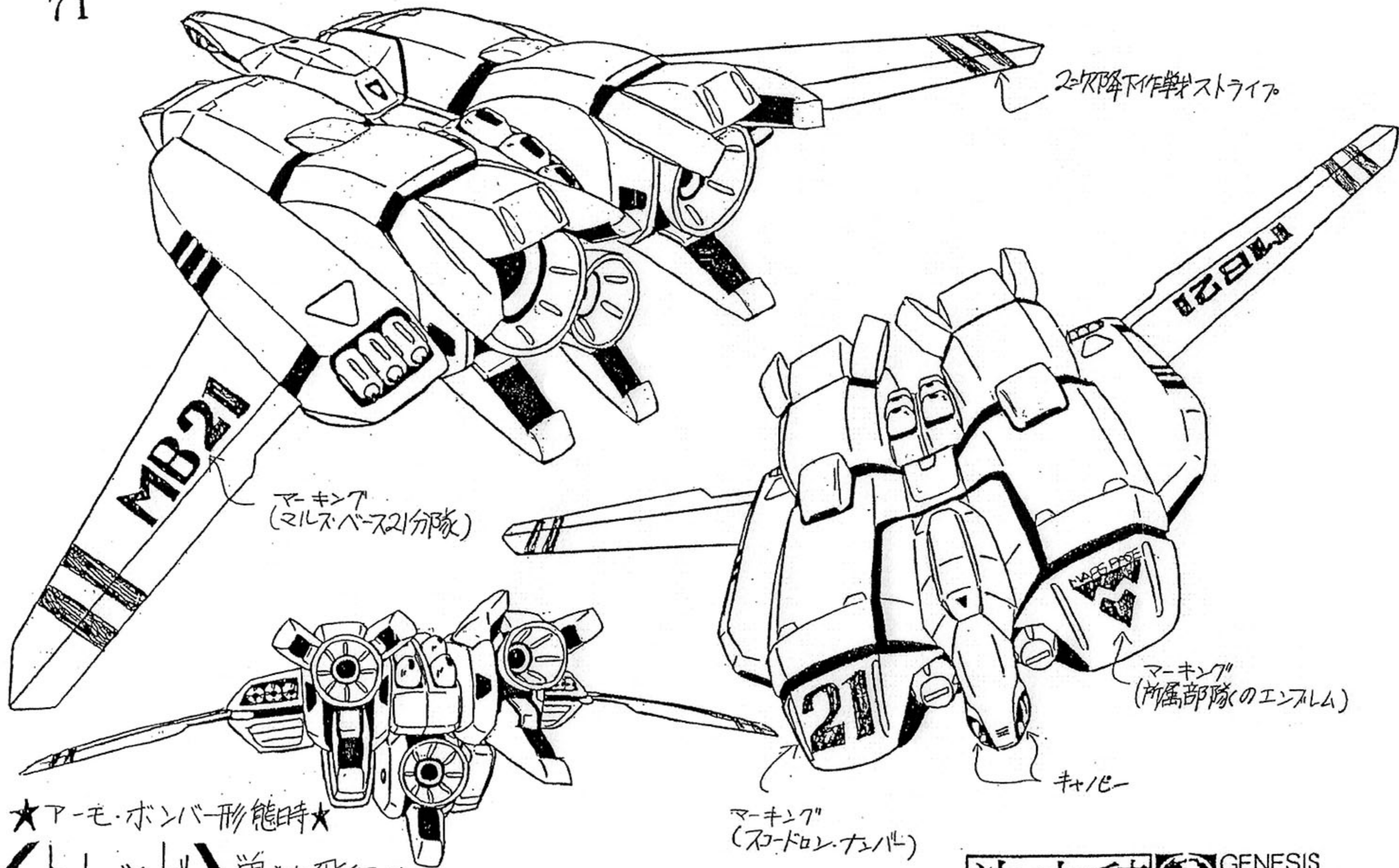
1983.8.8 ARTMIC.



★収納したシギオス
格闘用アーム

〈トレッド〉単独飛行時

決定稿  GENESIS
CLIMBER
MOSPEAD



2次降下作業機ストライプ

MB21

マーキング
(ミルスバース21分隊)

マーキング
(所属部隊のエンブレム)

21

キャビ

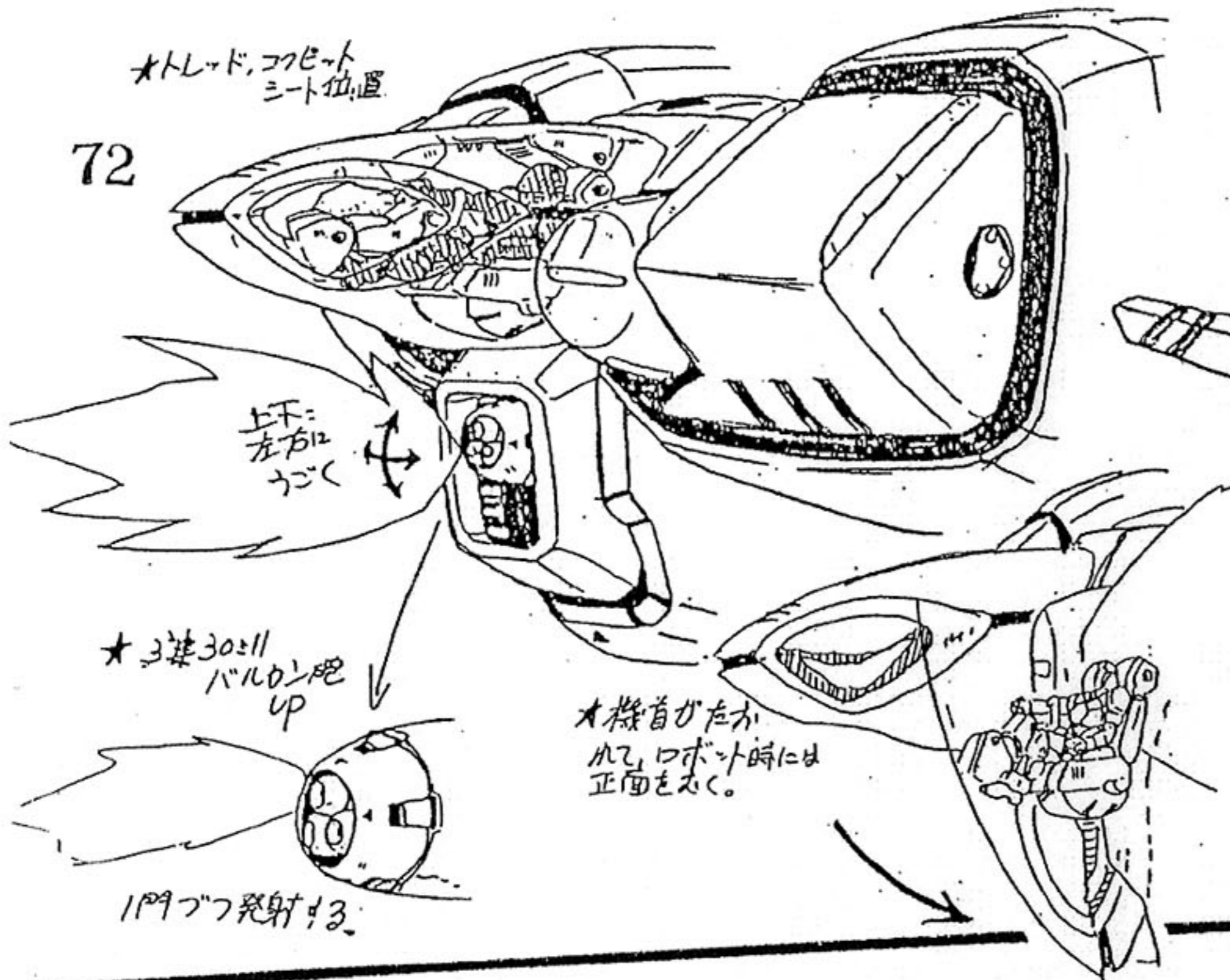
マーキング
(ソロ飛行機)

★アモ・ボンバ形態時★

〈トレッド〉単独飛行時

72

*トレッド、コクピット
シート位置



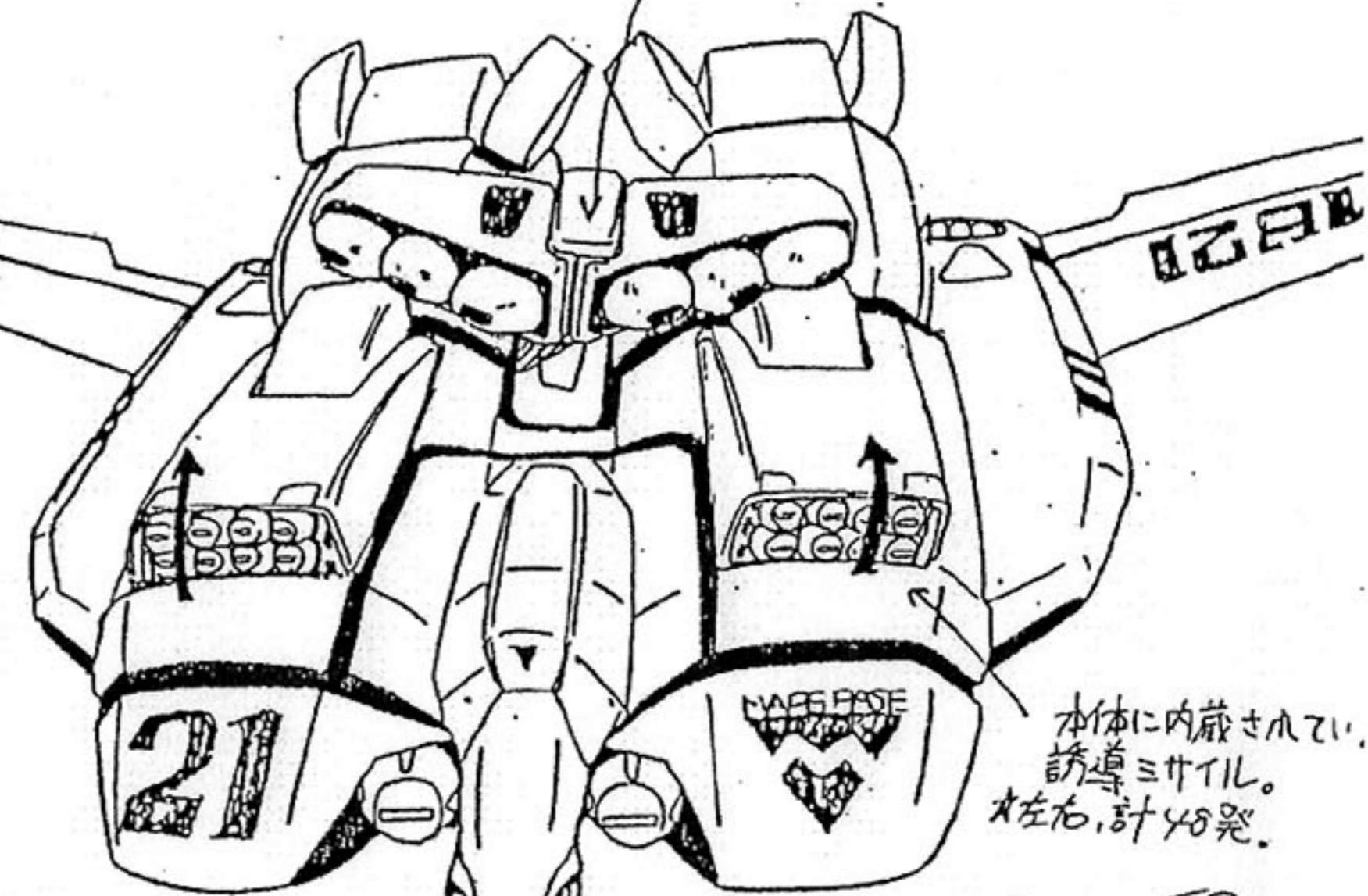
上下
左右は
うごく

*30mm
バルカン砲
UP

*機首がたか
れて、ロボット時には
正面をむく。

199mm発射口

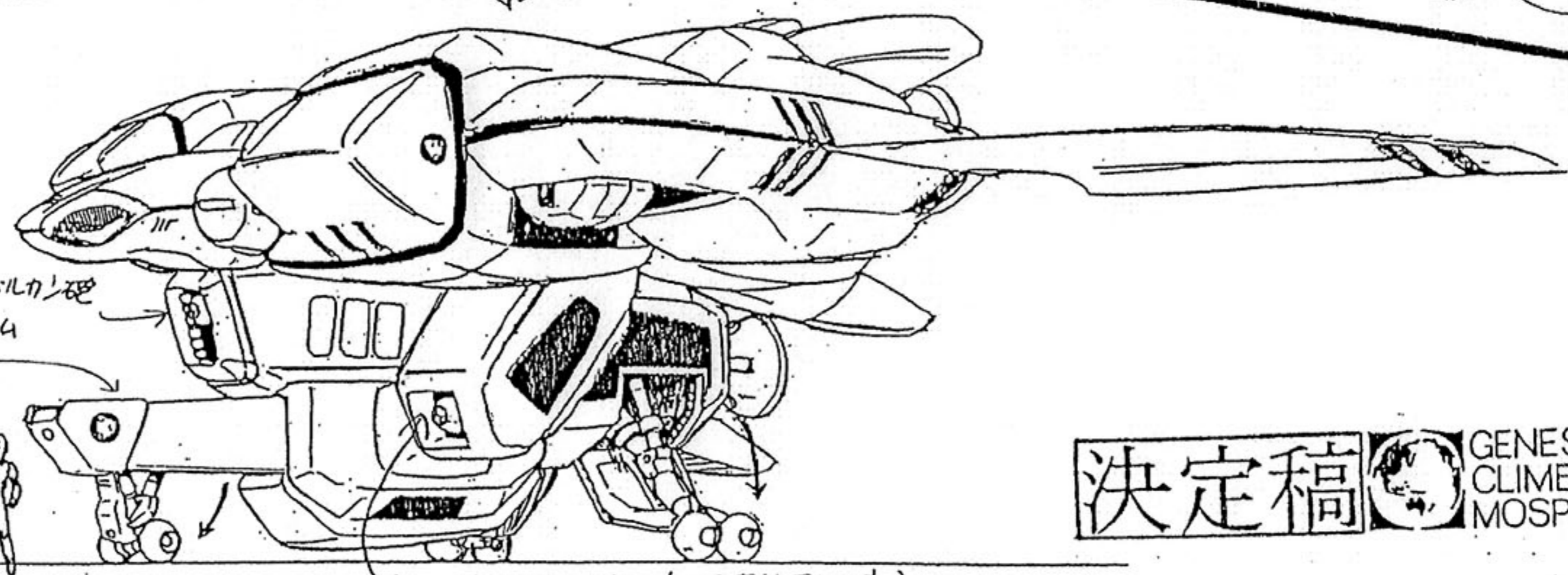
背部レーザーポインターキャニスター
開いたところ。



本体に内蔵されてい
誘導ミサイル。
*左右、計48発。

*誘導ミサイル
UP

トレッド着陸時



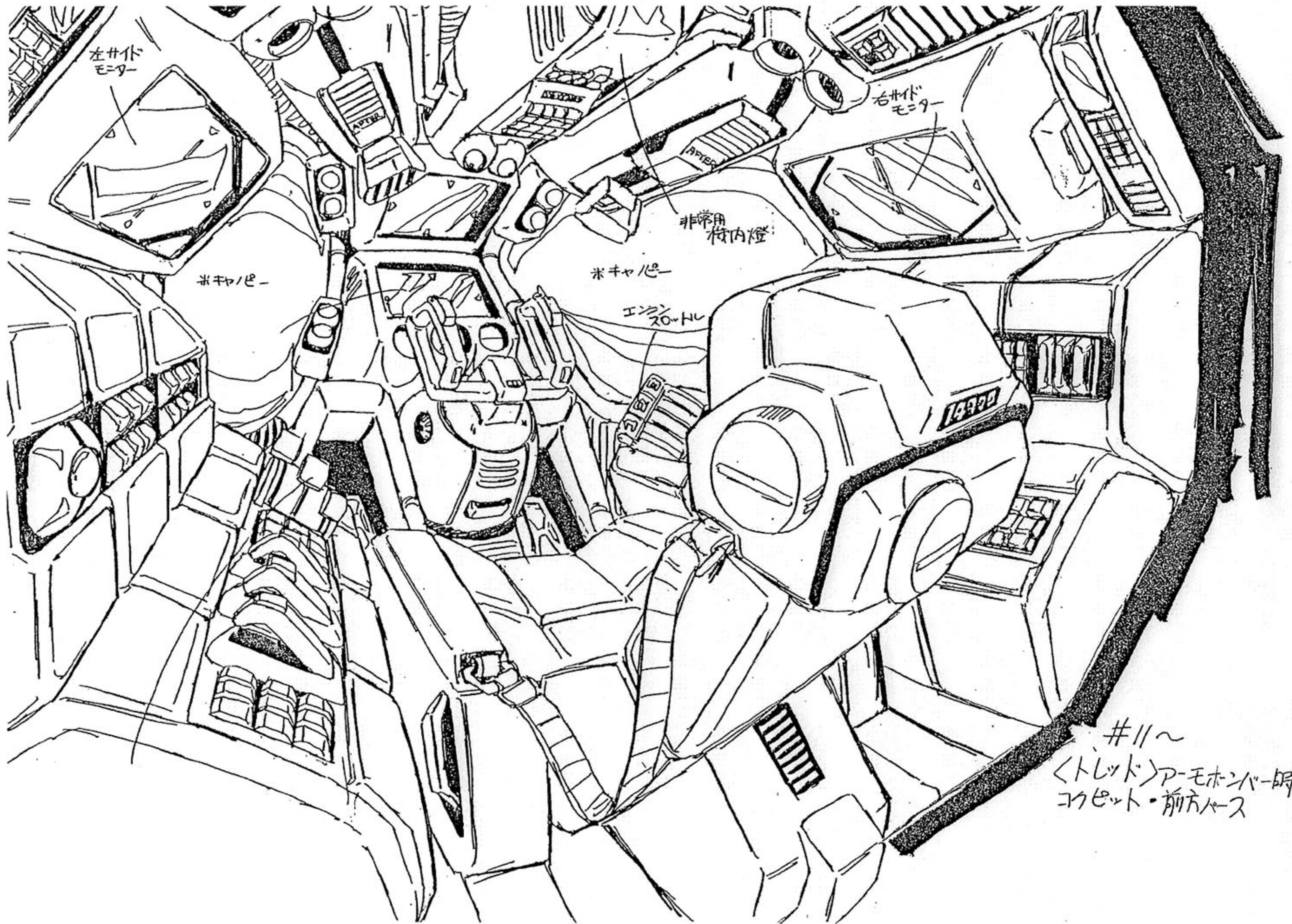
*バルカン砲
前輪はレギオス接合部-4
下からでてくる。



<トレッド>

決定稿 GENESIS CLIMBER MOSPEADA

© 1988 BANDAI



左サイド
モニター

右サイド
モニター

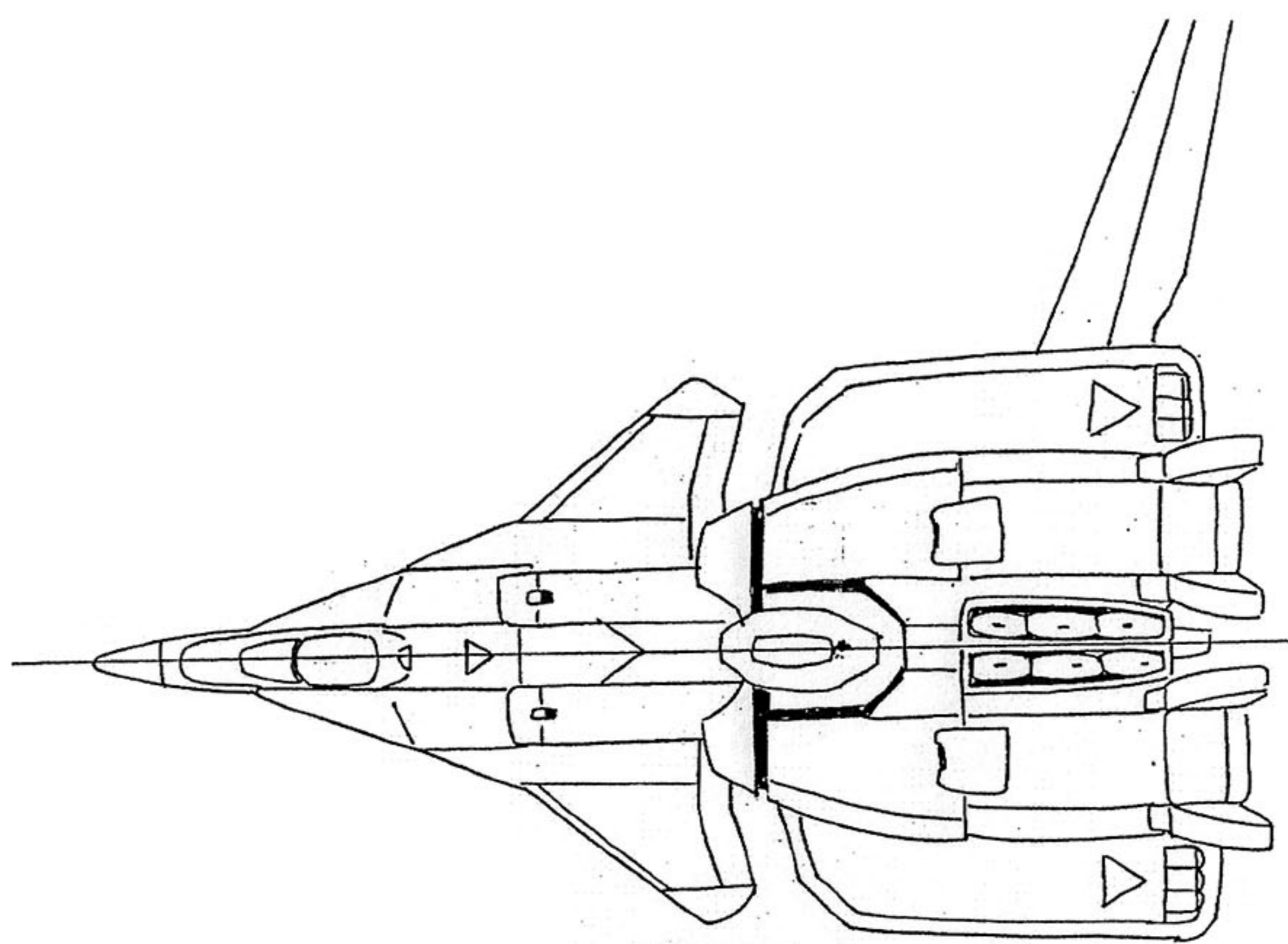
非常用
枝内燈

メーター

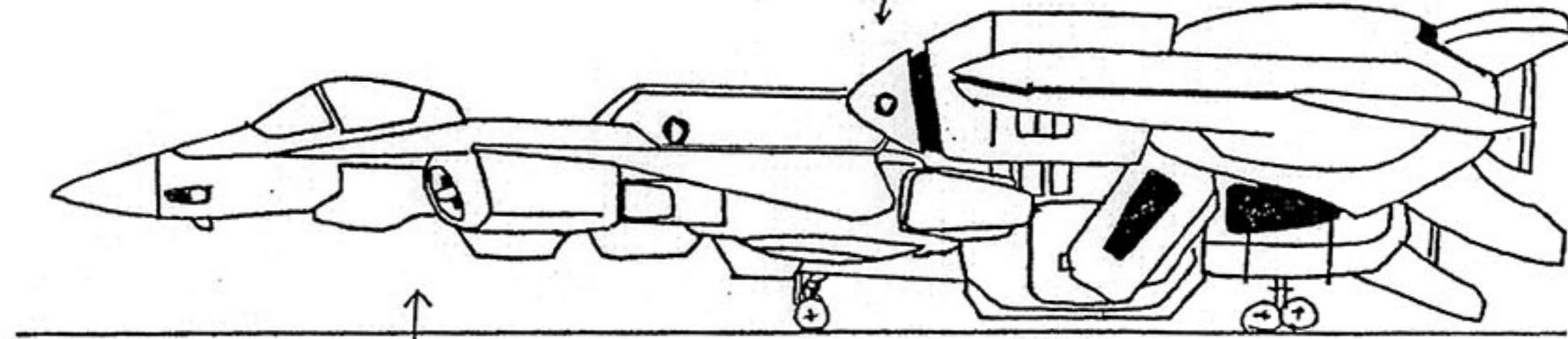
メーター

エンジン

#11~
<トレッド>ア-モホンバ-時
コクセツ・前方パ-ス

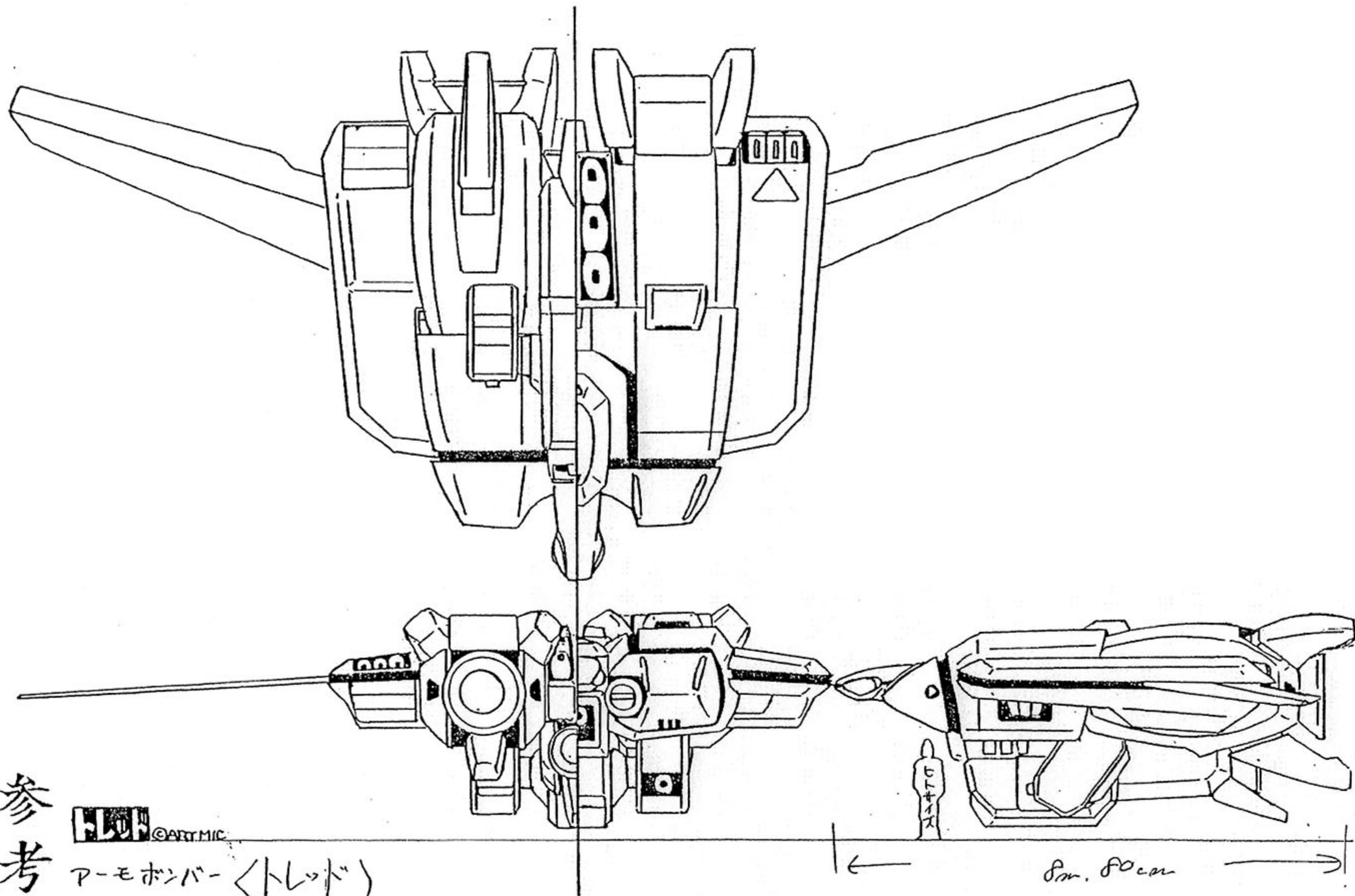


★シギオス、尾翼をはずせん



★シギオス、脚をはずせん

#10.
(シギオス、トシッド合体(1P7-2).)

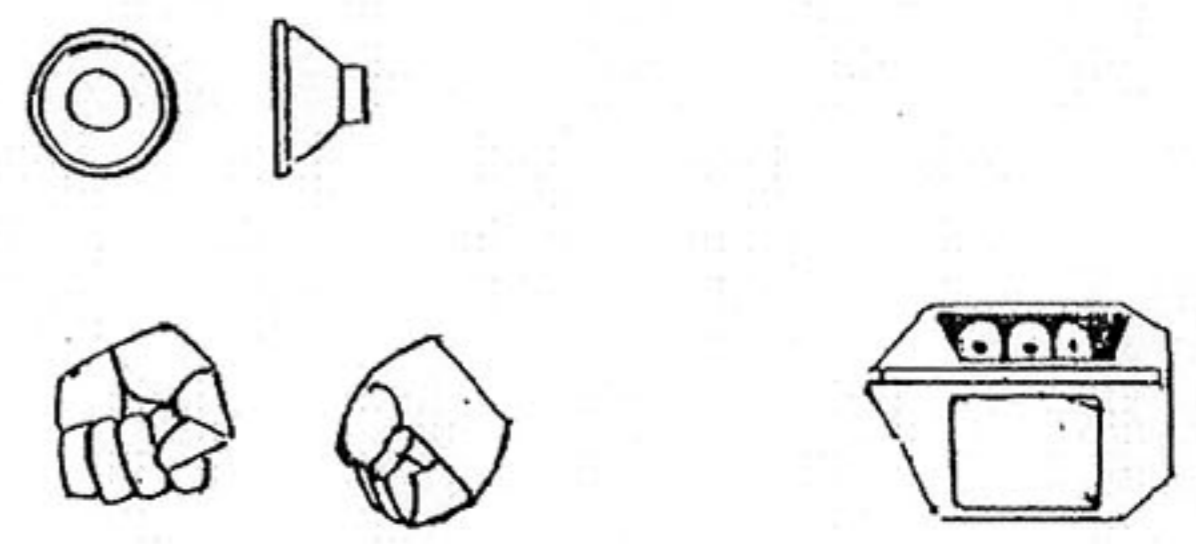
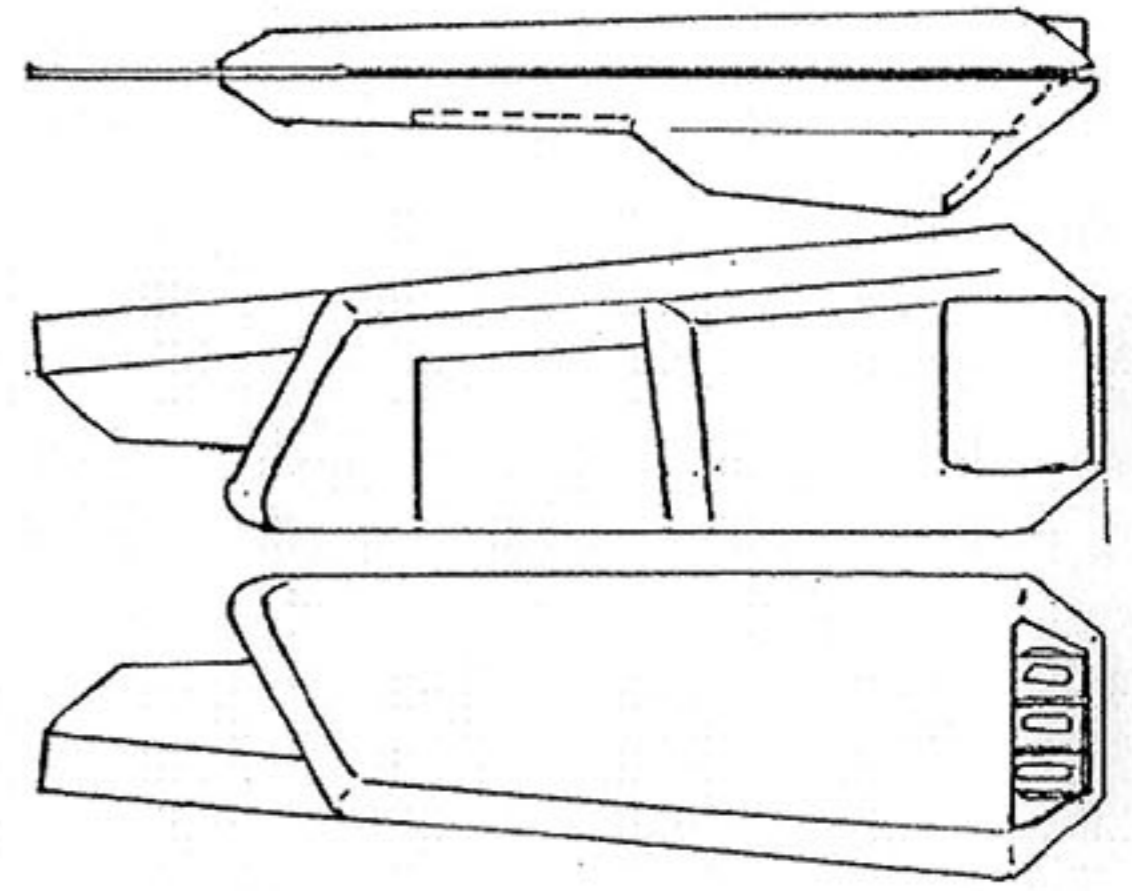
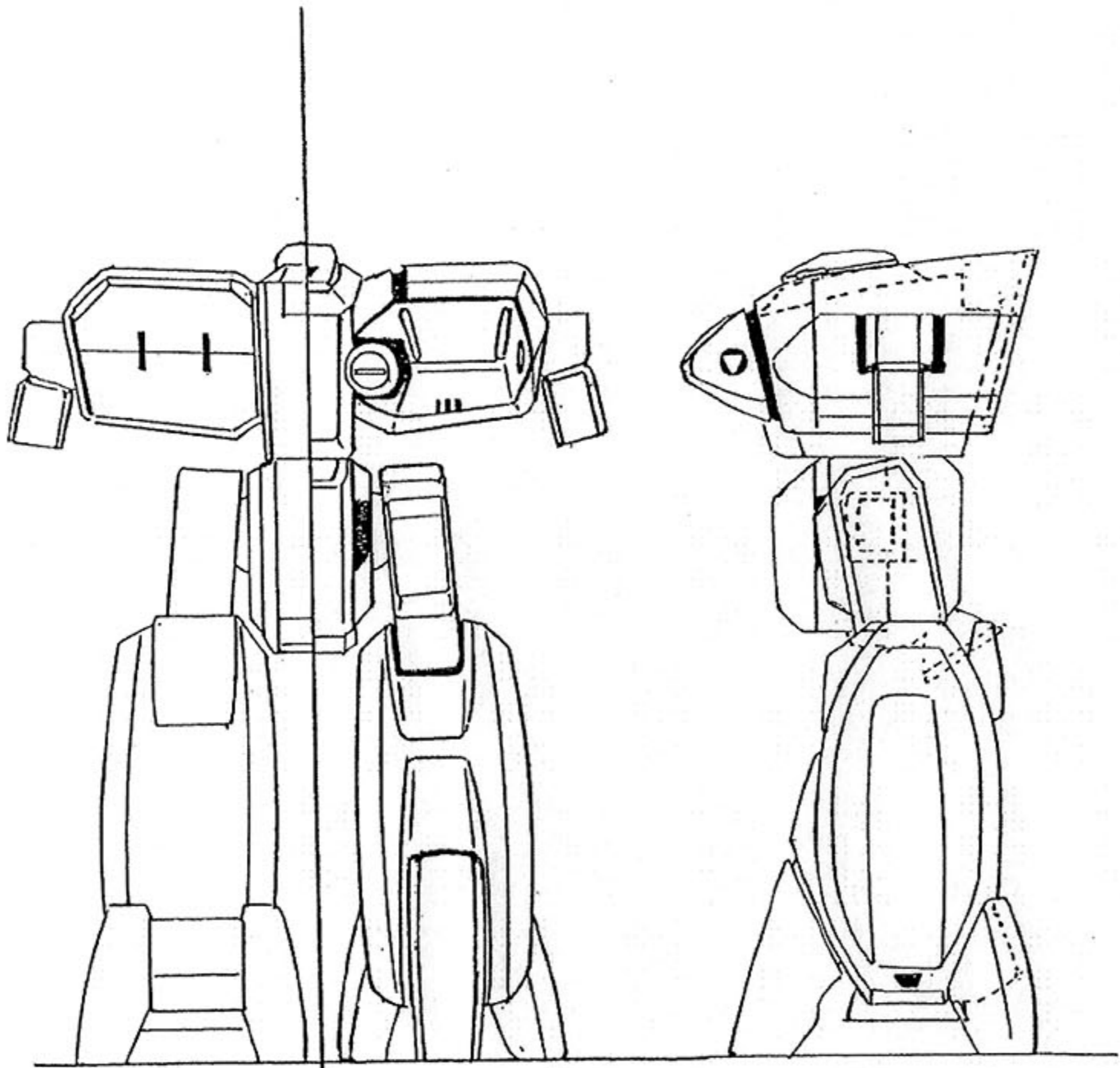


参考

FLON ©ART.MIC

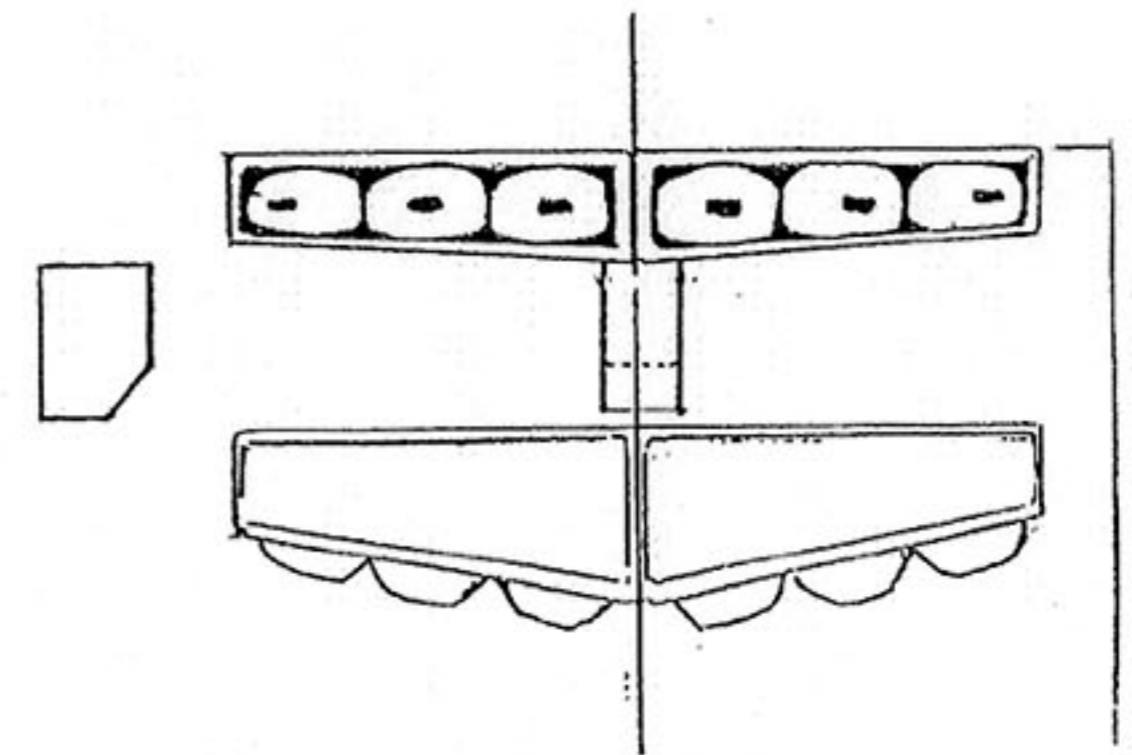
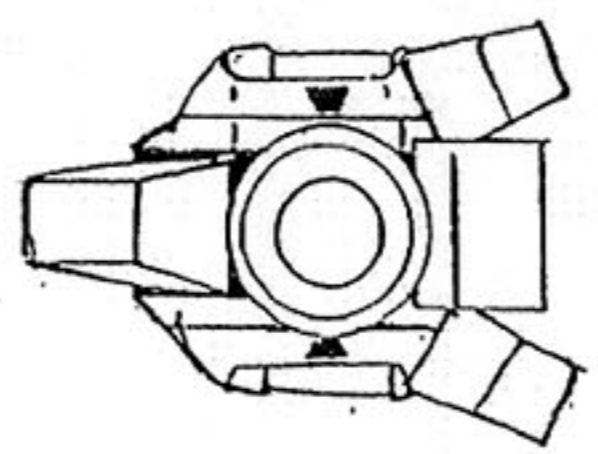
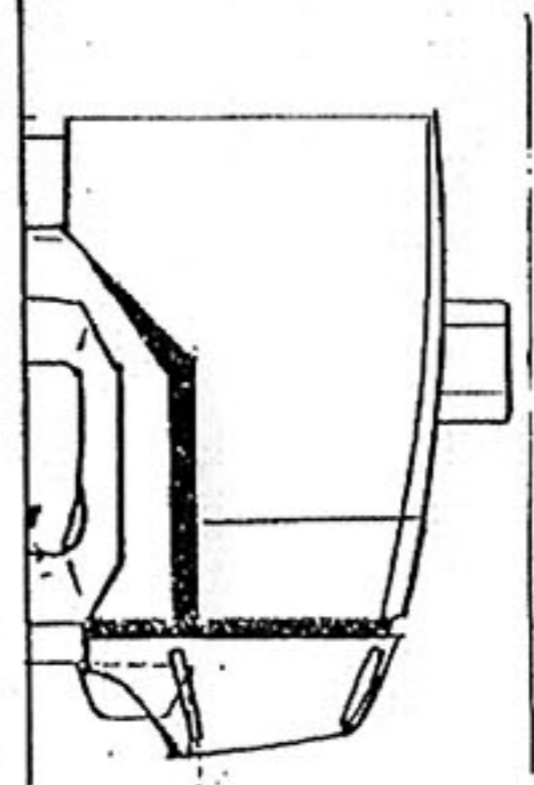
アーマホンバー〈トレッド〉

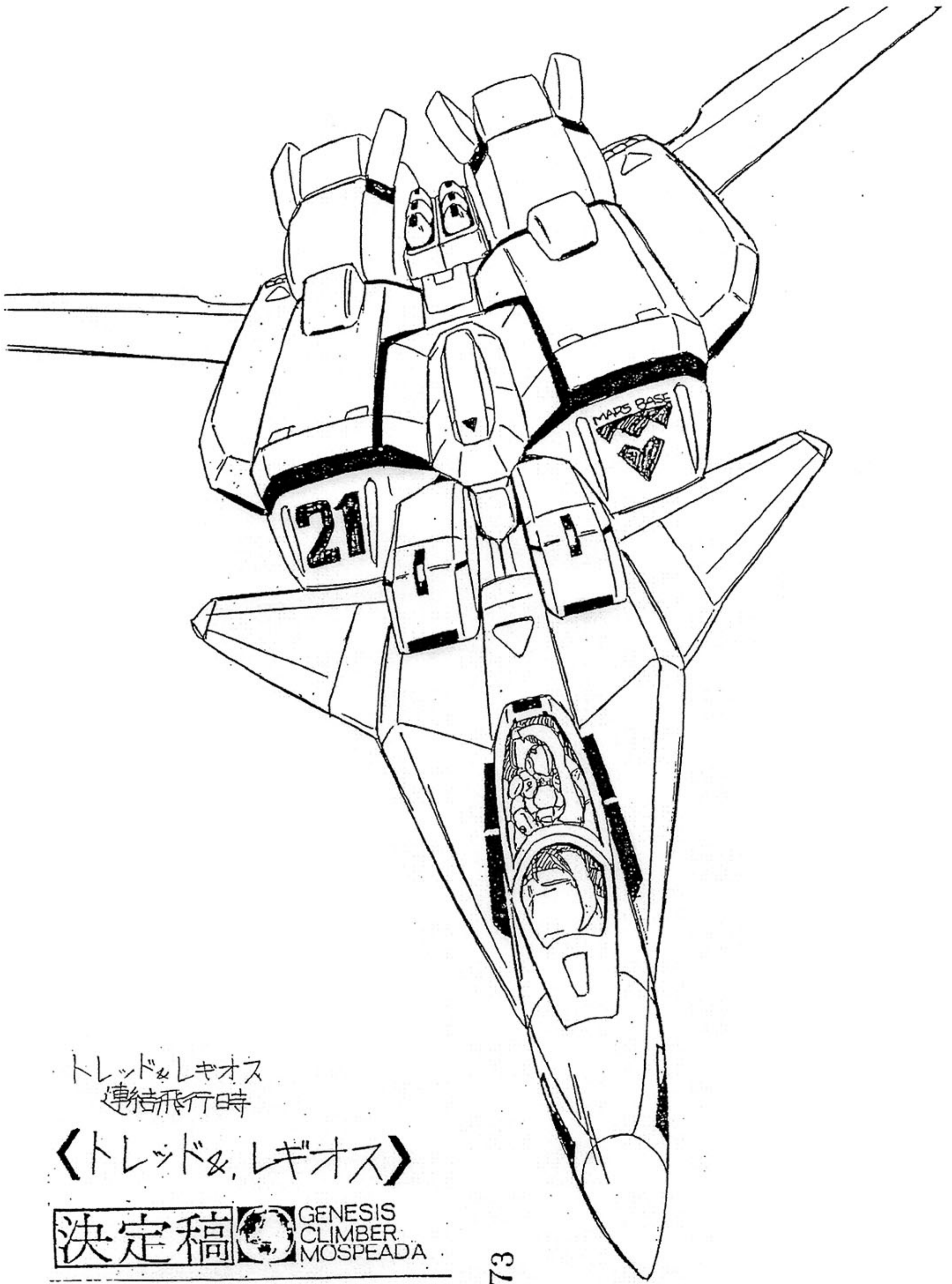
80cm



参考

★ア-モユルザ-〈トロード〉



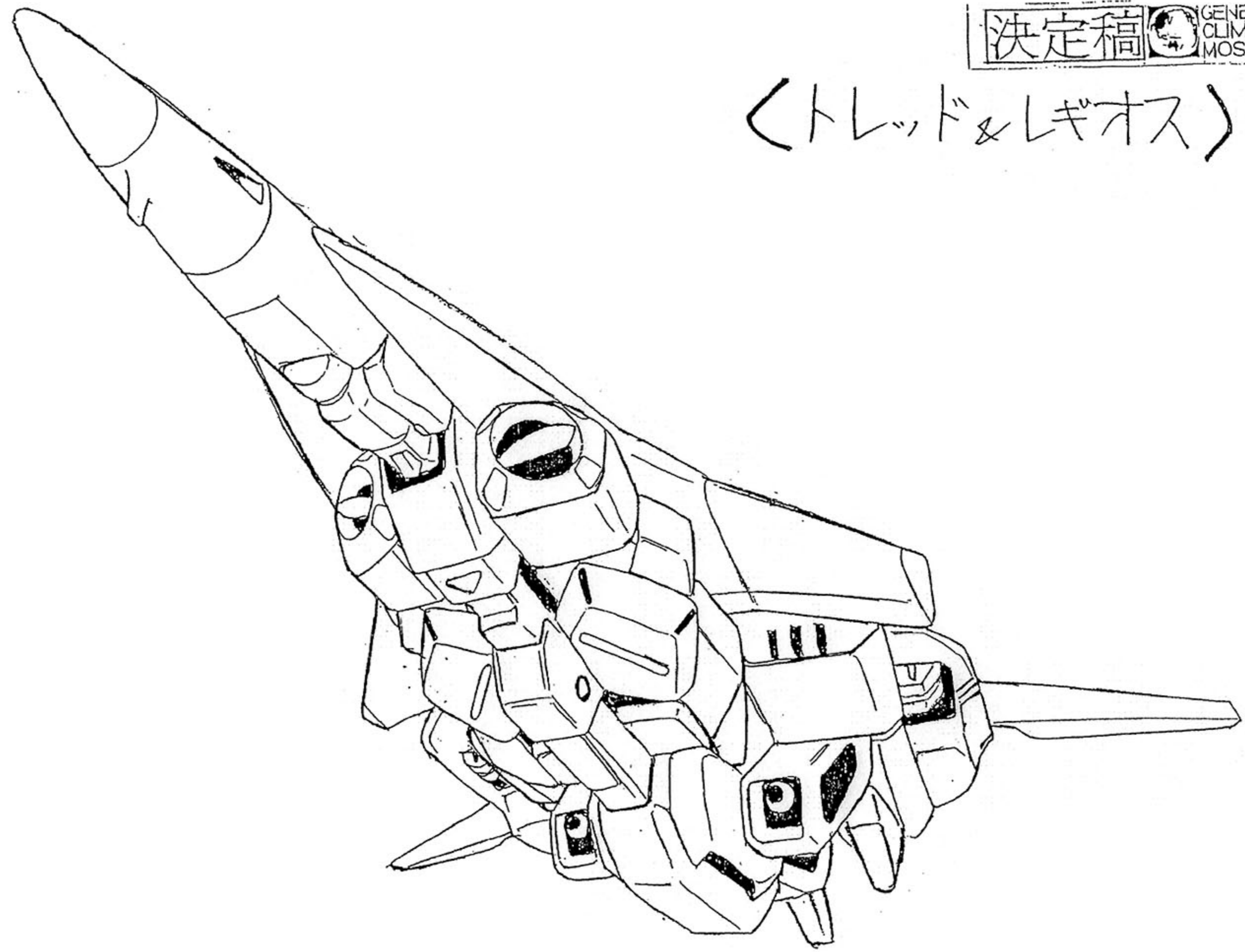


トレッド&レギオス
連結飛行時

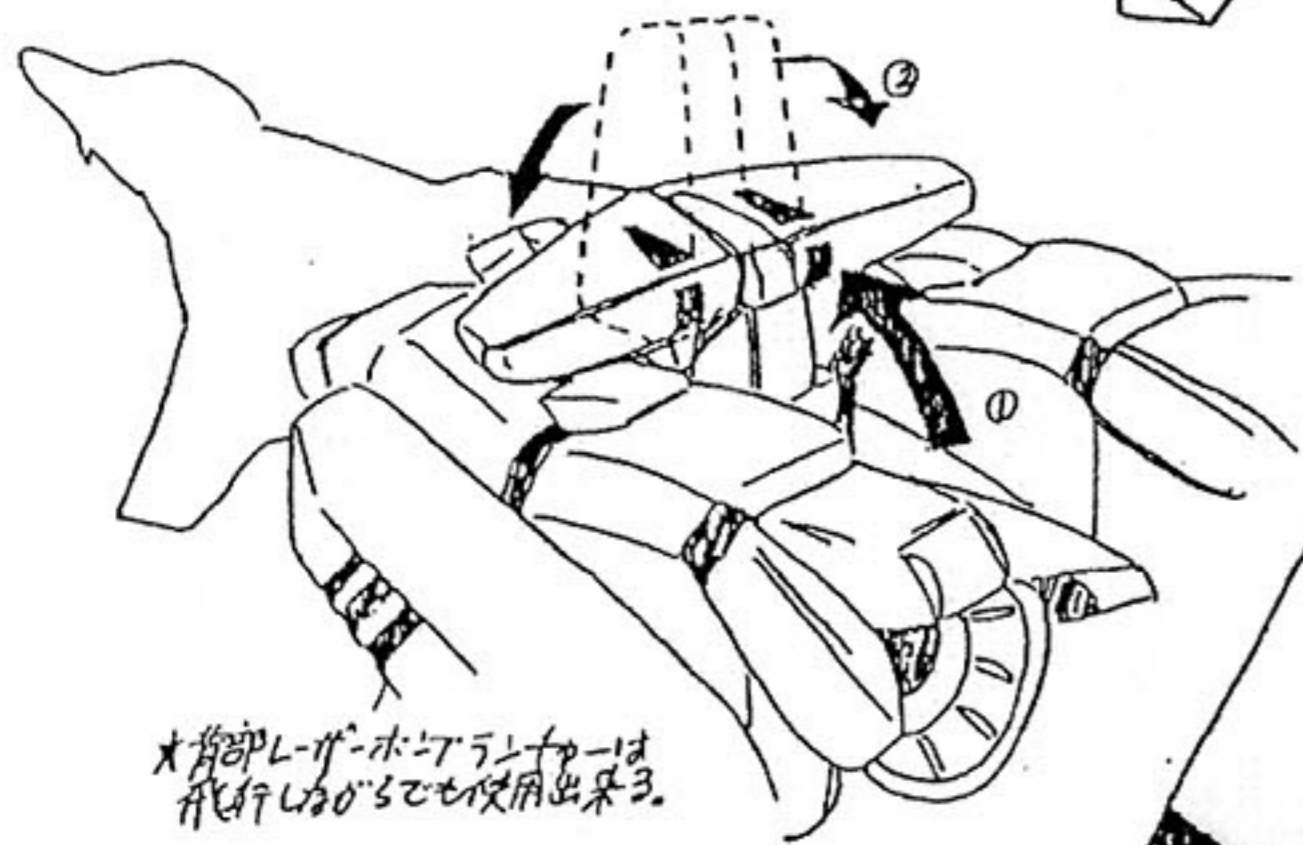
〈トレッド&レギオス〉

決定稿  GENESIS
CLIMBER
MOSPEADA

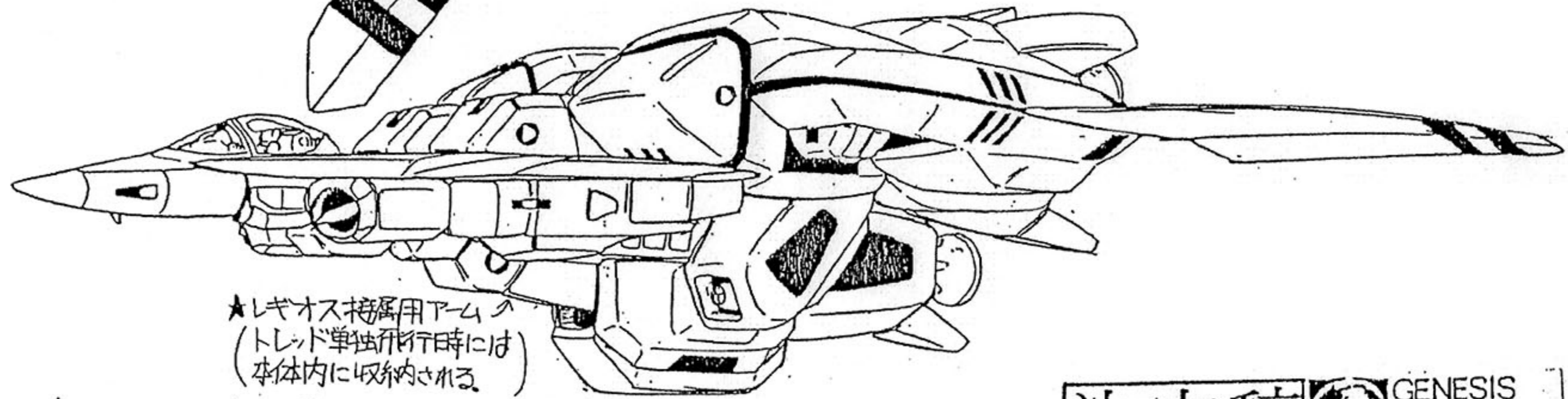
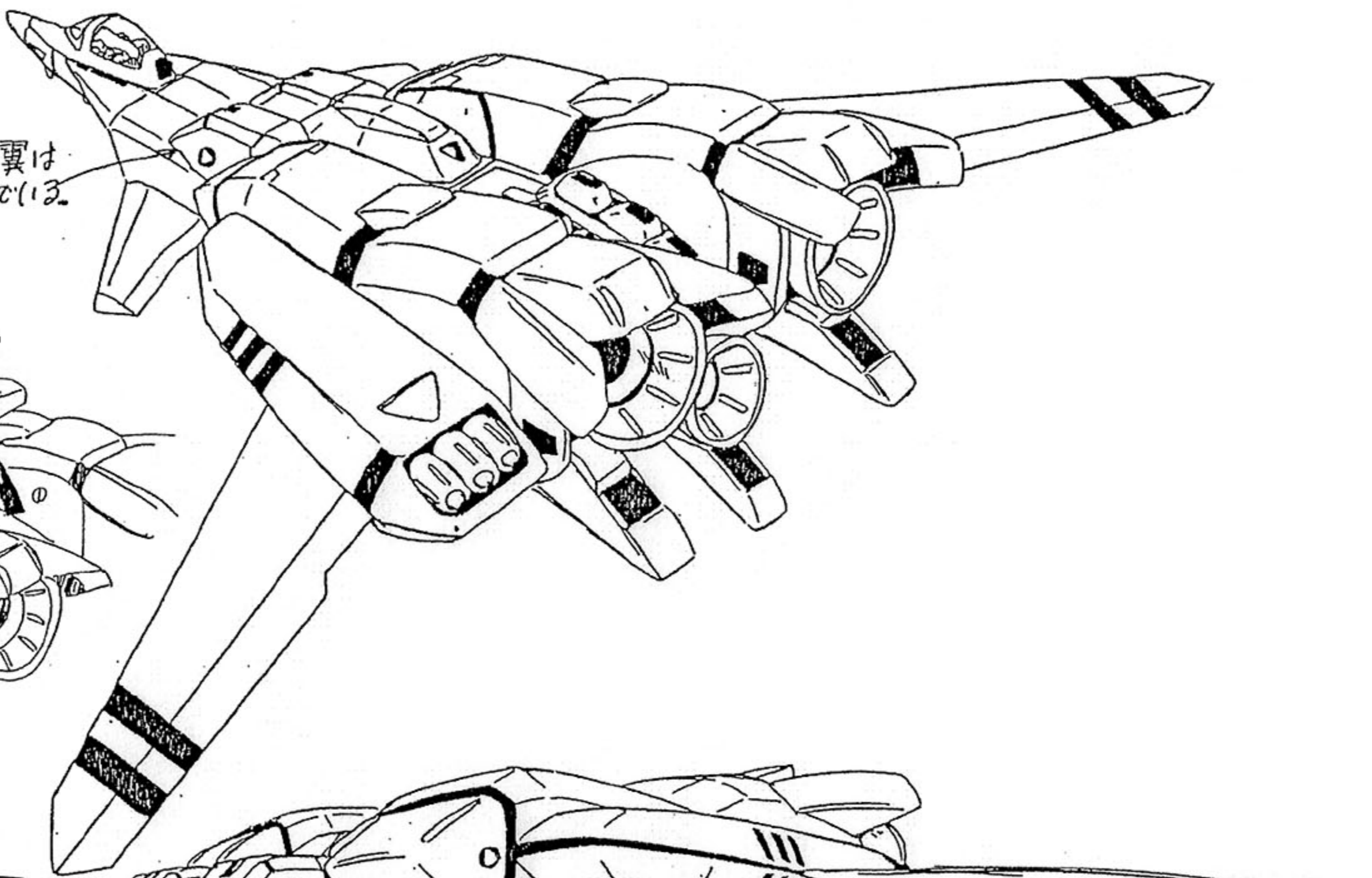
(トレッド&レギオス)



★レギオスの尾翼は折りをたんでいる。



★後部レガ-ホ-トラン-チャーは飛行時のみで使用出来る。

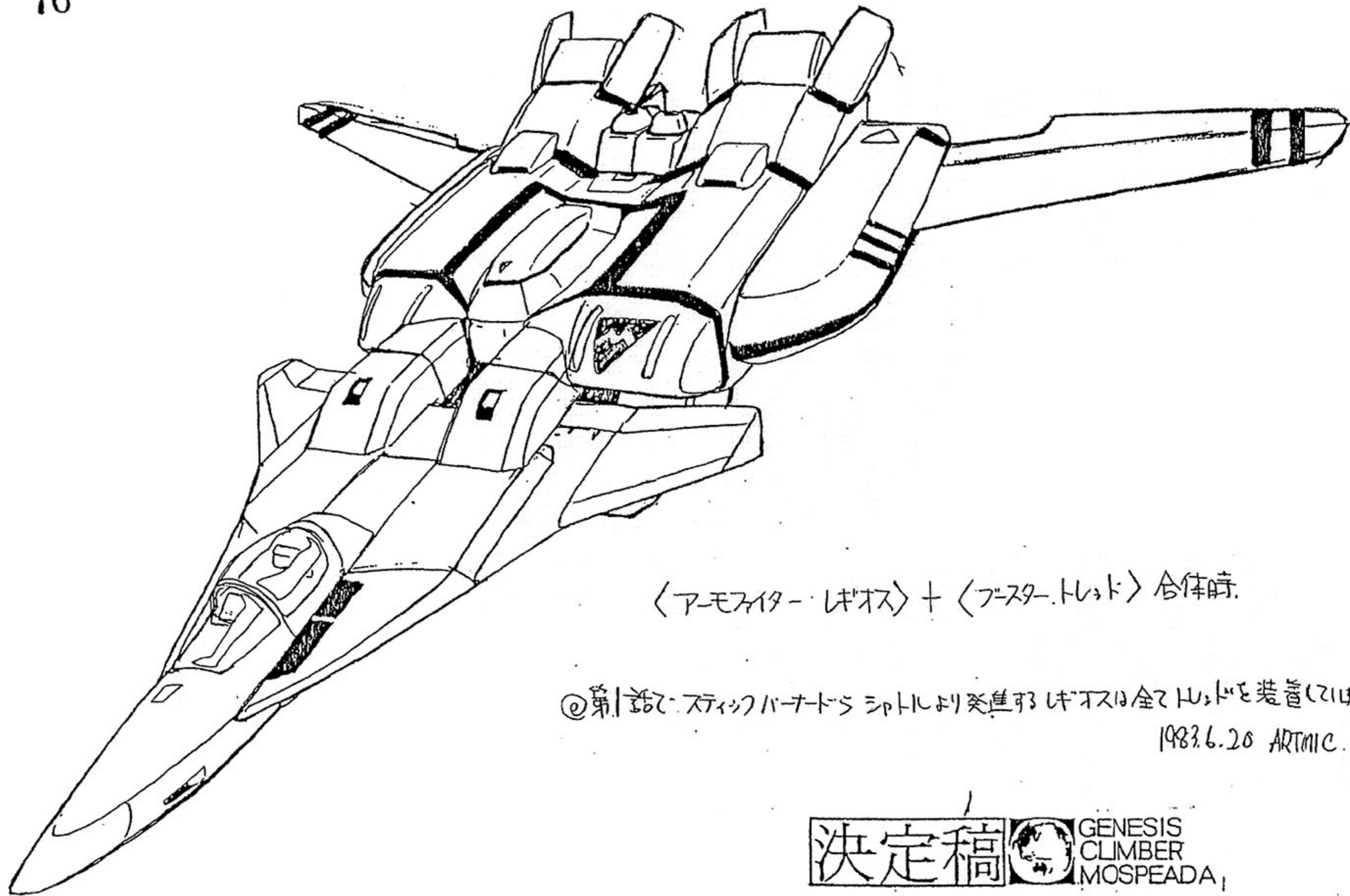


★レギオス接属用アーム (トレッド単独飛行時には本体内に収納される)

トレッド&レギオス

1987.6.18 ARTMIC.

決定稿  GENESIS CLIMBER MOSPEADA



〈アモナイト・ギアス〉 + 〈ブースト・ハンド〉 合体時.

◎第1話でスティックパーツとシフトにより突進するギアスは全てハンドを装着して14時

1983.6.20 ARTMIC.

決定稿



GENESIS
CLIMBER
MOSPEADA

98

① 通常飛行状態

② ヒットの脚を前方へ向ける。

↑
ヒットの脚

③ 翼を付け根部より45°以下に
かたむけて抵抗をまろ。

付け根

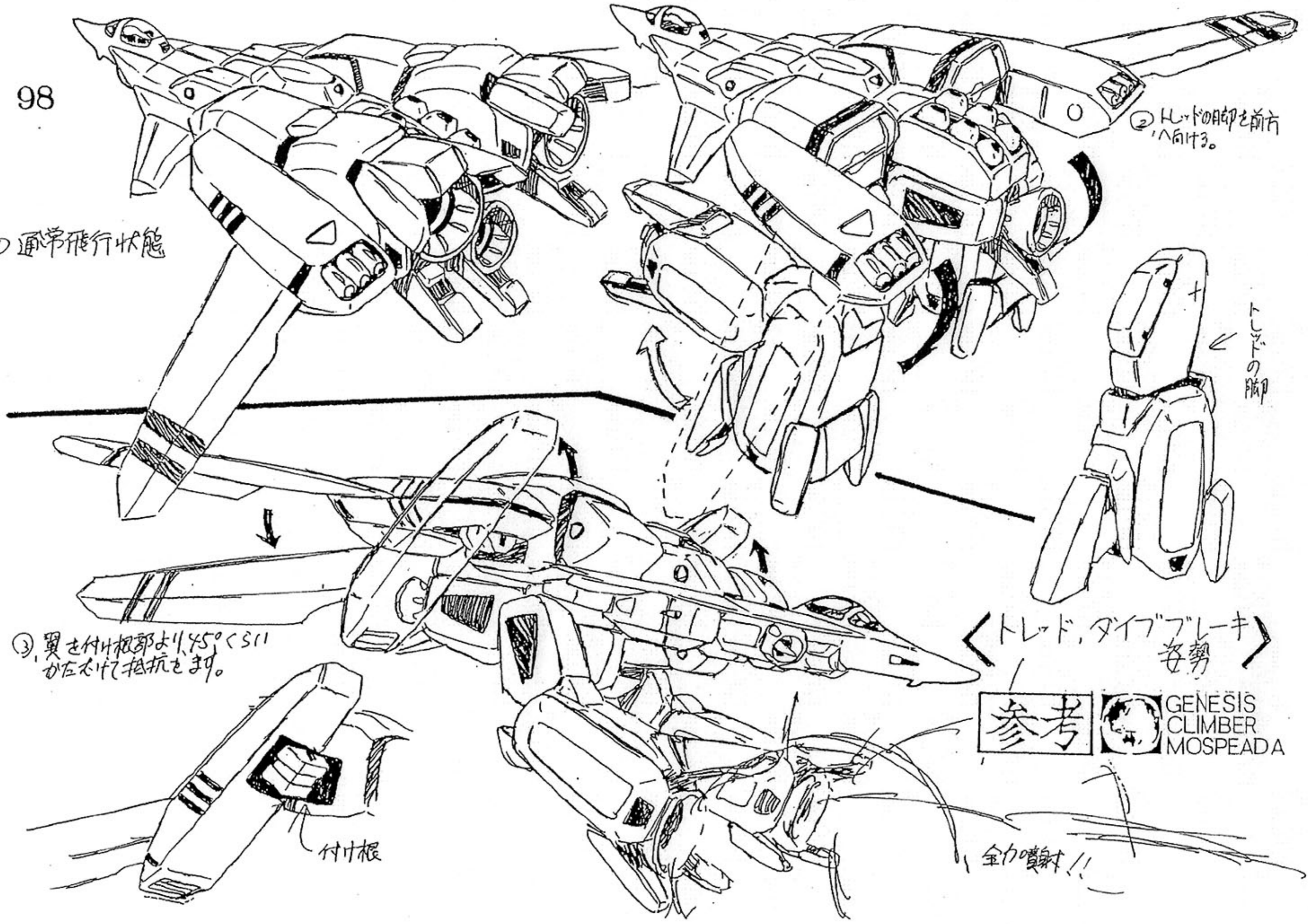
<トレッド、ダイブブレーキ
姿勢>

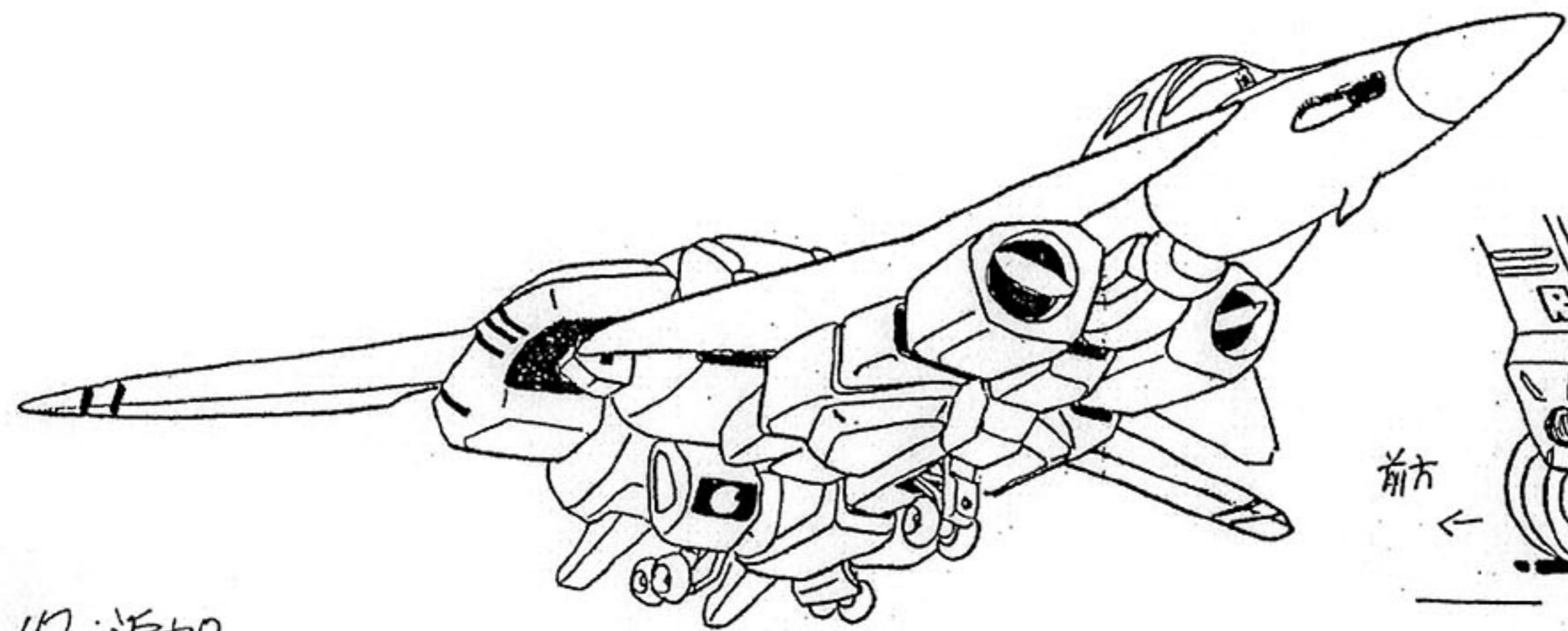
参考



GENESIS
CLIMBER
MOSPEADA

全噴射!!





#17,追加.
(トシトノギオス着陸姿勢)

